

平成29年度

水道事業統計年報

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日



宮古島市上下水道部

目 次

第1章 事業の推移

1. 事業の沿革	1
2. 平成29年度事業概要	2
3. 事業の推移	3
4. 事業の伸び率	4
5. 水道料金の変遷表	6

第2章 機構・職制

1. 機 構	7
2. 職種別職員配置	7
3. 事務分掌	8
4. 年齢別職員構成	10
5. 勤務年数別職員構成	10
6. 給与別職員構成	10

第3章 施 設

1. 主要施設所在地	11
2. 水源施設	11
3. 貯水施設	12
4. 導水施設	13
5. 浄水施設	15
6. 送水施設	18
7. 配水施設	19
8. 宮古島市配水管延長(総括)	20
9. 全島配管、施設概観図	22
10. 水源施設耐震化進捗状況	23
11. 浄水施設耐震化進捗状況	24
12. 送水施設耐震化進捗状況	25
13. 配水施設耐震化進捗状況	26

第4章 浄水統計

1. 配水量・有収水量分析	27
2. 月別、年度別、有効無効水量グラフ	28
3. 系統別配水量	32
4. 浄水場別稼働状況	33
5. 電力消費量	34
6. 次亜塩素消費量	36
7. 燃料消費量	38
8. 原浄水水質試験成績	39
9. 浄水水質の推移	42

第5章 工事施工状況

1. 月別、地区別給水装置工事施工状況	43
2. 給水装置修理、停止、開始、量水器取替状況	44
3. 配水施設修理状況	45
4. 工 事	46

第6章 業務統計

1. 月別、用途別加入状況	49
2. 月別、用途別使用状況	50
3. 有効、無効水量	51
4. 地区別、用途別使用水量及び使用料金	52
5. 月別料金徴収状況	52

第7章 財 務

1. 平成29年度宮古島市水道事業決算報告書	53
2. 平成29年度宮古島市水道事業損益計算書	55
3. 平成29年度宮古島市水道事業剰余金計算書	56
4. 平成29年度宮古島市水道事業剰余金処分計算書	57
5. 平成29年度宮古島市水道事業貸借対照表	58
6. 平成28年度宮古島市水道事業会計キャッシュ・フロー計算書(間接法)	61
7. 企業債明細書	62
8. 固定資産明細書	66
9. 平成30年度宮古島市水道事業会計予算実施計画	67
10. 経営分析	70

第8章 議会及び許認可事項

1. 議会議決事項	73
2. 行政官庁許認可事項	73

資 料

1. 宮古島における降水量調べ	74
2. 年次平均降水量	74
3. 月別平均降水量	74
4. 降水量の少なかった時期の記録	75
5. 白川田水源地湧水量調査表	76
6. 宮古島市水道水源地下水流域図	77
7. 宮古島市水道年表	78

第1章 事業の推移

第1章 事業の推移

1. 事業の沿革

◎ 創 設

〔平良市〕

平良市における水道は、昭和14年、当時の平良町長石原雅太郎氏の水道構想に始まり、昭和25年6月この基本構想が青写真となり、同年12月8日から本格的に測量を開始し、県及び軍政府の関係者に対し補助の折衝を重ね、漸く、昭和26年2月13日には当時の軍政府より1,237万円(B軍票)の補助指令を受け昭和27年3月27日に工事が着手された。

平良市の上水道事業に対する当初の構想は、市内の大和井(ヤマトガー)を水源地とすべく県衛生部や関係官庁に対し、水質、水量等の調査を依頼し、調査の結果、大和井の水量では将来不足するおそれがあるとして、大野山林北端にある白川田水源に変更し、袖山嶺に配水池を設置し自然流下により市街地に配水し主要ヶ所に共同栓を設置して給水するよう計画設計がなされ、工事は急ピッチで進み、平良市全市民の労力奉仕により昭和28年に工事は完成した。

〔城辺町〕

昭和29年、琉球政府補助により保良井(ボラガー)の湧水を利用して保良部落内に簡易水道を布設した他、吉野、城辺学区、西里添、下北等の各部落に簡易水道が布設された。

昭和30年9月19日、友利部落に友利水道組合(島田文雄組合長)によって、計140万円の工事費で水道施設が完成、友利、砂川部落400戸がこの恩恵を浴す。

〔下地町〕

下地町は地下水に恵まれ各家庭に井戸があったため、他市町村より水道の普及はおくれ比較的水の少ない川満、入江部落に昭和34年に簡易水道が布設された。

〔上野村〕

昭和31年3月宮国部落に簡易水道が設立され同年6月工事は完成し、部落民は水道水を利用してしたが、その後施設を拡張し他部落まで施設を延長することになり、組合による管理が困難となったため昭和33年8月村に移管された。又、野原部落でも昭和34年より野原岳の地下水を利用して部落で簡易水道を経営していたが、昭和38年7月これも村に移管された。

〔伊良部町〕

昭和35年8月待望の簡易水道が創設され、長い間の水問題が一举に解決され、昭和41年8月に北部佐良浜地区が給水開始となり、昭和42年に国仲地区が給水開始、昭和47年に仲地、佐和田、長浜、伊良部地区が給水開始となり、昭和52年2月には人口の自然増加や、下地島訓練場の施設区域の開設により水道事業の変更許可を受け、平成9年度に浄水方法変更の認可を受け、平成12年4月より逆浸透膜法を採用した。

以上のように宮古本島における水道事業は、各市町村で運営がなされていたが、昭和39年5月、高等弁務官布令により宮古島の水利系統を総括する機関として宮古島用水管理局が設立され、同時に宮古島の全島上水道計画がなされ、総工費968,123.44ドルを以って工事が進められた。しかし昭和40年7月市町村自治法に基く宮古島上水道組合を設立することに伴い用水管理局は発展的に解消し、昭和47年5月沖縄県が本土に復帰したことによって、地方公営企業法に基づき宮古島上水道企業団と改称されました。

更に、平成17年10月1日5市町村合併に伴い、宮古島上水道企業団と伊良部町水道課が統合され宮古島市水道局となり、平成22年4月1日に行政改革に伴い上下水道部に改称される。

2. 平成29年度 事業の概要

1. 概 況

(1) 総 括 事 項

(業務状況)

平成29年度の業務量につきましては、給水戸数が29,194戸で、前年度に比べ389戸(1.35%)の増加となっております。

年間総配水量は、8,742,643 m³で前年度に比べ361,560 m³(4.31%)の増加となり、一日平均配水量は、23,952 m³で前年度に比べ990 m³(4.31%)の増加となっております。有収率については、84.98%で前年度に比べ2.38%の減少となっております。

(工事状況)

平成29年度の建設改良費は総額 434,306,955円で、その主なる事業は国庫補助事業であります。

平成28年度繰越分として、袖山浄水場中央監視設備改良工事、取水から浄水、配水池までの監視及び送水ポンプ自動運転制御整備等の老朽化による改良更新及び、配水管布設工事(4～6工区)で老朽管の改良工事を実施し、又、当年度配水管布設工事(1工区)を行い、需要量への対応を図るとともに安全で安心な水道水を定期的に供給できる施設の整備に努めました。

(財政状況)

収益的収支につきましては、総事業収益 2,014,725,327円(対前年度比 5.83%増)に対しまして、総事業費用 1,649,786,811円(対前年度比 2.71%増)となり、収支差引 364,938,516円の純利益を計上しております。

一方資本的収支につきましては、資本的収入 157,992,680円に対しまして、資本的支出は 782,017,914円となっております。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 624,025,234円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 18,343,861円、減債積立金 292,755,910円、建設改良積立金 25,735,141円及び当年度分損益勘定資金 287,190,322円で補てんいたしました。

3. 事業の推移

種 別	年 度 単 位	平 成 25年度	平 成 26年度	平 成 27年度	平 成 28年度	平 成 29年度	備 考
行政区域内 世 帯 数	世帯	24,632	24,848	25,158	28,805	29,194	
行政区域内 人	人	54,290	54,128	53,812	53,778	53,847	
給 水 人 口	〃	54,267	54,106	53,789	53,769	53,821	
普 及 率	%	99.96	99.96	99.96	99.98	99.95	
給 水 栓 数	栓	25,388	25,791	26,014	26,445	26,771	
配 水 量	m³	8,221,584	8,329,307	8,121,673	8,381,083	8,742,643	
一 日 最 大 配 水 量	〃	29,499	29,960	27,450	27,661	31,428	
一 人 一 日 最大配水量	ℓ	577	554	510	514	584	
一 日 平 均 配 水 量	m³	22,525	22,820	22,190	22,962	23,952	
一 人 一 日 平均配水量	ℓ	416	422	413	427	445	
有 効 水 量	m³	7,283,342	7,321,515	7,510,703	7,557,599	7,663,488	
一 日 平 均 有 効 水 量	〃	19,954	20,059	20,521	20,706	20,996	
一人一日平均 有 効 水 量	ℓ	368	371	382	385	390	
有 効 率	%	88.59	87.90	92.48	90.17	87.66	
有 収 水 量	m³	7,151,309	7,090,595	7,265,932	7,321,516	7,428,905	
一 日 平 均 有 収 水 量	m³	19,593	19,426	19,852	20,059	20,353	
一人一日平均 有 収 水 量	ℓ	361	359	369	373	378	
有 収 率	%	86.98	85.13	89.46	87.36	84.98	
一 栓 当 り 有 収 水 量	m³	282	275	279	277	278	
一栓一月当 り有収水量	m³	23	23	23	23	23	
水道使用料金	円	1,640,673,212	1,673,141,107	1,744,676,038	1,763,191,319	1,797,900,749	
一 栓 当 り 使 用 料 金	〃	64,624	64,873	67,067	66,674	67,159	
一栓一月当 り使用料金	〃	5,385	5,406	5,589	5,556	5,597	
一 m³ 当り 使 用 料 金	〃	229.4	236.0	240.1	240.8	242.0	
導水管延長	m	25,039	25,039	25,039	15,345	15,345	伊良部浄水場休止の ため、H28年度より伊 良部分は削除。
送水管延長	〃	23,595	24,960	24,960	24,960	25,686	
配水管延長	〃	467,917	467,946	469,208	470,040	470,520	
消 火 栓 数	栓	322	322	324	326	330	
仕 切 弁 数	ヶ所	1,289	1,296	1,330	1,338	1,344	
空 気 弁 数	〃	280	285	296	310	315	
給 水 収 益	円	1,562,683,738	1,552,809,032	1,615,566,861	1,632,711,567	1,664,851,252	

4. 事業の伸び率

(イ) 業 務

項目 年度	給 水 人 口	前年度比%	給水栓数	前年度比%	配水量(㎡)	前年度比%	一 日 最 大 配 水 量 (㎡)	前年度比%
H10	49,239	△ 0.1	20,212	1.6	8,957,927	9.6	28,852	4.2
H11	49,298	0.1	18,423	△ 8.9	8,481,176	△ 5.3	28,605	△ 0.9
H12	49,276	△ 0.0	18,724	1.6	8,149,525	△ 3.9	25,671	△ 10.3
H13	49,601	0.7	18,877	0.8	8,092,086	△ 0.7	30,459	18.7
H14	49,298	△ 0.6	19,303	2.3	7,804,728	△ 3.6	28,166	△ 7.5
H15	49,397	0.2	19,425	0.6	7,781,042	△ 0.3	35,815	27.2
H16	49,537	0.3	19,611	1.0	7,586,565	△ 2.5	29,859	△ 16.6
H17	55,723	12.5	22,525	14.9	8,617,793	13.6	29,797	△ 0.2
H18	55,395	△ 0.6	23,007	2.1	8,640,476	0.3	27,467	△ 7.8
H19	55,077	△ 0.6	23,528	2.3	8,696,378	0.6	28,758	4.7
H20	54,818	△ 0.5	23,872	1.5	8,444,543	△ 2.9	26,527	△ 7.8
H21	54,812	△ 0.0	24,052	0.8	8,463,423	0.2	25,933	△ 2.2
H22	54,663	△ 0.3	24,282	1.0	8,433,303	△ 0.4	25,095	△ 3.2
H23	54,984	0.6	24,700	1.7	8,580,319	1.7	36,631	46.0
H24	54,469	△ 0.9	24,929	0.9	8,390,700	△ 2.2	28,774	△ 21.4
H25	54,267	△ 0.4	25,388	1.8	8,221,584	△ 2.0	29,499	2.5
H26	54,106	△ 0.3	25,791	1.6	8,329,307	1.3	29,960	1.6
H27	53,789	△ 0.6	26,014	0.9	8,121,673	△ 2.5	27,450	△ 8.4
H28	53,769	△ 0.0	26,445	1.7	8,381,083	3.2	27,661	0.8
H29	53,821	0.1	26,771	1.2	8,742,643	4.3	31,428	13.6

(ロ) 財 務

項目 年 度	給 水 収 益	前年度比%	給 水 原 価	前年度比%	供 給 単 価	前年度比%	人 件 費	前年度比%
H10	1,321,273,050	1.4	175.86	△ 0.8	179.28	△ 0.2	419,470,644	0.4
H11	1,506,974,100	14.1	212.46	20.8	212.21	18.4	431,402,851	2.8
H12	1,556,603,339	3.3	223.81	5.3	223.38	5.3	420,150,203	△ 2.6
H13	1,575,239,129	1.2	221.08	△ 1.2	223.90	0.2	462,568,365	10.1
H14	1,580,064,235	0.3	221.70	0.3	224.37	0.2	435,218,660	△ 5.9
H15	1,571,232,656	△ 0.6	221.16	△ 0.2	223.69	△ 0.3	423,308,553	△ 2.7
H16	1,537,107,284	△ 2.2	219.53	△ 0.7	222.98	△ 0.3	394,237,336	△ 6.9
H17	1,654,096,641	7.6	220.06	0.2	221.08	△ 0.9	410,270,503	4.1
H18	1,631,033,528	△ 1.4	220.10	0.0	219.53	△ 0.7	417,725,624	1.8
H19	1,639,488,432	0.5	206.95	△ 6.0	220.51	0.4	431,088,922	3.2
H20	1,597,678,838	△ 2.6	215.03	3.9	219.31	△ 0.5	421,662,140	△ 2.2
H21	1,624,866,233	1.7	211.31	△ 1.7	219.84	0.2	396,987,063	△ 5.9
H22	1,592,063,432	△ 2.0	214.92	1.7	218.85	△ 0.5	368,410,988	△ 7.2
H23	1,595,828,614	0.2	207.44	△ 3.5	219.30	0.2	367,739,835	△ 0.2
H24	1,567,470,841	△ 1.8	205.40	△ 1.0	218.41	△ 0.4	364,450,468	△ 0.9
H25	1,562,683,738	△ 0.3	213.95	4.2	218.52	0.1	344,870,921	△ 5.4
H26	1,552,809,032	△ 0.6	240.31	12.3	219.00	0.2	334,929,967	△ 2.9
H27	1,615,566,861	4.0	186.25	△ 22.5	222.35	1.5	319,241,708	△ 4.7
H28	1,632,711,567	1.1	186.22	△ 0.0	223.00	0.3	288,337,573	△ 9.7
H29	1,664,851,252	2.0	189.69	1.9	224.10	0.5	277,425,108	△ 3.8

一人一日 最大配水量(ℓ)	前年度比%	一人一日 平均配水量(ℓ)	前年度比%	有収水量(㎥)	前年度比%	有収率(%)	前年度比%
586	4.3	498	9.5	7,369,868	1.6	82.27	△ 7.3
580	△ 1.0	470	△ 5.6	7,101,427	△ 3.6	83.73	1.8
521	△ 10.2	453	△ 3.6	6,968,379	△ 1.9	85.51	2.1
614	17.9	447	△ 1.3	7,035,398	1.0	86.94	1.7
571	△ 7.0	433	△ 3.1	7,042,194	0.1	90.23	3.8
725	27.0	430	△ 0.7	7,024,025	△ 0.3	90.27	0.0
603	△ 16.8	420	△ 2.3	6,893,414	△ 1.9	90.86	0.7
535	△ 11.3	424	1.0	7,481,917	8.5	86.82	△ 4.4
462	△ 13.6	427	0.7	7,429,613	△ 0.7	85.99	△ 1.0
485	5.0	433	1.4	7,435,478	0.1	85.50	△ 0.6
436	△ 10.1	423	△ 2.3	7,285,075	△ 2.0	86.27	0.9
473	8.5	423	0.0	7,391,164	1.5	87.33	1.2
523	10.6	423	0.0	7,277,147	△ 1.5	86.29	△ 1.2
666	27.3	426	0.7	7,276,961	△ 0.0	84.81	△ 1.7
528	△ 20.7	423	△ 0.7	7,176,665	△ 1.4	85.53	0.8
577	9.3	416	△ 1.7	7,151,309	△ 0.4	86.98	1.7
554	△ 4.0	422	1.4	7,090,595	△ 0.8	85.13	△ 2.1
510	△ 7.9	413	△ 2.1	7,265,932	2.5	89.46	5.1
514	0.8	427	3.4	7,321,516	0.8	87.36	△ 2.3
584	13.6	445	4.2	7,428,905	1.5	84.97	△ 2.7

動力費	前年度比%	減価償却費	前年度比%	支払利息	前年度比%	企業債償還金	前年度比%
61,324,619	△ 2.9	191,994,065	7.9	273,611,841	△ 0.8	157,476,426	9.0
66,951,698	9.2	217,527,268	13.3	278,286,310	1.7	170,253,201	8.1
65,515,834	△ 2.1	279,143,556	28.3	284,850,288	2.4	187,680,232	10.2
65,317,515	△ 0.3	294,656,351	5.6	282,459,564	△ 0.8	204,692,195	9.1
65,431,636	0.2	313,918,553	6.5	278,190,671	△ 1.5	224,547,961	9.7
64,405,437	△ 1.6	319,401,191	1.7	265,195,389	△ 4.7	245,868,106	9.5
63,238,828	△ 1.8	328,566,719	2.9	255,726,696	△ 3.6	276,198,035	12.3
97,650,157	54.4	386,751,004	17.7	274,151,470	7.2	361,322,527	30.8
96,193,071	△ 1.5	392,281,537	1.4	260,322,433	△ 5.0	390,929,201	8.2
93,279,511	△ 3.0	392,696,481	0.1	244,137,353	△ 6.2	826,368,239	111.4
101,970,493	9.3	394,050,603	0.3	205,195,444	△ 16.0	816,223,330	△ 1.2
94,220,848	△ 7.6	396,943,402	0.7	179,183,253	△ 12.7	415,047,091	△ 49.2
90,599,017	△ 3.8	380,934,211	△ 4.0	167,265,821	△ 6.7	411,016,864	△ 1.0
97,455,659	7.6	354,033,680	△ 7.1	155,035,153	△ 7.3	448,343,575	9.1
99,677,322	2.3	341,226,511	△ 3.6	142,972,425	△ 7.8	742,259,337	65.6
101,564,246	1.9	343,044,780	0.5	119,547,210	△ 16.4	408,948,705	△ 44.9
105,258,828	3.6	574,700,514	67.5	112,330,008	△ 6.0	402,100,694	△ 1.7
88,944,450	△ 15.5	570,686,535	△ 0.7	106,071,768	△ 5.6	390,119,589	△ 3.0
79,121,598	△ 11.0	529,789,357	△ 7.2	98,531,792	△ 7.1	373,603,572	△ 4.2
89,571,704	13.2	527,777,484	△ 0.4	90,940,308	△ 7.7	340,349,395	△ 8.9

5. 水道料金変遷表

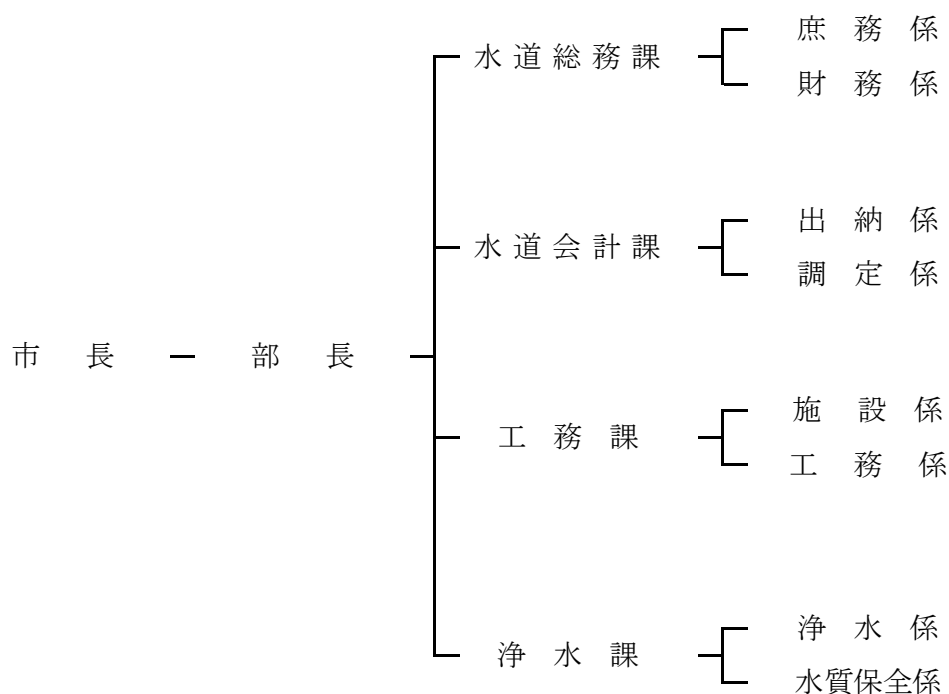
用 途	改定年月日		昭和47年5月15日	昭和49年8月1日	昭和57年4月1日	昭和62年4月1日	平成7年1月1日	平成11年7月1日	
	区分								
家 庭 用	基 本 水 量		8	8	8	8	8	0	
	基 本 料 金		360	450	650	950	1,100	550	
	超 過 料 金		55	9～20 70	9～20 95	9～20 110	9～20 130	8㎡ まで 100	
				21～30 80	21～30 105	21～30 135	21～30 160	9～20 162	
				31～ 100	31～ 120	31～ 165	31～ 200	21～30 200 31㎡ 超える 250	
共 同 栓	基 本 水 量		10						
	基 本 料 金		570						
	超 過 料 金		55						
営 業 用	一 級	基本水量							
		基本料金							
		超過料金							
	二 級	基本水量							
		基本料金							
		超過料金							
	基 本 水 量		10	10	10	10	10	0	
	基 本 料 金		505	700	1,000	1,450	1,700	700	
	超 過 料 金		75	11～ 50 110	11～ 50 125	11～ 50 150	11～ 50 180	10㎡ まで 140	
			65	51～200 130	51～200 160	51～200 200	51～200 245	11～50 224 51～200 305	
			55	201～ 155	201～ 175	201～ 230	201～ 285	201㎡ 超える 355	
			40						
	官 公 署 用	基 本 水 量		12	10	10	10	10	0
		基 本 料 金		900	1,000	1,200	1,700	2,000	700
超 過 料 金		75	160	185	220	270	10㎡ まで 180 10㎡ 超える 338		
学 校 用	基 本 水 量		20						
	基 本 料 金		450						
	超 過 料 金		40						
浴 場 用	基 本 水 量		200	100					
	基 本 料 金		5,400	3,000					
	超 過 料 金		30	45					
製 氷 用	基 本 水 量								
	基 本 料 金								
	超 過 料 金								
給 水 所	水 量								
	料 金								
船舶給水	1 ㎡ 当 たり		110	150	185	260	320	基本料金 1,000 1㎡ につき 420	
臨時給水	〃		110	150	185	260	320	基本料金 1,000 1㎡ につき 420	
米 軍 用	基 本 水 量		8						
	基 本 料 金		360						
	超 過 料 金		55						
連 合 専 用					1戸(又は1室)に つきそれぞれの用 途に応じて上記の 金額を適用する。			1戸(又は1室)に つきそれぞれの用 途に応じて上記の 金額を適用する。	

注:昭和43年7月9日以前の料金はドル。昭和47年5月15日よりの料金は1ドル360円で換算。

第2章 機構、職制

第2章 機 構 ・ 職 制

1. 機 構



2. 職種別職員配置

職種別 課係員	管理職	事 務 職 員					技 術 職 員					合 計
		主幹	補佐	係長	調整官	主査・主事	主幹	補佐	係長	調整官	技査・技師	
部 長	1											1
総 務 課	1											1
庶 務 係			1		1	1						3
財 務 係				1		2						3
会 計 課	1											1
出 納 係			1		2	1						4
調 定 係			1			1						2
工 務 課	1											1
施 設 係									1	1	3	5
工 務 係								1		1	4	6
浄 水 課	1											1
浄 水 係								2		1	1	4
水質保全係									1		1	2
合 計	5		3	1	3	5		3	2	3	9	34

3. 事務分掌

水道総務課

庶務係

1. 文書の受付、発送及び保存に関する事。
2. 公印に関する事。
3. 公告式に関する事。
4. 条例、規則及び規程等の制定及び改廃に関する事。
5. 職員の任免、定数、分限及び懲戒に関する事。
6. 職員の給与及び服務に関する事。
7. 職員の福利、厚生及び衛生に関する事。
8. 職員の研修に関する事。
9. 職員の旅行命令に関する事。
10. 業務状況の報告に関する事。
11. 指定給水装置工事事業者に関する事。
12. 宮古島市水道事業給水条例(平成17年宮古島市条例第215号)違反取締りに関する事。
13. 事務所の管理及び取締りに関する事。
14. 他課他係の所管に属しない事。
15. 事業経営の調査、統計及び研究に関する事。
16. 式典及び行事に関する事。
17. 水道協会に関する事。
18. 水道水源保全地域の地下水及び湧水の保全に関する事。
19. 水道水源保全地域における地下水審議会に関する事。
20. 水道水源保全地域の環境保全及び巡回点検に関する事。
21. 水道水源保全地域の土地の利用状況に関する事。

財務係

1. 予算の編成及び令達に関する事。
2. 予算の執行管理に関する事。
3. 企業債に関する事。
4. 事業の財政計画に関する事。
5. 契約に関する事。
6. 固定資産の取得及び処分に関する事。
7. 課内備品(図書を除く)の管守及び統計に関する事。

水道会計課

出納係

1. 現金、有価証券及び担保物件の保管、出納に関する事。
2. 上下水道料金その他諸収入の徴収に関する事。
3. 上下水道料金又は工事費の督促並びに滞納処分に関する事。
4. 決算に関する事。
5. 事業の資金計画に関する事。
6. 一時借入金に関する事。
7. 給与に係る所得税等の徴収及び納付に関する事。
8. 物品の出納及び管守に関する事。
9. 不用品の処分に関する事。
10. 主管文書の管守及び統計に関する事。

調定係

1. 上下水道料金その他収入の調定に関する事。
2. 納額通知書の作成に関する事。
3. 給水装置の開、閉栓並びに用途変更及び名義変更に関する事。
4. 給水停止、開始に関する事。
5. 量水器の検針に関する事。
6. 量水器の点検に関する事。
7. 量水器の修理及び取替えに関する事。
8. 量水器原簿の作成、整理及び管理に関する事。
9. 主管文書の管守及び統計に関する事。

工 務 課

施 設 係

1. 上水道施設の計画、設計及び施工管理に関すること。
2. 水源の調査開発に関すること。
3. 水道施設の統合調整に関すること。
4. 用具の管守に関すること。
5. 主管文書の管守及び統計に関すること。

工 務 係

1. 給水工事の設計、施行、検査及び精算に関すること。
2. 給水工事用資材の検査に関すること。
3. 給水に関する届出等の受付に関すること。
4. 給水装置工事台帳の作成び管理に関すること。
5. 指定給水装置工事事業者の指導監督に関すること。
6. 管理図面の作成及び原図管理に関すること。
7. 施設の維持管理に係る他課係との連絡調整に関すること。
8. 給配水の計画及び実施に関すること。
9. 導、送、配水管及び附属設備の維持管理に関すること。
10. 漏水防止の計画及び実施に関すること。
11. 漏水の調査及び対策に関すること。
12. 漏水防止の啓発に関すること。
13. 給水装置の修理に関すること。
14. 給水停止、開始等の施行に関すること。
15. 量水器の取替施行に関すること。
16. 盗水等不正工事の調査報告に関すること。
17. 消火栓に関すること。
18. 用具の保管に関すること。
19. 主管文書の保管及び統計に関すること。

浄 水 課

浄 水 係

1. 取水、集水に関すること。
2. 揚水、導水、浄水及び送配水作業に関すること。
3. 湧水の調査に関すること。
4. 揚水、導水、浄水施設の維持管理に関すること。
5. 浄水場系統施設の電気及び機械設備の維持管理に関すること。
6. 工具備品等の管守に関すること。
7. 主管文書の管守及び統計に関すること。

水質保全係

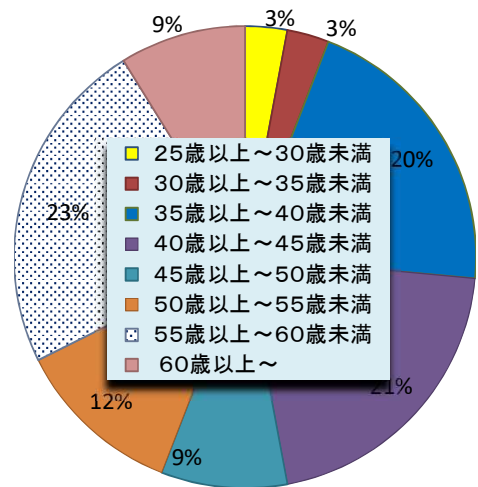
1. 水質の検査及び保全に関すること。
2. 水質検査施設の維持管理に関すること。
3. 用具の保管に関すること。
4. 主管文書の保管及び統計に関すること。

4. 年齢別職員構成

H29.3.31現在

年齢別	事務職員		技術職員		合計	
	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率
20歳未満						
20歳以上～25歳未満						
25歳以上～30歳未満	1	7			1	3
30歳以上～35歳未満			1	5	1	3
35歳以上～40歳未満	3	20	4	21	7	21
40歳以上～45歳未満	2	13	5	26	7	21
45歳以上～50歳未満	1	7	2	11	3	9
50歳以上～55歳未満	3	20	1	5	4	12
55歳以上～60歳未満	5	33	3	16	8	24
60歳以上～			3	16	3	9
合 計	15	100	19	100	34	100

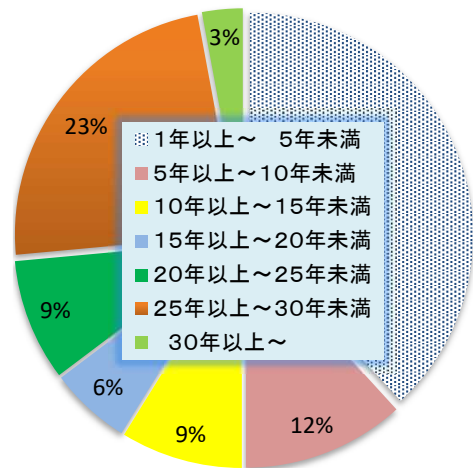
年齢別職員構成



5. 勤続年数別職員構成

年 数 別	事務職員		技術職員		合 計	
	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率
1年未満						
1年以上～ 5年未満	6	40	7	37	13	38
5年以上～10年未満			4	21	4	12
10年以上～15年未満	2	13	1	5	3	9
15年以上～20年未満	1	7	1	5	2	6
20年以上～25年未満	1	7	2	11	3	9
25年以上～30年未満	4	27	4	21	8	24
30年以上～	1	7			1	3
合 計	15	100	19	100	34	100

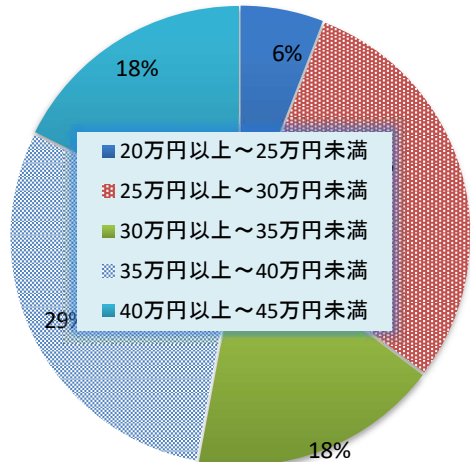
勤務年数別職員構成



6. 給料別職員構成

年 数 別	事務職員		技術職員		合 計	
	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率
15万円未満						
15万円以上～20万円未満						
20万円以上～25万円未満	1	7	1	5	2	6
25万円以上～30万円未満	5	33	5	26	10	29
30万円以上～35万円未満			6	32	6	18
35万円以上～40万円未満	5	33	5	26	10	29
40万円以上～45万円未満	4	27	2	11	6	18
45万円以上～						
合 計	15	100	19	100	34	100

給与別職員構成



第 3 章 施 設

第 3 章 施 設

1. 主要施設所在地

施 設 名			所 在 地	電 話
事 務 所	部 長 室	平良字西里794-3		0980-72-2654
	総 務 課		〃	2653
	会 計 課		〃	4262
	工 務 課		〃	2651
			〃	2652
袖 山 浄 水 場		平良字西里1472-3		0980-72-2650
白 川 田 貯 水 池		平良字東仲宗根添3223-1		
狩 俣 ポ ン プ 場		平良字狩俣4417-1		
加 治 道 浄 水 場		城辺字比嘉978		0980-77-4704
下 北 増 圧 ポ ン プ 場		城辺字下里添785-5		
前 浜 ポ ン プ 場		下地字与那覇1199		
久 松 ポ ン プ 場		平良字久貝458-31		

2. 水 源 施 設

名 称	位 置	種 別	員数	摘 要
山 川 水 源 地	平良字東仲宗根添3155	止 水 壁	1	H=2.5m L=53.17m H=5.6m L=9m H=4.9m L=6.0m
		量 水 井	1	鉄筋コンクリート3.10×5.80×2.00
		取 水 管	1	RCP φ =600 L=60m Q=400 L=123m
		接 合 井	3	鉄筋コンクリート
白 川 田 水 源 地	平良字東仲宗根添3155	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート340.7m ²
		ポ ン プ 井	1	鉄筋コンクリート430m ²
		取 水 井	1	8.5×5.2×4.4=194m ³
		量 水 井	1	3.2×7.05×2.8=63m ³
袖 山 水 源 地	平良字西里1472-81	取 水 管	1	DCIP φ =600 L=96.8m
		ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート44.82m ²
前 福 水 源 地	平良字西仲宗根1623-1	井 戸	2	ケーシングパイプ φ =300×2 深さ35m
		ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 8.0×6.2=49.6m ²
西 底 原 水 源 地	平良字東仲宗根添1025-4	井 戸	1	ケーシングパイプ φ =400 深さ40m
		ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 8.0×6.2=49.6m ²
高 野 水 源 地	平良字東仲宗根添1166-586	井 戸	1	ケーシングパイプ φ =300 深さ35m
		ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 8.0×6.2=49.6m ²
大 野 水 源 地	平良字東仲宗根添1166-288	井 戸	2	ケーシングパイプ φ =400・250 深さ36m
		ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 4.5×3.5=15.75m ²
ニ ャ ー ツ 水 源 地	平良字東仲宗根782-6	井 戸	1	ケーシングパイプ φ =300 深さ28.5m
		ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 7.0×10.0=70.0m ²
底 原 水 源 地	平良字東仲宗根968-3	井 戸	2	ケーシングパイプ φ =300・400 深さ43m
		ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 7.0×11.0=77.0m ²
添 道 水 源 地	平良字西仲宗根1282-5	井 戸	2	ケーシングパイプ φ =300・400 深さ50.7m
		ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 77.0m ²
加 治 道 水 源 地	城辺字比嘉978	井 戸	2	ケーシングパイプ φ =400×2 深さ59.0m
		ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 134.48m ²
加 治 道 西 水 源 地	城辺字比嘉540-4	井 戸	2	ケーシングパイプ φ =300×2 深さ37m
		ポ ン プ 室	2	鉄筋コンクリート 1.9×2.4=4.56m ²
		井 戸	2	ケーシングパイプ φ =300×2 深さ35.88m

3. 貯水施設

名 称	位 置	種 別	員 数	摘 要
白川田貯水池	平良字 東仲宗根添	P . C 造 丸 型	2	P.Cコンクリート丸型
		フ ラ ッ ト 屋 根		φ 92.7×H6000 40,000m ³ ×2基
		取 水 管	405	DIP φ 500 L=405m
		調 整 池	1	鉄筋コンクリート造 90×10.0×2.70m
		地 下 排 水 管	595.6	150 φ透水管 L=595.6m
		ホ°ンフ°井周り配管	1	一式
		流 入 管	148	DCIP φ 500 L=148m
		流 出 管	53	DCIP φ 500 L= 53m
		越 流 管	322	DCIP φ 350 L=322m
		送 水 ポ ン プ	2	陸上ポンプ片吸い込み式 Q=3.0m ³ /m H=60m 45Kw
		排 水 ポ ン プ	1	水中プレートレス D=250 Q=6.0m ³ /m H=75m
		圧 力 タ ン ク	1	銅板製 φ 1,224×2.3m ²
		電 気 室	1	鉄筋コンクリート造 78.0m ²
		電 気 装 置	1	低圧受電盤1、直流電源盤1、計装盤1
				動力制御盤1、遠方監視制御盤1

4. 導水施設

位 置	種 別	員数	摘 要
袖 山 水 源 地	1号水中ポンプ	1	D=150 Q=2.0m ³ /m H=65m 45kw
	2号水中ポンプ	1	D=150 Q=1.5m ³ /m H=65m 37kw
	電 気 装 置	1	受配電盤 1 現場指示計盤 1
白 川 田 水 源 地	取 水 ポ ン プ	3	横軸両吸込うず巻きポンプ D=250×200 Q=7.0m ³ /m H=69m 132kw 60Hz
	機 械 設 備		電動仕切弁φ250 圧力タンク4.0m ³ 1
	電 気 設 備		高压引込盤 1 受電盤 1 主変圧器盤 1 電源切換盤 1 低压分岐盤 1 ポンプ盤(インバーター制御) 3
	計 装 設 備	1	電磁流量計φ300 1 計装テレメーター盤 1 UPS装置 1
	非 常 用 設 備	エンジン	SA6D170-A 出力600PS 冷却方式ラジエーター式
		発 電 機	3相 出力500kva 電圧440V 周波数60Hz 回転式1800PS
前 福 水 源 地	水 中 ポ ン プ	1	D=125 Q=2.0m ³ /m H=85m 45kw
	電 気 装 置	1	自動制御装置 1 受電盤 1 低压盤 1 現場計装盤 1
	非 常 用 設 備		
西 底 原 水 源 地	水 中 ポ ン プ	1	D=125 Q=1.8m ³ /m H=80m 37KW 220V 131A 60Hz
	電 気 装 置	1	ポンプ盤 1 現場指示計盤 1
高 野 水 源 地	1号水中ポンプ	1	D=150 Q=3.0m ³ /m H=80m 45KW 220V 195A 60Hz
	2号水中ポンプ	1	D=125 Q=2.0m ³ /m H=80m 45KW 220V 160A 60Hz
	電 気 装 置	1	受電装置 1 計装設備 1
	非 常 用 設 備	エンジン	106Kw 1,800RPM 冷却方式:ラジエーター式
		発 電 機	出力:95KVA(76kw) 電圧:200V 電流:274A 60Hz
大 野 水 源 地	水 中 ポ ン プ	1	D=150 Q=2.6m ³ /m H=70m 3,600RPM 60KW 200V 45KW
	電 気 装 置	1	取水ポンプ盤 1 計装テレメーター盤(子局) 受電盤 1
	計 装 設 備	1	電磁流量計 φ150 1 水位計 1
ニ ャ ー ツ 水 源 地	1号水中ポンプ	1	D=φ150 Q=3.0m ³ /m H=75m 55KW 220V 60Hz 3,600RPM
	2号水中ポンプ	1	D=φ150 Q=2.0m ³ /m H=75m 45KW 220V 60Hz 3,600RPM
	機 械 設 備	1	電動仕切弁φ150 0.75KW 1 圧力タンク3.0m ³ 1
	電 気 設 備	1	高压受電盤 1 水中ポンプ盤 2 計装テレメーター盤(子局)1
	計 装 設 備	1	電磁流量計φ200 1 水位計 1
	非 常 用 設 備	エンジン	直列立形4サイクルディーゼル 6気筒 180PS 1,800RPM
		発 電 機	3相 電圧220V 60Hz 1,800RPM 150KVA
底 原 水 源 地	1号水中ポンプ	1	D=φ150 Q=3.0m ³ /m H=75m 55KW 220V 60Hz 3,600RPM
	2号水中ポンプ	1	D=φ150 Q=2.0m ³ /m H=75m 45KW 220V 60Hz 3,600RPM
	機 械 設 備	1	電動仕切弁φ150 0.75KW 1 圧力タンク1.2m ³ 1
	電 気 設 備	1	高压受電盤 1 水中ポンプ盤 2 計装テレメーター盤(子局)1
	計 装 設 備	1	電磁流量計φ200 1 水位計 1
	非 常 用 設 備	エンジン	直列立形4サイクルディーゼル 6気筒 180PS 1,800RPM
		発 電 機	3相 電圧220V 60Hz 1,800RPM 150KVA

位 置	種 別	員数	摘 要			
添道水源地	水 中 ポ ン プ	2	PMU形水中深井戸ポンプ D=150 Q=2.0m ³ /m H=76.0m 45KW 200V 60Hz 3,600rpm			
	機 械 設 備		電動バタフライ弁φ250 2台 圧力タンク 1.2m ³ 1台			
	電 気 装 置		高圧引込盤 1面 受電盤 1面 変圧器盤 1面 取水ポンプ盤(インバータ制御) 2面			
	計 装 設 備		電磁流量計φ200 1台 計装テレメーター 2面(親・子) 静電容量式水位 計2台			
	非 常 用 発 電 機		ディーゼル発電機1台 KSDEー75E 80KVA 200V 60Hz 3,600rpm 冷却方式ラジエーター式			
加治道水源地	1 号 水 中 ポ ン プ	1	D=125 Q=2.0m ³ /m H=45m 3,450RPM 60Hz 200V 22KW			
	2 号 水 中 ポ ン プ	1	D=125 Q=2.0m ³ /m H=45m 2,450RPM 60Hz 200V 22KW			
	電 気 装 置		高圧引込盤 1 高圧受電盤 1 取水ポンプ盤2 変圧器盤2			
	非 常 用 発 電 機	エンジン1	EP100T 出力180PS 冷却方式ラジエーター式			
		発 電 機 1	3相 電圧150KVA 440v 60Hz 1,800RPM			
加 治 道 西 水 源 地	1 号 水 中 ポ ン プ	1	D=φ125 Q=2.0m ³ /m H=40m 3,600RPM 60Hz 440V 22KW			
	2 号 水 中 ポ ン プ	1	D=φ125 Q=2.0m ³ /m H=40m 3,600RPM 60Hz 440V 22KW			
	計 装 設 備		電磁流量計 φ150mm 水位計 2			
導 水 管	No	口 径	延 長	管 種	摘 要	布設年度
宮古島	1	250	292.0	ダクタイル 鋳鉄管	袖山水源地～袖山浄水場	1972(S.47)
	2	500	3,533.0	ダクタイル 鋳鉄管	白川田水源地～袖山浄水場	1953(S.28)
	3	400	2,349.0	鋳 鉄 管	白川田水源地～袖山浄水場	1953(S.28)
	4	300	1,270.0	ダクタイル 鋳鉄管	前福水源地～袖山浄水場	1977(S.52)
	5	300	331.0	ダクタイル 鋳鉄管	西底原水源地～前福導水管	1981(S.56)
	6	300	2,593.0	ダクタイル 鋳鉄管	高野水源地～袖山浄水場	1984(S.59)
	7	300	1,788.0	ダクタイル 鋳鉄管	ニヤーツ水源地～袖山浄水場	1994(H. 6)
	8	400	751.9	ダクタイル 鋳鉄管	ニヤーツ水源地～袖山浄水場	1994(H. 6)
	9	300	45.0	ダクタイル 鋳鉄管	底原水源地～ニヤーツ導水管	1994(H. 6)
	10	200	115.0	鋳 鉄 管	加治道浄水場内	1965(S.40)
	11	200	412.0	ダクタイル 鋳鉄管	加治道西水源～加治道浄水場	1995(H. 7)
	12	500	477.0	ダクタイル 鋳鉄管	白川田貯水池～白川田導水管	1989(H. 1)
	13	300	1,387.8	ダクタイル 鋳鉄管	添道水源～ニヤーツ導水管	2001(H.13)
小 計			15,344.7		※H27.10.1 宮古島より伊良部島へ 送水開始	
合 計			15,345			

5. 浄水施設

位 置	種 別	員数	摘 要
袖山浄水場	中 央 管 理 棟		RC造り 2階建 床面積=633.29m ² 1階 床面積(A=295.90m ²) 2階 床面積(A=337.39m ²)
	資 料 室	1	鉄筋コンクリート平屋 67.96m ²
	計装設備	1	1 CRT装置 2 12 水処理計基盤(既設系) 1
			2 ハードコピー 1 13 中央分電盤 1
			3 場外系制御装置 2 14 白川田貯水池テレメーター盤 1
			4 場内系制御装置 2 15 ニャーツ底原テレメーター盤 1
			5 場外系制御装置 1 16 大野水源テレメーター盤 1
			6 情報処理装置 1 17 加治道、加治道西水源テレメーター盤 1
			7 中央分電盤 1 18 久松、山中配水池テレメーター盤 1
			8 ミニUPS 1 19 白川田水源地テレメーター盤 1
			9 次亜注入ポンプ盤 1 20 久松ポンプ場テレメーター盤 1
			10 監視盤 2
			11 インターフェース盤 3
袖山浄水場	電 気 設 備		自動切替盤 1 受電盤 1 低圧動力電灯盤 1 電源盤 2 ポンプ盤
	次 亜 注 入 設 備	1	1 次亜注入ポンプ 浄水池向け ダイアフラムポンプ 40～1800cc/mim×0.4kw 2 配水池向け ダイアフラムポンプ 20～1200cc/mim×0.2kw 2 2 次亜貯留槽 PE製円筒タンク 容量 15m ³ ×2基
	緩 速 濾 過 池	8	17.25×27.6×2.6 流速7m/日 26,661m ³ /日
	〃	1	23.7×20.0×2.6 流速7m/日 3,300m ³ /日
	着 水 井	3	鉄筋コンクリート(2.5×5.5×2.0) 2 (6.1×2.9×3.82) 1
	袖 山 PC 浄 水 池	1	PCコンクリート(丸形) 27×7 4,000m ³ HWL=51.2m LWL=44.2m
加治道浄水場	緩 速 濾 過 池	2	13.5×21.4×2.4 流速7m/日 4,044m ³ /日
	緩速濾過池予備	1	〃 〃 2,022m ³ /日
	浄 水 池	1	RC造り 12.65×6.5×4.9=200m ³
	次亜生成滅菌室	1	鉄筋コンクリート 35m ²
	次 亜 注 入 設 備	4	100～200cc/0.2kw
	計 装 設 備		計装テレメーター盤(子局) 補機盤

5-1. 袖山浄水場硬度低減化施設

機 器 名 称	主 仕 様	数 量
硬 度 処 理 反 応 塔 (ペレットリアクター)	形 式: 流動床式晶析軟化法(ペレット法) 塔 形: $\phi 2300\text{mm}$ 高 さ: 約 8300mm 材 質: SUS 304 処理能力: $10,000\text{m}^3/\text{基}\cdot\text{日}$	4基
種 ペレット 製 造 装 置	形 式: 乾式粉碎器(ナイフハンマー) 処理能力: $250\text{kg}/\text{時}$ 製品粒度: 約 $250\mu\text{m}$	1基
種 ペレット 洗 浄 装 置	形 式: 円筒型 形状寸法: $\phi 600\text{mm}\times\text{H}3000$ 材 質: SUS 304	2基
生成ペレット貯留ホッパ	形 式: 円筒・円錐形ホッパ 形状寸法: $\phi 3200\text{mm}\times\text{H}4300$	1基
処 理 水 送 水 ポンプ	形 式: 横軸両吸込渦巻きポンプ 送 水 量: 約 $10,000\text{m}^3/\text{台}\cdot\text{日}$ 電 動 機: $45\text{KW}/\text{台}$	4台
苛 性 ソーダ 貯 留 槽	容 量: 16m^3 材 質: FRP	2基
硫 酸 貯 留 槽	容 量: 10m^3 材 質: FRP	1基
非 常 用 発 電 機	形 式: ガスタービンエンジン 発電容量: 750KVA	1台
電 機 設 備	引込受電盤1、電源切換盤1、主変圧器盤1、低圧分岐盤1、送水ポンプ盤2 補機盤6、UPS装置1、現場操作盤19	
計 装 設 備	中央監視装置1、シーケンサー盤3、監視操作盤(浄水場中央管理棟設置)3	
名 称	構 造	規 格
硬 度 処 理 棟	RC造り	延床面積: 1186.34m^2
種 ペレット 製 造 棟	RC造り	延床面積: 89.52m^2
ポ ン プ 井	RC造り	容 量: 600m^3
着 水 井	RC造り	容 量: 31m^3
分 水 井	RC造り	容 量: 31m^3
流 入 流 出 管	DCIP $\phi 700$ 、 $\phi 600$:	211m
法 面	フリーフレーム工法 面積: $2,010\text{m}^2$	
フ ェ ン ス	亜鉛溶融メッキ仕上げ: 287m	

5-2. 加治道浄水場硬度低減化施設

機 器 名 称	主 仕 様	数 量
硬 度 処 理 反 応 塔 (ペレットリアクター)	形 式: 流動床式晶析軟化法(ペレット法) 塔 形: $\phi 1200\text{mm}$ 高 さ: 約 7200mm 材 質: SUS 304 処理能力: $2,500\text{m}^3/\text{基}\cdot\text{日}$	3基
種 ペレット洗 浄 装 置	形 式: 円筒型 処理能力: $\phi 300\text{mm}\times\text{H}4000\text{mm}$ 製品粒度: アクリル樹脂(一部SUS)	1基
生成ペレット貯留ホッパ	形 式: 鋼板製ホッパー(下部排出式) 形状寸法: $\phi 1900\text{mm}\times\text{H}4400$	1基
苛 性 ソーダ 貯 留 槽	容 量: 8.0m^3 材 質: ポリエチレン製	1基
硫 酸 貯 留 槽	容 量: 3.0m^3 材 質: ポリエチレン製	1基
電 機 設 備	補機盤3、動力盤1、電灯分電盤1、現場操作盤1	
計 装 設 備	シーケンサー盤1、監視操作盤2、計装盤1	
名 称	構 造 規 格	
硬 度 処 理 棟	RC造り 延床面積: 376.94m^2	
原 水 槽	RC造り 延床面積: 51.8m^2	
P H 調 整 槽	RC造り 容 量: 39.0m^3	
流 入 流 出 管	流入管 $\phi 200\sim\phi 300$ L=147.1m 流出管 $\phi 200\sim\phi 300$ L=123.5m	

6. 送水施設

位 置	種 別	員数	摘 要			
袖山浄水場	東 部 ポ ン プ (1 号 、 2 号)	2	片吸込うず巻ポンプ D=φ 200×φ 150 Q=φ 5.3m ³ /m 440V 132KW H=87m			
	北 部 ポ ン プ (1 号 、 2 号)	2	片吸込うず巻ポンプ D=φ 200×φ 150 Q=φ 6.1m ³ /m 440V 75KW H=50m			
	ポンプ室	1	RC造り 地上1階 地下1階 延床面積A=164m ²			
	浄水場東・北部送 水施設改良工事 (高圧受変電設備)		引込受電盤 1面 主変圧器盤 1面 低圧動力電灯盤 1面 東・北部ポンプ盤 各2面 電磁流量計φ 300 2台			
加治道浄水場	1 号 ポ ン プ	1	多段渦巻きポンプ3段 Q=2.0m ³ /m D=φ 125 H=71m 45KW			
	2 号 ポ ン プ	1	多段渦巻きポンプ3段 Q=3.0m ³ /m D=φ 125 H=71m 55KW			
	計 装 設 備		送水ポンプ盤2			
下北増圧 ポンプ室	ポ ン プ 室	1	鉄筋コンクリート 6.6×3.6×2.4			
	増 圧 ポ ン プ	2	電動機直結ブースターポンプユニット D=φ 100 Q=φ 1.2m ³ /m H=45m15KW			
	計 装 設 備		ポンプ動力盤1、ポンプ動力回路2、電動弁操作回路1、電力量計盤1、送水流量計1、 積算計1 流量記録計1、自動運転設定器1、電動弁1			
久松ポンプ場	送 水 ポ ン プ	2	陸上渦巻きポンプ D=φ 150×φ 125 Q=2.54m ³ /m H=73m 55Kw			
	ポ ン プ 室	1	RC造り 床面積A=133m ² 吐出電動弁φ 150×2基、非常用ディーゼル発電機			
	計 装 設 備		加圧ポンプ現場操作盤1面、流量計(電磁式、防浸形)φ 150×1台、圧力伝送器×2台			
	口 径	延 長		管 種	摘 要	布設年度
送水管	75	3,700	3,700	ポリエチレン管	狩俣～大神配水池	1980(S.55)
	125	1,420	5,253	NEWPLP	前浜～来間配水池	1974(S.49)
	150	920		DCIP	前浜～来間配水池	2017(H.29)
	150	2,853		NEWPLP	狩俣～池間配水池	1974(S.49)
	150	60		DCIP	狩俣～池間配水池	2017(H.29)
	200	172	9,398	DIP	加治道浄水場～与並武岳PCタンクへの道路まで	1981(S.56)
	150	268		〃	与並武岳PCタンク手前道路～与並武岳PCタンク	1981(S.56)
	200	3,376		〃	伊良部地区内	
	300	800		〃	袖山浄水場～二重越PCタンク	1979(S.54)
	350	4,010		〃	袖山浄水場～野原PCタンク	1979(S.54)
	200	335		〃	加治道浄水場～与並武岳PCタンク	1993(H. 5)
	300	437		〃	久松ポンプ場～伊良部大橋	2011(H.23)
	300	14	764	SUS	伊良部大橋	2009(H.21)
	300	750		ポリエチレン管	伊良部大橋	2010(H.22)
	300	1,835		〃	伊良部大橋	2011(H.23)
	300	1,482	1,986	DCIP	伊良部大橋	2012(H.24)
	300	504		ポリエチレン管	伊良部大橋	2012(H.24)
	300	234	1,385	DCIP	伊良部大橋～牧山	2013(H.25)
	300	1,138		ポリエチレン管	伊良部大橋	2013(H.25)
	300	13		SUS	伊良部大橋	2013(H.25)
	300	541	1,365	DCIP	伊良部大橋～牧山	2014(H.26)
	300	821		ポリエチレン管	伊良部大橋～牧山	2014(H.26)
	300	3		SUS	伊良部大橋～牧山	2014(H.26)
	計	25,686				

7. 配水施設

位 置	種 別	員数	摘 要	備 考
平良市街地系	袖山配水池	1	PCコンクリート(丸形) 30.2×7.0 $5,000\text{m}^3$ HWL=51.2m LWL=44.2m	
	久松配水池	1	PCコンクリート(丸形) 12.0×5.1 570m^3 HWL=41.0m LWL=36.0m	
	二重越配水池	1	PCコンクリート(丸形) 18.0×6.0 $1,500\text{m}^3$ HWL=71.0m LWL=65.0m	
	二重越第2配水池	1	PCコンクリート(丸形) 14.3×10.0 $1,600\text{m}^3$ HWL=76.0m LWL=66.0m	
平良北部系	狩俣配水池	1	鉄筋コンクリート(丸形) 7.3×3.6 120m^3 HWL=36.9m LWL=34.14m	
	池間配水池	1	PCコンクリート(丸形) 8.8×6 360m^3 HWL=30.0m LWL=24.0m	
	狩俣ポンプ場	2	鉄筋コンクリート(丸形) $3 \times 5=15\text{m}^2$	
	狩俣ポンプ	1	多段渦巻ポンプ D=40 Q=0.1 m^3/m H=40m 2.2KW 予備エンジンヤンマーディーゼル 3.4PS 1,800RPM	
	大神配水池	1	鉄筋コンクリート(丸形) 4.0×5.0 60m^3 HWL=51.0m LWL=46.0m	
平良東部系	山中配水池	1	PCコンクリート(丸形) 22.0×9.0 $1,000\text{m}^3$ HWL=91.0m LWL=82.0m	
上野	野原配水池	1	PCコンクリート 18.0×10.0 $2,540\text{m}^3$ HWL=100.0m LWL=90.0m	
下地	宮星配水池	1	PCコンクリート(丸形) 12.7×4.0 500m^3 HWL=54.6m LWL=50.6m	
	前浜ポンプ場	1	鉄筋コンクリート平屋 $3.6 \times 3.6=12.96\text{m}^2$	
	前浜ポンプ井	1	鉄筋コンクリート $4.6 \times 4.6 \times 2=42\text{m}^3$	
	前浜ポンプ場	1	ヒューガルポンプ D=50 Q=0.35 m^3/m H=55m 7.5KW 200V 1,800RPM 予備エンジン1台 10HP	
	来間配水池	1	PCコンクリート(丸形) 7.0×2.6 100m^3 HWL=53.6m LWL=51.0m	
城辺	与並武岳配水池	1	PCコンクリート(丸形) $10.0 \times H=13.20$ $1,000\text{m}^3$ HWL=122.0m LWL=109.0m	
	新城配水池	1	PCコンクリート(丸形) 10.2×5.0 400m^3 HWL=87.0m LWL=82.0m	
伊良部	第3配水池(南区)	1	250m^3 鉄筋コンクリート HWL=42.8m LWL=39.7m	(減圧槽)
	第5配水池(北区)	1	800m^3 PCコンクリート HWL=70.2m LWL=60.0m	
	牧山配水池	1	PCコンクリート(丸形) 15.5×7 $1,300\text{m}^3$ HWL=89.5m LWL=82.5m 緊急遮断弁 $\phi 300$	H26年度 竣工

8. 宮古島市配水管延長(総括)

単位(m)

管 種 口径mm	ダクタイル鋳鉄管 (支管)	ダクタイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合計
φ 50以下	0	0	0	139,671	7,690	147,361
75	21,711	0	2,391	342	0	24,444
100	130,309	0	14,423	1,253	0	145,985
125	106	0	10	0	0	116
150	49,854	0	5,837	0	0	55,691
200	53,302	0	7,058	0	0	60,360
250	9,754	0	755	0	0	10,509
300	10,283	0	950	0	0	11,233
350	8,124	0	1,122	0	0	9,246
400	3,068	0	416	0	0	3,484
500	0	1,024	0	0	0	1,024
600	0	1,067	0	0	0	1,067
合計	286,512	2,091	32,962	141,266	7,690	470,520

(1)平良地区

管 種 口径mm	ダクタイル鋳鉄管 (支管)	ダクタイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合 計
φ 50以下	0	0	0	41,498	129	41,628
75	6,933	0	1,057	42	0	8,032
100	69,020	0	7,823	1,253	0	78,096
125	0	0	0	0	0	0
150	25,338	0	2,560	0	0	27,898
200	23,998	0	3,416	0	0	27,414
250	5,732	0	266	0	0	5,998
300	6,068	0	723	0	0	6,791
350	6,729	0	932	0	0	7,661
400	200	0	22	0	0	222
500	0	1,024	0	0	0	1,024
600	0	1,067	0	0	0	1,067
合計	144,018	2,091	16,799	42,793	129	205,831

(2)城辺地区

管 種 口径mm	ダクタイル鋳鉄管 (支管)	ダクタイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合 計
φ 50以下	0	0	0	35,892	6,263	42,155
75	5,176	0	705	0	0	5,881
100	26,548	0	3,012	0	0	29,560
125	53	0	7	0	0	60
150	9,991	0	1,362	0	0	11,353
200	10,902	0	1,486	0	0	12,388
250	0	0	0	0	0	0
300	550	0	67	0	0	617
350	1,395	0	190	0	0	1,585
400	0	0	0	0	0	0
500	0	0	0	0	0	0
600	0	0	0	0	0	0
合計	54,615	0	6,829	35,892	6,263	103,599

(3)下地地区

管 種 口径mm	ダクトイル鋳鉄管 (支管)	ダクトイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合 計
φ 50以下	0	0	0	20,378	337	20,715
75	2,560	0	35	300	0	2,895
100	10,418	0	944	0	0	11,362
125	0	0	0	0	0	0
150	6,283	0	826	0	0	7,109
200	2,182	0	25	0	0	2,207
250	1,708	0	232	0	0	1,940
300	0	0	0	0	0	0
350	0	0	0	0	0	0
400	2,868	0	394	0	0	3,262
500	0	0	0	0	0	0
600	0	0	0	0	0	0
合計	26,019	0	2,456	20,678	337	49,490

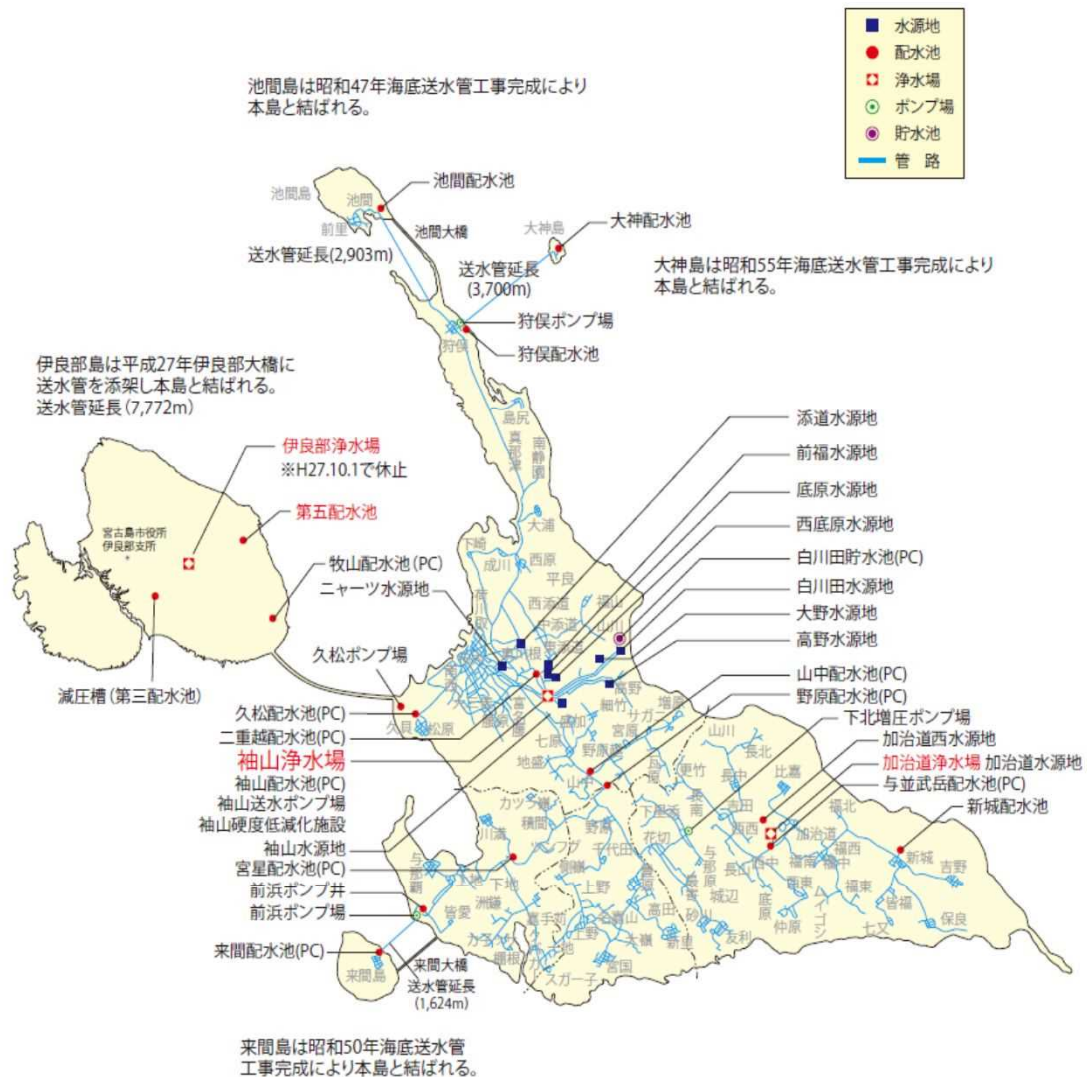
(4)上野地区

管 種 口径mm	ダクトイル鋳鉄管 (支管)	ダクトイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合 計
φ 50以下	0	0	0	17,379	961	18,340
75	2,684	0	0	0	0	2,684
100	8,153	0	929	0	0	9,082
125	53	0	3	0	0	56
150	1,751	0	204	0	0	1,955
200	7,118	0	970	0	0	8,088
250	426	0	0	0	0	426
300	0	0	0	0	0	0
350	0	0	0	0	0	0
400	0	0	0	0	0	0
500	0	0	0	0	0	0
600	0	0	0	0	0	0
合計	20,185	0	2,106	17,379	961	40,631

(5)伊良部地区

管 種 口径mm	ダクトイル鋳鉄管 (支管)	ダクトイル鋳鉄管 (本管)	鋳鉄管(支管)	塩化ビニール管	ポリエチレン管	合 計
φ 50以下	0	0	0	24,523	0	24,523
75	4,358	0	594	0	0	4,952
100	16,170	0	1,715	0	0	17,885
125	0	0	0	0	0	0
150	6,491	0	885	0	0	7,376
200	9,103	0	1,161	0	0	10,264
250	1,888	0	257	0	0	2,145
300	3,665	0	160	0	0	3,825
350		0	0	0	0	0
400	0	0	0	0	0	0
500	0	0	0	0	0	0
600	0	0	0	0	0	0
合計	41,675	0	4,772	24,523	0	70,970

9. 全島配管、施設概観図



10. 水源地施設耐震化進捗状況

	水源地名	施設能力(m ³ /日)	(開発年度) 基幹改良年度	仕様	ケーシング径 深さ(H)	耐震性	耐震調査 年度
1	白川田水源地	11,250 m ³ /日	1953 1999	S.28 (H10(H11繰越))	取水ポンプ Q=7.0m ³ /min 132kw H=69.0m 3台	○	
2	袖山水源地	2,500 m ³ /日	1972 2003	S.47 H.15	鉄筋コンクリート造 2号取水ポンプ Q=1.5m ³ /min 30kw H=65m 1台	○ H= 35.0	
3	前福水源地	2,000 m ³ /日	1977	S.52	水中ポンプ Q=2.0m ³ /min 45kw H=85m 1台	× H= 40.0	
4	西底原水源地	2,500 m ³ /日	1981 2005	S.56 H.17	水中ポンプ Q= 1.8m ³ /min 37kw H=80m 1台	○ H= 35.0	H28(2016年)
5	高野水源地	2,000 m ³ /日	1984 2005	S.59 H.17	1号取水ポンプ Q=3.0m ³ /min 45kw H=60m 1台 2号取水ポンプ Q=2.0m ³ /min 45kw H=80m 1台	○ H= 36.0	
6	大野水源地	3,000 m ³ /日	1993	H.5	水中ポンプ Q=2.6m ³ /min 45kw H=70m 1台	○ H= 28.5	
7	ニヤーツ水源地	3,000 m ³ /日	1994	H.6	1号水中ポンプ Q=3.0m ³ /min 55kw H=75m 1台 2号水中ポンプ Q=2.0m ³ /min 45kw H=75m 1台	○ H= 43.0	
8	底原水源地	2,000 m ³ /日	1994	H.6	1号水中ポンプ Q=3.0m ³ /min 55kw H=75m 1台 2号水中ポンプ Q=2.0m ³ /min 45kw H=75m 1台	○ H= 50.7	
9	添道水源地	1,650 m ³ /日	2001	H.13	取水ポンプ Q=2.0m ³ /min 45kw H=76 2台	○ H= 57.0	
10	加治道水源地	3,200 m ³ /日	1965	S.40	1号水中ポンプ Q=2.0m ³ /min 22kw H=45m 1台 2号水中ポンプ Q=2.0m ³ /min 22kw H=40m 1台	× H= 37.0	
11	加治道西水源地	1,000 m ³ /日	1995	S.7	1号水中ポンプ Q=2.0m ³ /min 22kw H=40m 1台 2号水中ポンプ Q=2.0m ³ /min 22kw H=40m 1台	○ H= 35.9	
水源地総容量					34,100 m ³ /日	水源地耐震施設率	84.75%

※水源地耐震施設率(%)=(耐震対策の施されている水源地容量/水源地総容量)×100
→(28,900(m³/日)/34,100(m³/日))×100=84.75(%)

11. 浄水施設耐震化進捗状況

	浄水施設名	施設能力	(開発年度) 基幹改良年度		仕様	日浄水量	耐震性	耐震調査 年度
	袖山浄水場		1953 2005	S.28 H.17			○	
	硬度低減化施設	30,000 m3/日	1997	H.9	ペレットリアクターφ 2.3×8.3m 4基 10,000m3/日 4基	30,000 m ³ /日	○	
	着水井	滞留時間 1.5 /分間	1997	H.9	11.70×7.35×5.70m 有効容量 V= 31.0m ³		○	
	分水井	滞留時間 1.5 /分間	1997	H.9	11.70×7.35×5.70m 有効容量 V= 31.0m ³		○	
	ろ過池(1～4号)	ろ過速度 7.0 m/日・池	1965	S.40	17.25×27.60×2.6m /池 有効面積 476.1m ²	13,330.8 m ³ /日	×	
	ろ過池(5号)	ろ過速度 7.0 m/日	1977	S.52	17.25×27.60×2.6m /池 有効面積 476.1m ²	3,332.7 m ³ /日	○	
	ろ過池(6号)	ろ過速度 7.0 m/日	1979	S.54	17.25×27.60×2.6m /池 有効面積 476.1m ²	3,332.7 m ³ /日	○	
	ろ過池(7号)	ろ過速度 7.0 m/日	1981	S.56	23.70×20.00×2.6m 有効面積 474.0m ²	3,318.0 m ³ /日	○	H28(2016年)
	ろ過池(8号)	ろ過速度 7.0 m/日	1989	H.1	17.25×27.60×2.6m /池 有効面積 476.1m ²	3,332.7 m ³ /日	○	H28(2016年)
	ろ過池(9号)	ろ過速度 7.0 m/日	2000	H.12	17.25×27.60×2.6m /池 有効面積 476.1m ²	3,332.7 m ³ /日	○	
	浄水池	滞留時間 5.4 時間	1977	S.52	PCコンクリート(丸形) HWL=51.20m LWL=44.20m 有効容量 4,000 m ³		○	
全袖山浄水施設能力						29,980 m ³ /日	袖山浄水施設耐震率	55.53%

※袖山浄水場施設耐震率(%)=(耐震対策の施されている袖山浄水場施設能力/全袖山浄水場施設能力)×100

→(16,649(m³/日)/29,980(m³/日))×100=55.53(%)

	加治道浄水場		1965	S.40			×	
	硬度低減化施設	5,000 m3/日	1999	H.11	ペレットリアクターφ 1.2×7.2m 3基 2,500m3/日 3基	5,000 m ³ /日	○	
	着水井(原水槽)	滞留時間 30.0 分間	1999	H.11	6.00×5.50×2.00m 有効容量 V= 51.8m ³		○	
	ろ過池	ろ過速度 7.0 m/日・池	1986 1994	S.61 H.5	13.50×21.40×2.4m 有効面積 577.8m ² /池 3池	8,089 m ³ /日	○	
	浄水池	滞留時間 1.3 時間	2000	H.12	鉄筋コンクリート造 HWL=60.52m LWL=57.52m 有効容量 200 m ³		×	
全加治道浄水施設能力						8,089 m ³ /日	加治道浄水施設耐震率	100.0%

※加治道浄水場施設耐震率(%)=(耐震対策の施されている加治道浄水場施設能力/全加治道浄水場施設能力)×100

→(8,089(m³/日)/8,089(m³/日))×100=100(%)

浄水施設耐震率	77.77%
---------	--------

※浄水場施設耐震率(%)=(袖山浄水施設耐震率+加治道浄水施設耐震率)/2

→(55.53(%) + 100(%))/2=77.77(%)

12. 送水施設耐震化進捗状況

	送 水 施 設 名	施設能力	(開 発 年 度) 基 幹 改 良 年 度		仕 様	耐 震 性	耐 震 調 査 年 度
	袖 山 浄 水 場						
	東部ポンプ	Q=5.3 m ³ /分	1989 2005	H.1 H.17	鉄筋コンクリート 132kw H=87m 2台	○	
	北部ポンプ	Q=6.1 m ³ /分	1992 2005	H.4 H.17	鉄筋コンクリート 132kw H=50m 2台	○	
	加 治 道 浄 水 場						
	1号ポンプ	Q=2.0 m ³ /分	1965	S.40	55kw H=71m 1台	×	
	2号ポンプ	Q=3.0 m ³ /分	1965	S.40	45kw H=71m 1台	×	
	久 松 ポ ン プ 場	Q=2.54 m ³ /分・台	2012	H.24	鉄筋コンクリート 3.0×5.0 55kw H=73m 2台	○	
	狩 俣 ポ ン プ 場	Q=0.1 m ³ /分	1980 1998	S.55 H.10	鉄筋コンクリート 3.0×5.0 2.2kw H=40m 1台	×	
	前 浜 ポ ン プ 場	Q=0.35 m ³ /分	1974	S.49	鉄筋コンクリート 3.6×3.6 7.5kw H=55m 1台	×	
	前浜ポンプ井	滞留時間 6.0 時間	1974	S.49	鉄筋コンクリート 4.6×4.6×2.5 H=2.00m 容量 V=4.2 m ³	×	
	下 北 増 圧 ポ ン プ 場	Q=1.2 m ³ /分	1989 1997	H.1 H.9	鉄筋コンクリート 6.6×3.6×2.4 15kw H=45m 2台	○	
全ポンプ所能力					21 m ³ /分	ポンプ所耐震施設率	73.53%

※ポンプ所耐震施設率(%)=(耐震対策の施されているポンプ場能力/全ポンプ場能力)×100

→(15(m³/分)/21(m³/分))×100=73.53(%)

13. 配水施設耐震化進捗状況

		住 所	(開 発 年 度) 基幹改良年度		仕 様	日 給 水 量	耐 震 性	耐震調査 年 度
1	袖 山 配 水 池	西里1472-3	1986	S.61	PCコンクリート HWL=51.20m LWL=44.20m 有効容量 5,000 m ³	14,410 m ³ /日	○	H25(2013年)
2	久 松 配 水 池	久貝458-20	1996	H.8	PCコンクリート HWL=41.10m LWL=36.00m 有効容量 570 m ³	421 m ³ /日	○	H25(2013年)
3	二 重 越 配 水 池	東仲宗根968-1	1979	S.54	PCコンクリート HWL=71.00m LWL=65.00m 有効容量 1,500 m ³	4,940 m ³ /日	○	
4	二 重 越 第 2 配 水 池	"	2000	H.12	PCコンクリート HWL=76.00m LWL=66.00m 有効容量 1,600 m ³	2,663 m ³ /日	○	H25(2013年)
5	池 間 配 水 池	池間950	2001	H.13	PCコンクリート HWL=30.00m LWL=24.00m 有効容量 360 m ³	289 m ³ /日	○	
6	狩 俣 配 水 池	狩俣4417-2	1965	S.40	鉄筋コンクリート HWL=36.90m LWL=34.14m 有効容量 120 m ³	405 m ³ /日	×	
7	大 神 配 水 池	大神206	1965	S.40	鉄筋コンクリート HWL=51.00m LWL=46.00m 有効容量 60 m ³	33 m ³ /日	×	
8	山 中 配 水 池	下里3107-911	1996	H.8	PCコンクリート HWL=91.00m LWL=82.00m 有効容量 1,000 m ³	1,393 m ³ /日	○	
9	野 原 配 水 池	野原457-2	1979	S.54	PCコンクリート HWL=100.00m LWL=90.00m 有効容量 2,540 m ³	2,473 m ³ /日	○	H25(2013年)
10	宮 星 配 水 池	上地997-5	1991	H.3	PCコンクリート HWL=54.60m LWL=50.60m 有効容量 500 m ³	3,227 m ³ /日	△ (※レベル2要補強)	H26(2014年)
11	来 間 配 水 池	来間71-2	1983	S.58	PCコンクリート HWL=53.60m LWL=51.00m 有効容量 100 m ³	119 m ³ /日	○	H26(2014年)
12	与 並 武 岳 配 水 池	比嘉988-3	1981	S.56	PCコンクリート HWL=122.00m LWL=109.00m 有効容量 1,000 m ³	3,527 m ³ /日	○	H25(2013年)
13	新 城 配 水 池	新城1124-2	2001	H.13	PCコンクリート HWL=87.00m LWL=82.00m 有効容量 400 m ³	300 m ³ /日	○	
14	第 3 配 水 池	国仲397-2	1983	S.58	鉄筋コンクリート HWL=42.80m LWL=39.75m 有効容量 250 m ³	1,600 m ³ /日	×	
15	第 5 配 水 池	池間添723-2	1993	H.5	PCコンクリート HWL=70.20m LWL=60.00m 有効容量 800 m ³	1,270 m ³ /日	○	H26(2014年)
16	佐 良 浜 高 架 タ ン ク	"	1978	S.53	鉄筋コンクリート HWL=45.50m LWL=42.50m 有効容量 m ³	H.29 解体		
17	牧 山 配 水 池	池間添923-1	2014	H.26	PCコンクリート HWL=89.50m LWL=82.50m 有効容量 1,300 m ³	720 m ³ /日	○	
配水池総容量						17,100 m ³	配水池耐震施設率	94.56%
日給水総量						37,790 m ³ /日	日給水耐震率	86.07%

※配水池耐震施設率(%)=(耐震対策の施されている配水池容量/配水池総容量)×100

→(16,170(m³)/17,100(m³))×100=94.56(%)

※日給水耐震率(%)=(耐震対策の施されている配水池日給水量/配水池総日給水量)×100

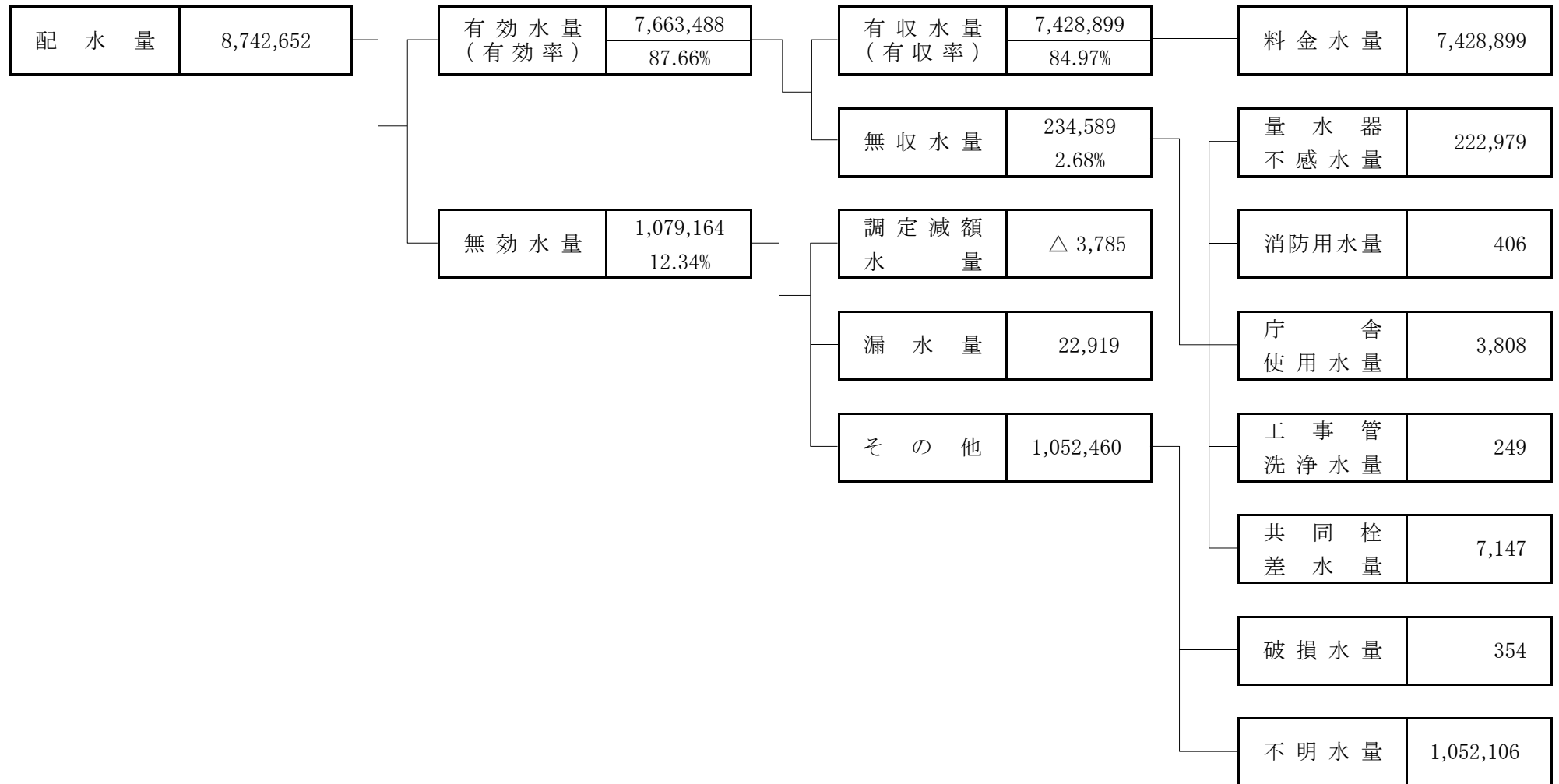
→(32,525(m³/日)/37,790(m³/日))×100=86.07(%)

第4章 浄水統計

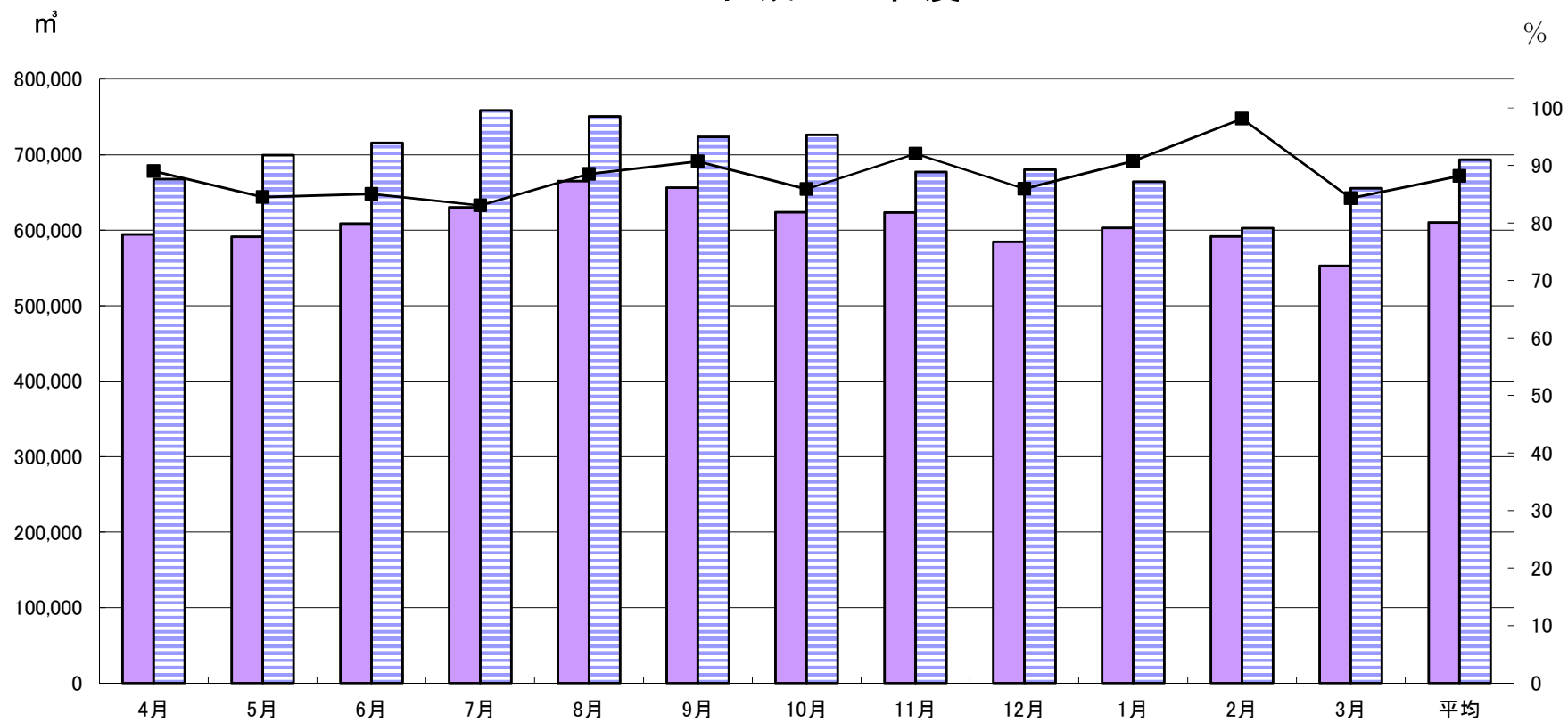
第4章 浄水統計

1. 配水量・有収水量分析

(1) 配水量の内訳 (単位: m³)

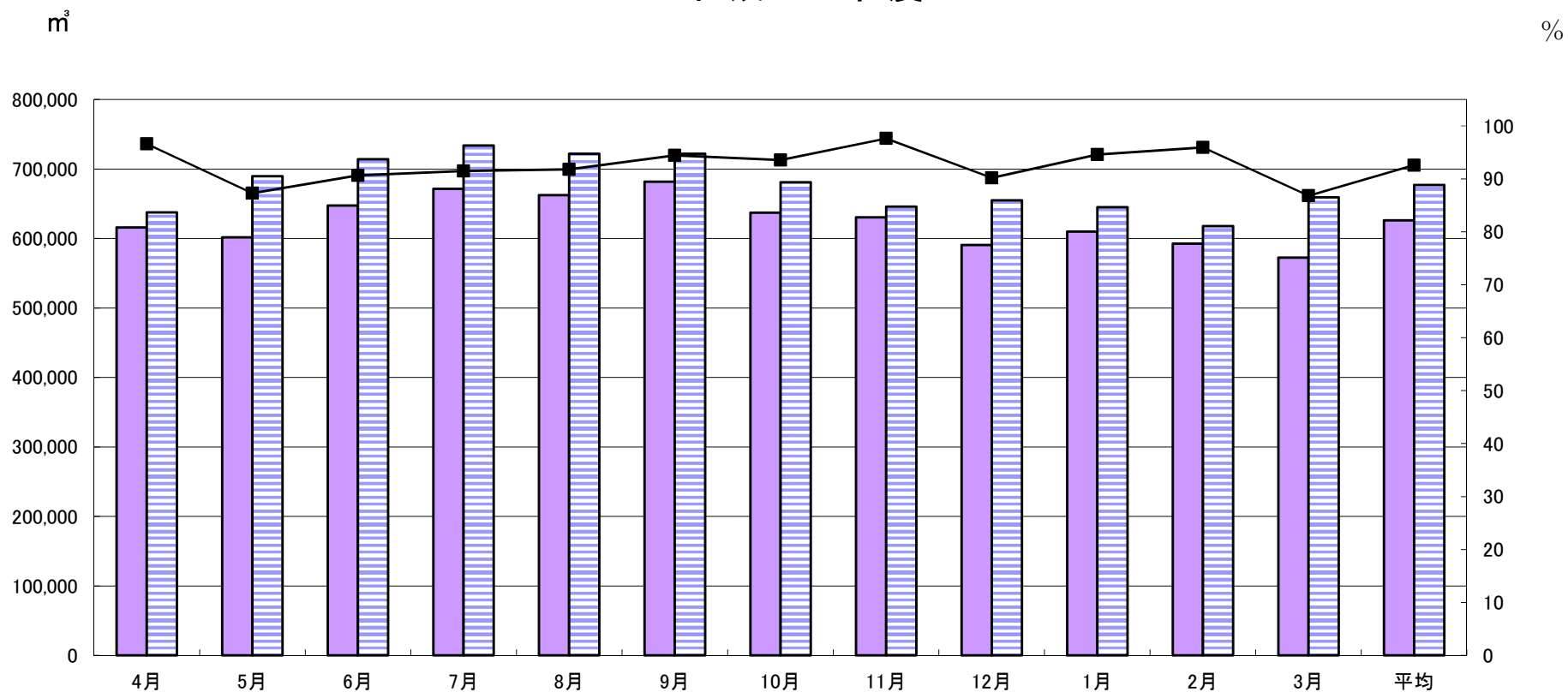


平成 26 年度



	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平 均
有効水量	594,216	591,240	608,802	630,235	664,890	656,286	623,765	623,437	584,450	602,988	591,589	552,710	610,384
配 水 量	667,537	699,535	715,860	758,789	751,016	723,659	726,366	677,244	679,991	664,290	602,820	655,695	693,567
有 効 率	89.02	84.52	85.04	83.06	88.53	90.69	85.87	92.06	85.95	90.77	98.14	84.29	88.16

平成 27 年度

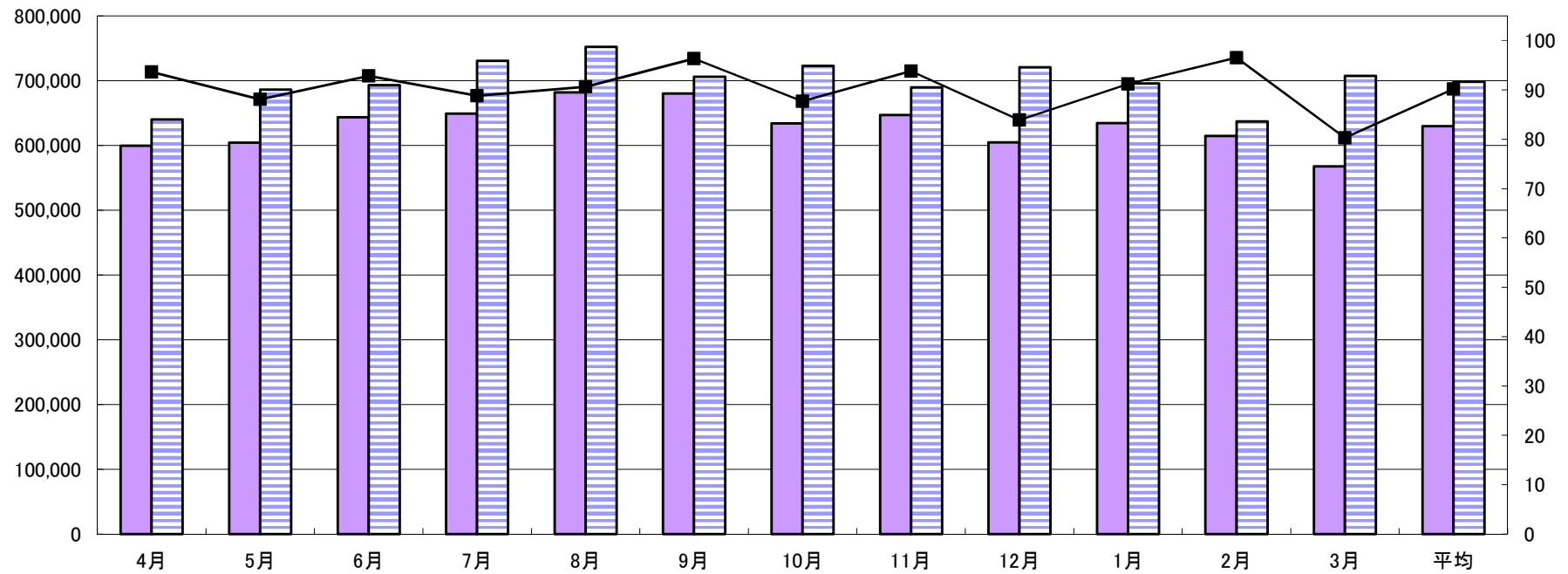


	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平 均
■ 有効水量	615,676	601,740	647,329	671,338	662,418	681,587	636,998	630,503	590,654	610,055	592,687	572,439	626,119
■ 配 水 量	637,387	689,387	713,908	733,755	721,741	721,789	680,732	645,831	655,026	644,865	617,918	659,334	676,806
■ 有 効 率	96.59	87.29	90.67	91.49	91.78	94.43	93.58	97.63	90.17	94.60	95.92	86.82	92.58

平成 28 年度

m³

%

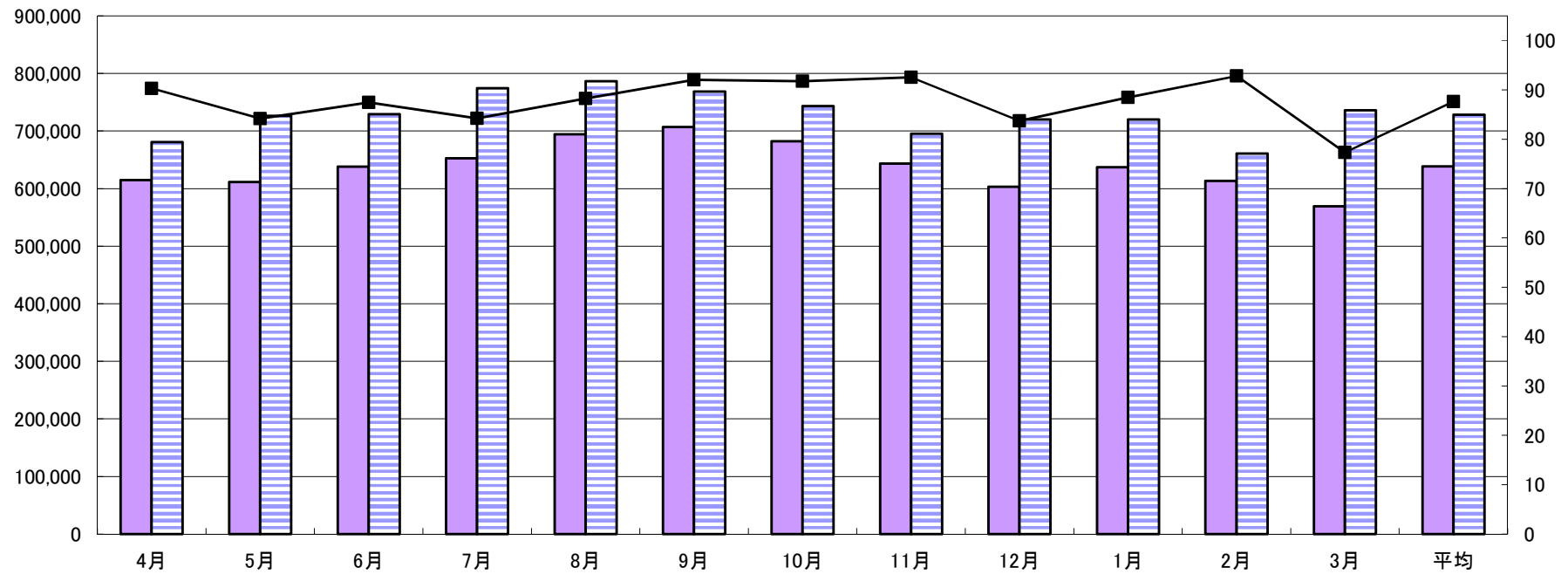


	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平 均
■有効水量	599,471	604,332	643,544	648,928	681,731	680,253	634,031	646,770	604,666	634,419	614,709	567,830	629,800
■配水量	640,236	686,243	693,140	730,532	752,118	706,064	722,864	689,701	720,716	695,504	636,855	707,110	698,424
■有 効 率	93.63	88.06	92.84	88.83	90.64	96.34	87.71	93.78	83.90	91.22	96.52	80.30	90.17

平成 29 年度

m³

%



	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平 均
■有効水量	614,833	611,622	637,913	652,507	694,309	707,150	682,447	643,647	603,050	637,053	613,638	569,104	638,624
▨配水量	680,832	726,504	729,358	774,582	786,590	768,352	743,554	695,580	720,179	720,199	661,049	735,873	728,554
■有効率	90.31	84.19	87.46	84.24	88.27	92.03	91.78	92.53	83.74	88.46	92.83	77.34	87.66

3. 系統別配水量

(単位: m³)

系統 月別	袖 山 淨 水 場 系						加 治 道 淨 水 場 系			伊良部 淨水場系	合 計	一 日 最 大 配 水 量			一 日 平 均 配 水 量			
	市 内			東部地区	北部地区	袖山淨 水場計	南部地区	北部地区	加治道淨 水場計	伊良部 淨水場計		袖山 淨水場	加治道 淨水場	伊良部 淨水場	袖山 淨水場	加治道 淨水場	伊良部 淨水場	計
	市街地	高台	計															
平成29年 4 月	253,273	127,548	380,821	159,453	76,900	617,174	31,856	31,793	63,649		680,823	21,587	2,381		20,572	2,122		22,694
5 月	264,866	149,125	413,991	160,459	80,268	654,718	37,933	33,853	71,786		726,504	22,207	2,523		21,120	2,316		23,436
6 月	264,741	153,292	418,033	163,051	81,113	662,197	33,641	33,520	67,161		729,358	23,703	2,507		22,073	2,239		24,312
7 月	279,428	161,650	441,078	187,040	84,448	712,566	28,836	33,180	62,016		774,582	24,696	2,671		22,986	2,001		24,987
8 月	285,180	161,495	446,675	192,929	82,068	721,672	30,797	34,121	64,918		786,590	24,674	2,607		23,280	2,094		25,374
9 月	283,005	156,577	439,582	191,748	79,382	710,712	23,410	34,230	57,640		768,352	28,618	2,810		23,690	1,921		25,611
1 0 月	273,362	159,902	433,264	180,135	77,687	691,086	20,092	32,196	52,288		743,374	23,605	1,829		22,293	1,687		23,980
1 1 月	260,560	149,481	410,041	162,108	73,148	645,297	20,085	30,198	50,283		695,580	22,705	1,815		21,510	1,676		23,186
1 2 月	275,610	147,836	423,446	165,087	76,977	665,510	21,562	33,107	54,669		720,179	23,780	2,093		21,468	1,764		23,232
平成30年 1 月	271,523	142,565	414,088	174,243	75,650	663,981	22,454	33,764	56,218		720,199	22,290	2,085		21,419	1,813		23,232
2 月	250,401	136,479	386,880	152,963	68,329	608,172	23,195	29,682	52,877		661,049	22,751	2,265		21,720	1,888		23,608
3 月	278,339	153,917	432,256	156,778	76,406	665,440	37,575	32,858	70,433		735,873	22,263	2,445		21,466	2,272		23,738
計	3,240,288	1,799,867	5,040,155	2,045,994	932,376	8,018,525	331,436	392,502	723,938		8,742,463							
月平均	270,024	149,989	420,013	170,500	77,698	668,210	27,620	32,709	60,328		728,539							
日平均	8,878	4,931	13,809	5,605	2,554	21,969	908	1,075	1,983		23,952							

4. 浄水場別稼働状況

区 分 月 別	袖 山 浄 水 場 (29,961 m ³ / 日)			加 治 道 浄 水 場 (4,044 m ³ / 日)			伊 良 部 浄 水 場 (3,600 m ³ / 日)			合 計 (34,005 m ³ / 日)		
	取 水 量	日最大配水量	稼 働 率	取 水 量	日最大配水量	稼 働 率	取 水 量	日最大配水量	稼 働 率	取 水 量	日最大配水量	稼 働 率
平成29年4月	654,244	21,587	72.1	69,981	2,381	58.9				724,225	23,968	70.5
5	683,558	22,207	74.1	77,493	2,523	62.4				761,051	24,730	72.7
6	684,768	23,703	79.1	77,493	2,507	62.0				762,261	26,210	77.1
7	743,506	24,696	82.4	67,728	2,671	66.0				811,234	27,367	80.5
8	751,567	24,674	82.4	70,021	2,607	64.5				821,588	27,281	80.2
9	732,902	28,618	95.5	62,546	2,810	69.5				795,448	31,428	92.4
10	712,771	23,605	78.8	57,158	1,829	45.2				769,929	25,434	74.8
11	659,934	22,705	75.8	54,945	1,815	44.9				714,879	24,520	72.1
12	697,124	23,780	79.4	59,029	2,093	51.8				756,153	25,873	76.1
平成30年1月	682,524	22,290	74.4	60,794	2,085	51.6				743,318	24,375	71.7
2	614,640	22,751	75.9	57,429	2,265	56.0				672,069	25,016	73.6
3	689,828	22,263	74.3	76,011	2,445	60.5				765,839	24,708	72.7
計	8,307,366	282,879		790,628	28,031					9,097,994	310,910	
平 均	692,281	23,573	78.7	65,886	2,336	57.8				758,166	25,909	76.2

5. 電力消費量

単位:Kw

種 別 月 別	水 源 地									浄 水 場			白 川 田 貯 水 池	下 北 ポ ン プ	久 松 ポ ン プ 場	総 合 計
	白 川 田	袖 山	高 野	西 底 原	大 野	底 原	ニ ャ ー ツ	添 道	合 計	袖 山	加 治 道	合 計				
平成29年4月	59,836	17,263	24,076	14,796	119	22,626	20,022	12,048	170,786	162,276	40,618	202,894	14,148	104	19,227	407,159
5	35,323	17,913	24,680	15,095	419	21,221	24,642	10,438	149,731	158,360	65,535	223,895	13,426	96	19,016	406,164
6	59,926	16,054	20,271	18,529	59	18,229	25,330	8,876	167,274	164,597	50,749	215,346	21,449	100	19,999	424,168
7	66,838	5,630	16,774	10,565	22	6,946	20,000	13,807	140,582	166,906	48,067	214,973	34,472	99	19,998	410,124
8	73,414	20,051	16,234	12,136	22	17,895	18,683	5,504	163,939	184,501	45,388	229,889	30,406	85	21,064	445,383
9	70,701	23,142	10,220	14,628	24	24,449	18,292	3,395	164,851	186,905	46,759	233,664	34,774	99	22,074	455,462
10	91,898	7,828	12,342	10,039	6,948	12,340	21,240	6,080	168,715	173,461	37,110	210,571	11,224	94	22,258	412,862
11	135,326	3,191	5,100	7,607	1,363	457	5,939	4,735	163,718	174,810	37,450	212,260	7,188	101	20,864	404,131
12	116,297	4,151	6,709	10,113	1,051	479	8,789	11,578	159,167	159,797	36,340	196,137	4,033	116	19,792	379,245
平成30年1月	123,216	5,375	10,168	7,897	1,259	469	9,617	9,677	167,678	164,558	38,528	203,086	7,184	110	21,175	399,233
2	111,117	12,001	7,792	11,355	353	463	10,474	4,207	157,762	162,264	39,608	201,872	8,500	92	20,964	389,190
3	97,857	9,825	11,211	7,062	577	554	14,624	3,166	144,876	146,305	37,652	183,957	11,624	91	18,698	359,246
計	1,041,749	142,424	165,577	139,822	12,216	126,128	197,652	93,511	1,919,079	2,004,740	523,804	2,528,544	198,428	1,187	245,129	4,892,367
月 平 均	86,812	11,869	13,798	11,652	1,018	10,511	16,471	7,793	152,131	167,062	43,650	210,712	16,536	99	20,427	379,477
日 平 均	2,854	390	454	383	33	346	542	256	5,258	5,492	1,435	6,928	544	3	672	13,404

電力消費量（伊良部）

単位:Kw

種 別 月別	各 水 源 地									浄 水 場	第3配水池	第5配水池	月 計
	3号井戸	4号井戸	5号井戸	6号井戸	7号井戸	8号井戸	9号井戸	10号井戸	11号井戸	2号井戸			
平成29年4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	16	70
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	54	107
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	92	147
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	75	128
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	68	122
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	71	125
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	62	116
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	56	108
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	55	105
平成30年1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63	60	123
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	51	106
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	52	102
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	647	712	1,359

6. 次亜塩素酸ソーダ消費量

単位: Kg

種別 月別	袖山浄水場			加治道浄水場			伊良部浄水場			合 計	備 考
	前塩素	後塩素	計	前塩素	後塩素	計	前塩素	後塩素	計		
平成29年4月		16,519	16,519		2,307	2,307				18,826	
5		18,498	18,498		2,847	2,847				21,345	
6		14,206	14,206		2,652	2,652				16,858	
7		13,439	13,439		2,586	2,586				16,025	
8		13,416	13,416		2,717	2,717				16,133	
9		13,693	13,693		2,576	2,576				16,269	
10		13,001	13,001		2,461	2,461				15,462	
11		11,453	11,453		2,065	2,065				13,518	
12		12,534	12,534		2,299	2,299				14,833	
平成30年1月		32,321	32,321		4,016	4,016				36,337	
2		29,410	29,410		3,392	3,392				32,802	
3		30,016	30,016		4,478	4,478				34,494	
計		218,506	218,506		34,396	34,396				252,902	
月 平 均		18,209	18,209		2,866	2,866				21,075	
日 平 均		598.6	598.6		94.2	94.2				692.9	

浄水場薬品量 (伊良部浄水場)

単位 (Kg)

種 別 月 別	フロコン285	硫酸銅	液体苛性ソーダ	クエン酸	次亜塩素酸ソーダ (12%)	濃硫酸(98%)	備 考
平成29年4月							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
平成30年1月							
2							
3							
計							

7. 燃料消費量

単位：ℓ

種 別 月 別	水 源 地							白川田 貯水池	浄 水 場			総合計
	白 川 田	袖 山	高 野	添 道	底 原	ニ ャ ー ツ	合 計		袖山	加 治 道	合 計	
平成29年4月							0				0	0
5							0				0	0
6							0				0	0
7							0				0	0
8							0				0	0
9	4,785						4,785		1,100	1,468	2,568	7,353
10							0				0	0
11							0				0	0
12							0				0	0
平成30年1月							0				0	0
2							0				0	0
3							0			30	30	30
計	4,785	0	0	0	0	0	4,785	0	1,100	1,498	2,598	7,383
月 平 均	399	0	0	0	0	0	399	0	92	125	217	615
日 平 均	13	0	0	0	0	0	13	0	3	4	7	11

8 . 原 淨 水 水 質 試 験 成 績

採 水 位 置			原 水						
区 分	項 目	水 質 基 準 値	単 位	白 川 田 水 源 地	袖 山 水 源 地	西 底 原 水 源 地	高 野 水 源 地	加 治 道 水 源 地	大 野 水 源 地
一 般 細 菌	100個/ml 以下	個/ml		11	2	0	0	0	21
大 腸 菌	検出されないこと			検出回数:5回/24回	検出回数:0回/24回	検出回数:1回/24回	検出回数:0回/24回	検出回数:0回/24回	検出回数:0回/18回
カドミウム及びその化合物	0.003mg/l 以下	mg/l		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
水 銀 及 び そ の 化 合 物	0.0005mg/l 以下	〃		0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セ レ ン 及 び そ の 化 合 物	0.01mg/l 以下	〃		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛 及 び そ の 化 合 物	0.01mg/l 以下	〃		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ 素 及 び そ の 化 合 物	0.01mg/l 以下	〃		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六 価 ク ロ ム 化 合 物	0.05mg/l 以下	〃		0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
亜 硝 酸 態 窒 素	0.04mg/l 以下	〃		0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	〃		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	〃		4.19	4.69	5.50	3.92	4.38	4.28
フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	〃		0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	〃		0.025	0.017	0.015	0.022	0.017	0.036
四 塩 化 炭 素	0.002mg/l 以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
1,4- ジ オ キ サ ン	0.05mg/l 以下	〃		0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
シス-1,2-シクロロエチレン及び トランス-1,2-シクロロエチレン	0.04mg/l 以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
ジ ク ロ ロ メ タ ン	0.02mg/l 以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
ベンゼン	0.01mg/l 以下	〃		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
塩 素 酸	0.6mg/l 以下	〃							
ク ロ ロ 酢 酸	0.02mg/l 以下	〃							
ク ロ ロ ホ ル ム	0.06mg/l 以下	〃							
ジ ク ロ ロ 酢 酸	0.03mg/l 以下	〃							
ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	〃							
臭 素 酸	0.01mg/l 以下	〃							
総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	〃							
トリクロロ酢酸	0.3mg/l 以下	〃							
ブロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	〃							
ブ ロ モ ホ ル ム	0.09mg/l 以下	〃							
ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	〃							
亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	〃		0.011	0.005未満	0.005未満	0.008	0.009	0.005未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	〃		0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.162
鉄 及 び そ の 化 合 物	0.3mg/l 以下	〃		0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.19
銅 及 び そ の 化 合 物	1.0mg/l 以下	〃		0.001未満	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002
ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	〃		34.5	23.9	21.3	29.8	23.8	40.5
マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	〃		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩 化 物 イ オ ン	200mg/l 以下	〃		55.3	37.1	33.6	46.5	37.0	66.7
カルシウム,マグネシウム等(硬度)	300mg/l 以下	〃		290	235	254	264	249	260
蒸 発 残 留 物	500mg/l 以下	〃		437	356	374	394	357	438
陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下	〃		0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジエオスミン	0.00001mg/l 以下	〃		0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2-メチルイソホールネオール	0.00001mg/l 以下	〃		0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	〃		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
フェノール類	0.005mg/l 以下	〃		0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l 以下	〃		0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
p H 値	5.8以上8.6以下			7.1	7.4	7.3	7.5	7.3	7.3
味	異常でないこと			――	――	――	――	――	――
臭 気	異常でないこと			異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色 度	5度以下	度		0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	7.9
濁 度	2度以下	度		0.1未満	0.1未満	0.1	0.1未満	0.1未満	6.9

原 淨 水 水 質 試 験 成 績

採 水 位 置			原 水				
区 分			山 川 水 源 地	底 原 水 源 地	ニ ャ ー ツ 水 源 地	加 治 道 西 水 源 地	添 道 水 源 地
項 目	水 質 基 準 値	単 位					
一 般 細 菌	100個/ml 以下	個/ml	47	3	0	1	1
大 腸 菌	検出されないこと		検出回数:17回/24回	検出回数:0回/24回	検出回数:0回/24回	検出回数:1回/24回	検出回数:0回/24回
カドミウム及びその化合物	0.003mg/l 以下	mg/l	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
水 銀 及 び そ の 化 合 物	0.0005mg/l 以下	〃	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セ レ ン 及 び そ の 化 合 物	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛 及 び そ の 化 合 物	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ 素 及 び そ の 化 合 物	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六 価 ク ロ ム 化 合 物	0.05mg/l 以下	〃	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
亜 硝 酸 態 窒 素	0.04mg/l 以下	〃	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	〃	5.29	5.64	5.37	4.80	6.34
フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	〃	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	〃	0.022	0.015	0.016	0.018	0.017
四 塩 化 炭 素	0.002mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
1,4- ジ オ キ サ ン	0.05mg/l 以下	〃	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
シス-1,2-シクロロエチレン及び トランス-1,2-シクロロエチレン	0.04mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
ジ ク ロ ロ メ タ ン	0.02mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
ベ ン ゼ ン	0.01mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
塩 素 酸	0.6mg/l 以下	〃					
ク ロ ロ 酢 酸	0.02mg/l 以下	〃					
ク ロ ロ ホ ル ム	0.06mg/l 以下	〃					
ジ ク ロ ロ 酢 酸	0.03mg/l 以下	〃					
ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	〃					
臭 素 酸	0.01mg/l 以下	〃					
総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	〃					
トリクロロ酢酸	0.3mg/l 以下	〃					
ブロモジクロロメタン	0.03mg/l 以下	〃					
ブ ロ モ ホ ル ム	0.09mg/l 以下	〃					
ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	〃					
亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	〃	0.013	0.005未満	0.022	0.005未満	0.239
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	〃	0.006	0.005未満	0.005未満	0.005未満	1.940
鉄 及 び そ の 化 合 物	0.3mg/l 以下	〃	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	2.09
銅 及 び そ の 化 合 物	1.0mg/l 以下	〃	0.001未満	0.003	0.001未満	0.001	0.005
ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	〃	32.2	21.5	24.5	23.6	26.8
マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩 化 物 イ オ ン	200mg/l 以下	〃	52.2	34.0	36.8	40.2	39.8
カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/l 以下	〃	289	255	255	273	275
蒸 発 残 留 物	500mg/l 以下	〃	431	376	378	392	428
陰イオン界面活性剤	0.2mg/l 以下	〃	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジ エ オ ス ミ ン	0.00001mg/l 以下	〃	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2-メチルイソホールネオール	0.00001mg/l 以下	〃	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.02mg/l 以下	〃	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
フ ェ ノ ー ル 類	0.005mg/l 以下	〃	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/l 以下	〃	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3
p H 値	5.8以上8.6以下		7.2	7.4	7.6	7.3	7.3
味	異常でないこと		―――	―――	―――	―――	―――
臭 気	異常でないこと		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色 度	5度以下	度	0.9	1.6	0.5未満	2.7	0.9
濁 度	2度以下	度	0.1	1.2	0.1未満	3.0	8.3

原 淨 水 水 質 試 験 成 績

採 水 位 置			淨 水		
区 分			袖山浄水場系池間地区給水栓	加治道浄水場系保良地区給水栓	袖山浄水場系伊良部地区給水栓
項 目	水 質 基 準 値	単 位			
一 般 細 菌	100個/ml 以下	個/ml	0	0	0
大 腸 菌	検出されないこと		検出回数 0回/12回	検出回数 0回/12回	検出回数 0回/12回
カドミウム及びその化合物	0.003mg/l 以下	mg/l	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
水 銀 及 び そ の 化 合 物	0.0005mg/l 以下	〃	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛 及 び そ の 化 合 物	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六 価 ク ロ ム 化 合 物	0.05mg/l 以下	〃	0.005未満	0.005未満	0.005未満
亜 硝 酸 態 窒 素	0.04mg/l 以下	〃	0.004未満	0.004未満	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	〃	4.84	4.56	4.85
フッ素及びその化合物	0.8mg/l 以下	〃	0.05未満	0.05未満	0.05未満
ホウ素及びその化合物	1.0mg/l 以下	〃	0.024	0.019	0.025
四 塩 化 炭 素	0.002mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
1,4- ジ オ キ サ ン	0.05mg/l 以下	〃	0.005未満	0.005未満	0.005未満
シス-1,2-シ ⁺ クロロエチレン及び トランス-1,2-シ ⁺ クロロエチレン	0.04mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
ジ ク ロ ロ メ タ ン	0.02mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
ベンゼン	0.01mg/l 以下	〃	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
塩 素 酸	0.6mg/l 以下	〃	0.06未満	0.06未満	0.06未満
ク ロ ロ 酢 酸	0.02mg/l 以下	〃	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ク ロ ロ ホ ル ム	0.06mg/l 以下	〃	0.0002	0.0002	0.0001未満
ジ ク ロ ロ 酢 酸	0.03mg/l 以下	〃	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	〃	0.0039	0.0040	0.0023
臭 素 酸	0.01mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満
総 ト リ ハ ロ メ タ ン	0.1mg/l 以下	〃	0.0125	0.0123	0.0003
ト リ ク ロ ロ 酢 酸	0.3mg/l 以下	〃	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ブ ロ モ ジ ク ロ ロ メ タ ン	0.03mg/l 以下	〃	0.0008	0.0008	0.0003
ブ ロ モ ホ ル ム	0.09mg/l 以下	〃	0.0076	0.0072	0.0082
ホルムアルデヒド	0.08mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満
亜鉛及びその化合物	1.0mg/l 以下	〃	0.005未満	0.006	0.005未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l 以下	〃	0.013	0.011	0.016
鉄 及 び そ の 化 合 物	0.3mg/l 以下	〃	0.01未満	0.01未満	0.01未満
銅 及 び そ の 化 合 物	1.0mg/l 以下	〃	0.004	0.032	0.004
ナトリウム及びその化合物	200mg/l 以下	〃	99.0	73.4	96.3
マンガン及びその化合物	0.05mg/l 以下	〃	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩 化 物 イ オ ン	200mg/l 以下	〃	52.9	41.4	52.8
カルシウム,マグネシウム等（硬度）	300mg/l 以下	〃	105	124	106
蒸 発 残 留 物	500mg/l 以下	〃	374	329	372
陰 イ オ ン 界 面 活 性 剤	0.2mg/l 以下	〃	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジ エ オ ス ミ ン	0.00001mg/l 以下	〃	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2- メ チ ル イ ソ ホ ー ル ネ オ ー ル	0.00001mg/l 以下	〃	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非 イ オ ン 界 面 活 性 剤	0.02mg/l 以下	〃	0.002未満	0.002未満	0.002未満
フ ェ ノ ー ル 類	0.005mg/l 以下	〃	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l 以下	〃	0.2	0.1	0.1
p H 値	5.8以上8.6以下		7.8	7.6	8.1
味	異常でないこと		異常なし	異常なし	異常なし
臭 気	異常でないこと		異常なし	異常なし	異常なし
色 度	5度以下	度	0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁 度	2度以下	度	0.1未満	0.1未満	0.1未満

9. 浄水水質の推移

年 度	袖 山 浄 水								加 治 道 浄 水							
	硝酸態及亜硝酸態窒素	総トリハロメタン	塩素イオン	総 硬 度	蒸 発 残 留 物	有機物等	p H 値	濁 度	硝酸態及亜硝酸態窒素	総トリハロメタン	塩素イオン	総 硬 度	蒸 発 残 留 物	有機物等	p H 値	濁 度
H9	6.18	0.0083	52.4	327	437	0.5	7.7	0.1未満	7.75	0.0081	58.0	274	476	1.3	7.8	0.1未満
10	6.22	0.012	58.1	295	447	1.0	7.5	0.1未満	8.15	0.0078	57.1	236	408	0.7	7.7	0.1未満
11	5.45	0.019	51.4	119	376	0.5	8.1	0.1未満	6.94	0.0089	50.4	237	382	0.5	7.8	0.1未満
12	5.26	0.0097	43.3	108	377	0.4	7.9	0.1未満	6.38	0.0062	44.5	104	319	0.3	7.9	0.1未満
13	5.03	0.010	39.7	101	358	0.5	7.8	0.1未満	6.73	0.0039	37.4	100	290	0.5	7.9	0.1未満
14	5.32	0.0099	37.9	99	358	0.5	7.9	0.1未満	6.21	0.0062	36.8	109	308	0.5	7.9	0.1未満
15	5.09	0.012	35.1	99	337	0.9	7.9	0.1未満	5.40	0.0079	34.0	116	305	1.0	7.7	0.1未満
16	4.95	0.012	44.9	112	377	0.6	7.1	0.1未満	5.59	0.0093	41.3	107	330	0.7	7.1	0.1未満
17	4.96	0.010	82.3	104	392	0.2	7.6	0.1未満	5.78	0.0052	58.8	108	317	0.2	7.7	0.1未満
18	4.81	0.013	88.6	110	428	0.2	7.7	0.1未満	5.74	0.0059	59.2	105	333	0.1	7.7	0.1未満
19	4.89	0.013	79.9	110	413	0.2	7.6	0.1未満	5.91	0.0074	55.6	115	333	0.2	7.6	0.1未満
20	4.78	0.011	67.0	105	394	0.1	7.5	0.1未満	5.63	0.0076	49.0	107	324	0.1	7.7	0.1未満
21	5.01	0.012	61.2	98	371	0.1	7.6	0.1未満	5.68	0.005	44.1	112	319	0.1	7.7	0.1未満
22	4.93	0.014	64.8	97	358	0.1	7.5	0.1未満	5.62	0.0051	39.0	113	311	0.1未満	7.7	0.1未満
23	4.68	0.015	57.5	92	360	0.1	7.5	0.1未満	5.34	0.0076	36.1	113	302	0.1未満	7.6	0.1未満
24	4.64	0.019	51.5	96	370	0.1	7.4	0.1未満	5.16	0.0082	34.6	119	301	0.1	7.5	0.1未満
25	4.58	0.011	52.5	101	376	0.1	7.3	0.1未満	4.86	0.0091	35.1	120	309	0.1未満	7.3	0.1未満
26	4.60	0.0117	53.5	97	369	0.1	7.5	0.1未満	4.76	0.0103	38.0	125	319	0.1未満	7.4	0.1未満
27	4.61	0.0100	57.1	105	387	0.1	7.9	0.1未満	4.85	0.0088	42.2	124	329	0.1未満	7.6	0.1未満
28	4.68	0.0140	54.7	97	347	0.2	7.8	0.1未満	4.68	0.0105	41.2	122	314	0.1未満	7.6	0.1未満
29	4.84	0.0125	52.9	105	374	0.2	7.8	0.1未満	4.56	0.0123	41.4	124	329	0	7.6	0.1未満

第 5 章 工事施工状況

第5章 工事施工状況

1. 月別、地区別給水装置工事施工状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

種 別 地区別 年月	新 設						増 設						改 造						合計
	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計	
平成29年4月	40	1	1	1	2	45	9	1	1	1	1	13	2	0	0	0	1	3	61
5	22	0	0	0	0	22	6	1	0	0	1	8	1	0	0	0	1	2	32
6	19	0	3	0	0	22	9	0	3	0	1	13	2	0	1	0	0	3	38
7	22	0	2	0	4	28	9	0	2	0	1	12	3	1	0	0	0	4	44
8	26	0	2	1	0	29	5	1	1	1	0	8	1	0	0	0	1	2	39
9	51	0	2	0	2	55	4	0	0	1	1	6	2	0	0	0	0	2	63
10	11	0	0	0	2	13	3	0	0	0	0	3	0	1	0	0	1	2	18
11	22	1	2	3	0	28	2	0	0	1	0	3	3	0	0	0	0	3	34
12	25	1	1	1	1	29	14	0	1	0	0	15	5	0	1	0	1	7	51
平成30年1月	27	1	2	0	1	31	3	0	0	0	0	3	1	0	0	0	1	2	36
2	33	1	0	1	0	35	12	0	3	0	1	16	1	0	0	0	0	1	52
3	64	24	1	0	0	89	12	1	1	1	0	15	2	1	0	0	0	3	107
計	362	29	16	7	12	426	88	4	12	5	6	115	23	3	2	0	6	34	575

2. 給水装置停止、開始、量水器取替状況

(滞納停止、開始含む)

種 別	給 水 停 止						給 水 開 始						量 水 器 取 替					
地区別 年月	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計	平良	城辺	下地	上野	伊良部	計
平成29年4月	94	5	3	7	9	118	133	3	6	7	20	169	0	0	0	0	0	0
5	70	9	9	6	8	102	92	12	7	3	16	130	5	1	0	0	0	6
6	228	35	16	6	37	322	248	25	12	7	38	330	0	0	0	0	0	0
7	231	19	9	20	25	304	221	23	10	15	25	294	1	0	0	0	0	1
8	62	7	7	3	8	87	76	18	6	8	12	120	17	0	0	0	0	17
9	352	35	13	16	56	472	337	30	11	14	47	439	0	0	0	0	0	0
10	254	25	16	12	53	360	257	28	12	10	48	355	378	0	0	0	0	378
11	67	8	3	6	12	96	76	5	7	5	12	105	537	0	0	1	0	538
12	56	6	5	1	5	73	46	8	4	1	13	72	661	0	0	0	0	661
平成30年1月	317	30	16	13	50	426	287	22	15	13	40	377	567	0	0	0	0	567
2	238	28	9	9	37	321	213	29	12	11	42	307	203	0	259	138	0	600
3	193	8	6	7	17	231	168	15	10	5	7	205	4	0	5	6	0	15
計	2,162	215	112	106	317	2,912	2,154	218	112	99	320	2,903	2,373	1	264	145	0	2,783
月平均	180.2	17.9	9.3	8.8	26.4	242.7	179.5	18.2	9.3	8.3	26.7	241.9	197.8	0.1	22.0	12.1	0.0	231.9
日平均	5.9	0.6	0.3	0.3	0.9	8.0	5.9	0.6	0.3	0.3	0.9	8.0	6.5	0.0	0.7	0.4	0.0	7.6

3. 配水施設修理状況

地区別 種別 月別	平 良 地 区				城 辺 地 区				下 地 地 区				上 野 地 区				伊 良 部 地 区				計
	鋳鉄管	鋼 管	塩ビ管	弁 栓 類	鋳鉄管	鋼 管	塩ビ管	弁 栓 類	鋳鉄管	鋼 管	塩ビ管	弁 栓 類	鋳鉄管	鋼 管	塩ビ管	弁 栓 類	鋳鉄管	鋼 管	塩ビ管	弁 栓 類	
平成29年4月	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
7	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
11	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	7
12	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
平成30年1月	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6
2	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	5
3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
計	0	0	13	0	1	0	7	0	1	0	3	0	1	0	6	0	2	0	1	0	41
合 計	13				7				4				7				3				
月 平 均	1.08				0.58				0.33				0.58				0.25				
日 平 均	0.04				0.02				0.01				0.02				0.01				

4. 工 事

(1) 国庫補助事業(工事契約)

工 事 名	内 容		着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
	口 径 (mm)	延 長 (m)			
上水道施設整備事業 袖山浄水場中央監視設備改良工事	-	-	平成29年5月30日	平成30年1月31日	200,340,000
上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区)	DCIP φ 100	626.26	平成29年6月6日	平成29年10月6日	29,646,000
上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区)	DCIP φ 100	476.08	平成29年6月6日	平成29年11月30日	21,600,000
上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区)	DCIP φ 150 PEP φ 50	249.13 379.83	平成29年8月1日	平成30年2月2日	28,414,000
上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)	DCIP φ 100 PEP φ 50	467.98 117.09	平成29年7月4日	平成30年1月9日	29,289,600
合 計					309,289,600

(3) 市負担工事

工 事 名	内 容	着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
消火栓設置工事	宮古島市伊良部(池間添・前里添)地内	平成29年7月20日	平成29年11月16日	2,992,680
合 計				2,992,680

(4) 単独工事(工事契約)

工 事 名	内 容	着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
第5配水池改修工事	宮古島市伊良部(池間添)地内	平成29年5月17日	平成29年11月30日	45,407,952
来間配水池送水管布設工事	宮古島市下地(来間)地内	平成29年7月14日	平成30年2月9日	44,523,000
給水管切替工事(4工区)	宮古島市下地(高千穂)地内	平成29年7月25日	平成29年10月6日	648,000
給水管切替工事(5工区)	宮古島市城辺(砂川)地内	平成29年7月25日	平成29年11月30日	1,404,000
給水管切替工事(1工区)	宮古島市平良(富名腰)地内	平成29年8月15日	平成29年12月8日	2,538,000
アスファルト路面復旧工事	宮古島市一円	平成29年8月31日	平成29年10月27日	14,452,560
大野水源井戸改修工事(二重ケーシング)	宮古島市平良(東仲宗根添)地内	平成29年9月7日	平成29年12月5日	13,505,800
配水管布設工事(腰原地区)	宮古島市平良(腰原)地内	平成29年10月31日	平成30年3月9日	12,744,000
送水管布設切替工事(池間地区)	宮古島市平良(池間)地内	平成29年12月1日	平成30年3月23日	6,480,000
給水管切替工事(腰原)	宮古島市平良(腰原)地内	平成29年12月21日	平成30年3月9日	1,549,800
給水管切替工事(6工区)	宮古島市上野(大嶺・宮国)地内	平成29年12月8日	平成30年2月2日	1,695,600
配水管改良工事(その1)	宮古島市城辺(西中)地内	平成29年11月15日	平成30年3月16日	24,343,200
配水管改良工事(その2)	宮古島市城辺(東底原)地内	平成29年11月15日	平成30年3月16日	20,952,000
前浜ポンプ場改良工事(翌年度繰越分)	宮古島市下地(前浜)地内	平成29年11月14日	-	6,447,600
来間配水池配水管布設工事(翌年度繰越分)	宮古島市伊良部(池間添)地内	平成29年11月15日	-	46,440,000
前浜ポンプ場・来間配水池電気設備改良工事(翌年度繰越分)	宮古島市伊良部(池間添)地内	平成29年11月15日	-	46,224,000
アスファルト路面復旧工事その2	宮古島市伊良部(池間添)地内	平成30年3月2日	平成30年3月15日	1,261,440
小 計				290,616,952

(5)単独事業(委託契約)

工 事 名	内 容	着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
配水管調査設計委託業務	宮古島市平良狩俣・城辺西中・仲原地区	平成29年5月23日	平成29年8月18日	10,821,600
調査設計業務(送水管)	宮古島市平良(池間)地内	平成29年6月29日	平成29年8月31日	950,400
東添道水源地・下北増圧ポンプ場実施設計業務委託	宮古島市地内	平成29年7月4日	平成30年2月28日	19,584,000
調査設計業務(配水管)	宮古島市地内	平成29年8月1日	平成29年11月22日	10,530,000
二重越・野原・与並武岳配水池内部調査業務委託	宮古島市地内	平成30年1月16日	平成30年3月30日	12,312,000
合 計				54,198,000

(5)単独事業(調査委託契約)

工 事 名	内 容	着工年月日	竣工年月日	請負金額(円)
平成29年度地下水保全調査業務	白川田、東添道及び平良水道水源流域	平成29年5月1日	平成30年3月16日	98,388,000
合 計				98,388,000

(5)単独事業(土地売買契約)

所 在	地 番	地 目	地 積 (㎡)	所有権転移年月日	金 額 (円)
宮古島市下地字来間来間里	69-1	宅地	106.09㎡	平成29年5月23日	776,578
宮古島市平良字池間雲原	1168-1	原野	225.67㎡	平成29年11月21日	2,051,565
合 計					2,828,143

第6章 業務統計

第 6 章 業 務 統 計

1. 月別、用途別加入状況

単位:件

種 別 月 別	一 般 用	営 業 用	官 庁 用	臨 時 用	船 舶 用	連 合 栓	合 計	摘 要
平成29年4月	22,344	3,028	399	96	9	185	26,061	
5	22,566	3,061	395	95	9	185	26,311	
6	22,533	3,065	397	96	9	185	26,285	
7	22,542	3,065	397	97	9	185	26,295	
8	22,519	3,064	397	87	9	186	26,262	
9	22,675	3,070	395	88	9	186	26,423	
10	22,568	3,093	397	98	9	186	26,351	
11	22,591	3,080	395	105	10	187	26,368	
12	22,581	3,089	396	120	10	188	26,384	
平成30年1月	22,681	3,100	396	101	10	187	26,475	
2	22,594	3,103	396	117	10	190	26,410	
3	22,968	3,092	399	112	10	190	26,771	
合 計	271,162	36,910	4,759	1,212	113	2,240	316,396	

2. 月別、用途別使用状況

(イ) 使用水量

単位：m³

種別 月別	一般用		営業用		官庁用		臨時用		船舶用		連合栓		合計	
	件数	水量	件数	水量	件数	水量	件数	水量	件数	水量	件数	水量	件数	水量
平成29年4月	22,344	371,675	3,028	155,301	399	32,344	96	957	9	720	185	34,299	26,061	595,296
5	22,566	365,803	3,061	155,173	395	35,655	95	722	9	1,246	185	33,965	26,311	592,564
6	22,533	379,360	3,065	152,634	397	50,061	96	1,048	9	882	185	34,423	26,285	618,408
7	22,542	386,486	3,065	163,387	397	44,330	97	1,252	9	1,008	185	35,837	26,295	632,300
8	22,519	409,110	3,064	181,505	397	42,539	87	2,404	9	914	186	36,445	26,262	672,917
9	22,675	415,435	3,070	196,059	395	35,690	88	1,483	9	1,034	186	35,752	26,423	685,453
10	22,568	405,354	3,093	182,369	397	36,092	98	1,237	9	731	186	35,098	26,351	660,881
11	22,591	381,587	3,080	168,162	395	36,265	105	968	10	859	187	35,704	26,368	623,545
12	22,581	359,751	3,089	154,233	396	34,912	120	1,481	10	597	188	33,490	26,384	584,464
平成30年1月	22,681	390,003	3,100	158,303	396	33,089	101	1,144	10	439	187	34,527	26,475	617,505
2	22,594	372,160	3,103	151,507	396	34,301	117	1,400	10	596	190	34,686	26,410	594,650
3	22,968	341,717	3,092	143,285	399	32,270	112	1,195	10	646	190	31,809	26,771	550,922
計	271,162	4,578,441	36,910	1,961,918	4,759	447,548	1,212	15,291	113	9,672	2,240	416,035	316,396	7,428,905
月平均		381,537		163,493		37,296		1,274		806		34,670		619,075
日平均		12,544		5,375		1,226		42		26		1,140		20,353

3. 有効、無効水量

種 別 月 別	配 水 量	有 効 水 量					無 効 水 量		摘 要
		有 収 水 量	有 収 率	有効無収水量	計	有 効 率	水量	比 率	
平成29年4月	680,832	595,823	87.51	19,010	614,833	90.31	65,999	9.69	
5	726,504	592,843	81.60	18,779	611,622	84.19	114,882	15.81	
6	729,358	617,800	84.70	20,113	637,913	87.46	91,445	12.54	
7	774,582	632,569	81.67	19,938	652,507	84.24	122,075	15.76	
8	786,590	673,571	85.63	20,738	694,309	88.27	92,281	11.73	
9	768,352	685,542	89.22	21,608	707,150	92.03	61,202	7.97	
10	743,554	661,950	89.03	20,497	682,447	91.78	61,107	8.22	
11	695,580	623,696	89.67	19,951	643,647	92.53	51,933	7.47	
12	720,179	584,613	81.18	18,437	603,050	83.74	117,129	16.26	
平成30年1月	720,199	617,812	85.78	19,241	637,053	88.46	83,146	11.54	
2	661,049	595,543	90.09	18,095	613,638	92.83	47,411	7.17	
3	735,873	550,922	74.87	18,182	569,104	77.34	166,769	22.66	
計	8,742,652	7,429,599	84.98	234,589	7,664,188	87.66	1,078,464	12.34	
月 平 均	728,554	619,133		19,549	638,682		89,872		
日 平 均	23,887	20,299		641	20,940		2,947		

4. 地区別、用途別使用水量及び水道使用料金

※消費税を含む

栓 種 別	市町村別 区分 単位		平 良	城 辺	下 地	上 野	伊 良 部	合 計
	水量	m ³						
一 般 用	金額	円	2,966,938	563,223	263,980	264,945	519,355	4,578,441
	金額	円	583,777,740	112,161,158	51,982,240	52,737,889	103,908,942	904,567,969
営 業 用	水量	m ³	1,184,078	111,715	215,902	341,233	108,990	1,961,918
	金額	円	369,392,768	36,130,034	77,010,353	124,756,683	33,246,125	640,535,963
官 庁 用	水量	m ³	280,645	49,882	42,294	39,238	35,489	447,548
	金額	円	101,375,706	17,890,128	15,238,770	14,206,723	12,794,332	161,505,659
臨 時 用	水量	m ³	8,705	3,514	1,047	165	1,860	15,291
	金額	円	4,897,026	1,671,145	554,244	117,493	936,539	8,176,447
船 舶 用	水量	m ³	7,124	0	0	0	2,548	9,672
	金額	円	3,314,579	0	0	0	1,194,641	4,509,220
連 合 栓	水量	m ³	389,804	1,546	1,626	6,520	16,539	416,035
	金額	円	73,724,509	336,667	371,245	1,190,690	2,982,380	78,605,491
合 計	水量	m ³	4,837,294	729,880	524,849	652,101	684,781	7,428,905
	金額	円	1,136,482,328	168,189,132	145,156,852	193,009,478	155,062,959	1,797,900,749
比 率	水量	%	65.11	9.82	7.06	8.78	9.22	99.99
	金額	%	63.22	9.35	8.07	10.74	8.62	100.00

5. 月別料金徴収状況

※消費税を含む

区分 年月	調 定 額	収入済額	未 収 額	比率(%)	備 考
平成 29 年 4 月	143,044,352	142,961,814	82,538	99.94	
5 月	142,729,882	142,629,264	100,618	99.93	
6	149,938,530	149,770,668	167,862	99.89	
7	153,305,629	153,237,914	67,715	99.96	
8	164,371,385	164,255,838	115,547	99.93	
9	168,119,391	167,897,184	222,207	99.87	
10	160,920,230	160,651,484	268,746	99.83	
11	151,000,053	150,820,623	179,430	99.88	
12	140,994,013	140,731,661	262,352	99.81	
平成 30 年 1 月	148,134,284	143,512,119	4,622,165	96.88	
2	143,037,513	130,163,054	12,874,459	91.00	
3	132,305,487	14,625,801	117,679,686	11.05	
計	1,797,900,749	1,661,257,424	136,643,325	92.40	

第 7 章 財 務

第 7 章 財 務

1. 平成29年度宮古島市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	2,089,517,000	240,000	0	2,089,757,000	2,149,238,582	59,481,582	うち、仮受消費税及び地方消費税 134,513,255
第1項 営業収益	1,753,234,000	0	0	1,753,234,000	1,816,678,649	63,444,649	うち、仮受消費税及び地方消費税 134,297,497
第2項 営業外収益	336,277,000	240,000	0	336,517,000	332,559,933	△3,957,067	うち、仮受消費税及び地方消費税 215,758
第3項 特別利益	6,000	0	0	6,000	0	△6,000	

支 出

(単位:円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予算額	予 備 費 支 出 額	流用増減額	地方公営企 業法第24条 第3項の規定 による支出額	小 計	地方公営企業法 第26条第2項の規 定による繰越額	合 計				
第1款 水道事業費用	2,089,517,000	0	0	0	0	2,089,517,000	0	2,089,517,000	1,765,139,376	0	324,377,624	うち、仮払消費税 及び地方消費税 56,618,362
第1項 営業費用	1,824,045,000	0	0	△15,141,000	0	1,808,904,000	0	1,808,904,000	1,510,392,508	0	298,511,492	うち、仮払消費税 及び地方消費税 49,323,084
第2項 営業外費用	245,464,000	0	0	15,043,000	0	260,507,000	0	260,507,000	254,648,608	0	5,858,392	うち、仮払消費税 及び地方消費税 7,288,000
第3項 特別損失	8,000	0	0	98,000	0	106,000	0	106,000	98,260	0	7,740	うち、仮払消費税 及び地方消費税 7,278
第4項 予備費	20,000,000	0	0	0	0	20,000,000	0	20,000,000	0	0	20,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	18,322,000	49,000,000	67,322,000	140,000,000	0	207,322,000	157,992,680	△49,329,320	
第1項 企 業 債	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△1,000	
第2項 補 助 金	15,000,000	49,000,000	64,000,000	140,000,000	0	204,000,000	155,000,000	△49,000,000	
第3項 負 担 金	3,320,000	0	3,320,000	0	0	3,320,000	2,992,680	△327,320	
第4項 その他資本的収入	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△1,000	

区 分	予 算 額							決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	504,673,000	220,340,000	0	725,013,000	280,000,000	0	1,005,013,000	782,017,914	98,000,000	99,111,600	197,111,600	25,883,486	うち、仮払消費税及び地方消費税 30,047,022
第1項 建設改良費	156,960,000	217,340,000	0	374,300,000	280,000,000	0	654,300,000	434,306,955	98,000,000	99,111,600	197,111,600	22,881,445	うち、仮払消費税及び地方消費税 30,047,022
第2項 企業債償還金	347,712,000	0	0	347,712,000	0	0	347,712,000	347,710,959	0	0	0	1,041	
第3項 予 備 費	1,000	3,000,000	0	3,001,000	0	0	3,001,000	0	0	0	0	3,001,000	

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 624,025,234円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 18,343,861円、減債積立金 292,755,910円、建設改良積立金 25,735,141円及び当年度損益勘定留保資金 287,190,322円で補てんした。

2. 平成29年度宮古島市水道事業損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

1. 営業収益	(単位:円)		
(1) 給水収益	1,664,851,252		
(2) その他の営業収益	17,529,900	1,682,381,152	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	429,483,383		
(2) 配水及び給水費	267,657,930		
(3) 総係費	236,150,627		
(4) 減価償却費	527,777,484		
(5) 資産減耗費	0	1,461,069,424	
営業利益			221,311,728
3. 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	137		
(2) 他会計負担金	87,661,400		
(3) 長期前受金戻入	240,587,162		
(4) 雑収益	4,095,476	332,344,175	
4. 営業外費用			
(1) 調査費	91,100,000		
(2) 支払利息	90,940,308		
(3) 雑支出	6,586,097		
(4) その他営業外費用	0	188,626,405	143,717,770
経常利益			365,029,498
5. 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) その他特別利益	0	0	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	90,982		0
(2) その他特別損失	0	90,982	△ 90,982
当年度純利益			364,938,516
前年度繰越利益剰余金			50,000,000
その他未処分利益剰余金変動額			318,491,051
当年度未処分利益剰余金			733,429,567

3. 平成29年度宮古島市水道事業剰余金計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:円)

	資 本 金		剰 余 金										資本合計
	自己資本金		資 本 剰 余 金						利 益 剰 余 金				
	引継資本金	組入資本金	受贈財産 評 価 額	補助金	寄付金	負担金	資本剰余金 合 計	減債積立金	建設改良 積 立 金	未処分利益 剰 余 金	利益剰余金 合 計		
前 年 度 末 残 高	583,522,153	960,973,037	1,937,342	790,532,713	3,752,825	41,023,969	837,246,849	45,260,982	300,000,000	485,012,670	830,273,652	3,212,015,691	
前 年 度 処 分 額	0	137,517,742	0	0	0	0	0	247,494,928	50,000,000	△435,012,670	△137,517,742	0	
議会の議決による処分額	0	137,517,742	0	0	0	0	0	247,494,928	50,000,000	△435,012,670	△137,517,742	0	
減 債 積 立 金	0		0	0	0	0	0	247,494,928	0	△247,494,928	0	0	
建 設 改 良 積 立 金	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000,000	△50,000,000	0	0	
資 本 金 へ の 組 入	0	137,517,742	0	0	0	0	0	0	0	△137,517,742	△137,517,742	0	
処 分 後 残 高	583,522,153	1,098,490,779	1,937,342	790,532,713	3,752,825	41,023,969	837,246,849	292,755,910	350,000,000	(繰越利益剰余金) 50,000,000	692,755,910	3,212,015,691	
当 年 度 変 動 額	0	0	0	0	0	0	0	△292,755,910	△25,735,141	683,429,567	364,938,516	364,938,516	
自 己 資 金 へ の 組 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
企業債(負担)への振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他 会 計 借 入 金 (負 債) へ の 受 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長期前受金への振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
未処分利益剰余金 変 動 額 へ の 振 替	0	0	0	0	0	0	0	△292,755,910	△25,735,141	318,491,051	0	0	
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	364,938,516	364,938,516	364,938,516	
当 年 度 末 残 高	583,522,153	1,098,490,779	1,937,342	790,532,713	3,752,825	41,023,969	837,246,849	0	324,264,859	(当年度未処分利益剰余金) 733,429,567	1,057,694,426	3,576,954,207	

4. 平成29年度宮古島市水道事業剰余金処分計算書

(単位:円)

1. 当年度未処分利益剰余金		733,429,567
2. 利益剰余金処分額		
(1) 減債積立金	289,203,375	
(2) 建設改良積立金	<u>75,735,141</u>	
(3) 資本金への組入	<u>318,491,051</u>	<u>683,429,567</u>
3. 翌年度繰越利益剰余金		<u><u>50,000,000</u></u>

5.平成29年度宮古島市水道事業貸借対照表
(平成30年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		648,966,482
ロ 建 物	1,170,097,757	
減価償却累計額	<u>△ 494,105,304</u>	675,992,453
ハ 構 築 物	20,087,881,027	
減価償却累計額	<u>△ 9,676,778,595</u>	10,411,102,432
ニ 機 械 及 び 装 置	5,438,203,526	
減価償却累計額	<u>△ 4,676,195,846</u>	762,007,680
ホ 車 両 運 搬 具	11,229,092	
減価償却累計額	<u>△ 9,283,703</u>	1,945,389
ヘ 器 具 及 び 備 品	59,919,996	
減価償却累計額	<u>△ 48,378,154</u>	11,541,842
ト リ ー ス 資 産	6,003,497	
減価償却累計額	<u>△ 3,908,516</u>	2,094,981
チ 建 設 仮 勘 定		<u>27,883,334</u>
有形固定資産合計		12,541,534,593

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 電 話 加 入 権	<u>174,930</u>	
無形固定資産合計		<u>174,930</u>
固 定 資 産 合 計		12,541,709,523

2. 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金		943,555,862
(2) 未 収 金	151,713,271	
貸 倒 引 当 金	<u>△ 4,682,497</u>	147,030,774
(3) 貯 蔵 品		7,185,110
(4) 仮 払 金		37,545,950
(5) その他流動資産		<u>0</u>
流 動 資 産 合 計		<u>1,135,317,696</u>
資 産 合 計		<u><u>13,677,027,219</u></u>

負 債 の 部

(単位:円)

3. 固定負債

(1) 企 業 債		
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,826,770,337	
企 業 債 合 計		3,826,770,337
(2) 他 会 計 借 入 金		
イ 建設改良費等の財源に 充てるための長期借入金	94,902,038	
他会計借入金合計		94,902,038
(3) リ ー ス 債 務		198,062
(4) 引 当 金		
イ 修 繕 引 当 金	196,180,000	
引 当 金 合 計		196,180,000
固 定 負 債 合 計		4,118,050,437

4. 流動負債

(1) 企 業 債		
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	329,954,464	
企 業 債 合 計		329,954,464
(2) 他 会 計 借 入 金		
イ 建設改良費等の財源に 充てるための長期借入金	7,456,363	
他会計借入金合計		7,456,363
(3) リ ー ス 債 務		896,039
(4) 未 払 金		133,347,528
(5) 前 受 金		210,831
(6) 引 当 金		
イ 賞 与 引 当 金	16,250,951	
ロ 法定福利費引当金	3,326,386	
ハ 修 繕 引 当 金	47,200,000	
引 当 金 合 計		66,777,337
流 動 負 債 合 計		538,642,562

5. 繰延収益

(1) 長 期 前 受 金	12,101,238,320	
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 6,657,858,307	
繰 延 収 益 合 計		5,443,380,013
負 債 合 計		10,100,073,012

資 本 の 部

(単位:円)

6. 資本金

(1) 自己資本金

イ 引 継 資 本 金	583,522,153		
ロ 組 入 資 本 金	1,098,490,779		
自己資本金合計		1,682,012,932	
資本金合計			1,682,012,932

7. 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受 贈 財 産 評 価 額	1,937,342		
ロ 補 助 金	790,532,713		
ハ 寄 附 金	3,752,825		
ニ 工 事 負 担 金	41,023,969		
資本剰余金合計		837,246,849	

(2) 利益剰余金

イ 減 債 積 立 金			
ロ 建 設 改 良 積 立 金	324,264,859		
ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	733,429,567		
利益剰余金合計		1,057,694,426	
剰余金合計			1,894,941,275
資 本 合 計			3,576,954,207
負債資本合計			13,677,027,219

6. 平成29年度 宮古島市水道事業会計キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

(単位:円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当 年 度 純 利 益	364,938,516
減 価 償 却 費	527,777,484
資 産 減 耗 費 等	0
貸 倒 引 当 金 の 増 加 額	△1,144,715
引 当 金 等 の 増 加 額	△5,111,283
長 期 前 受 金 戻 入 額	△240,587,162
受 取 利 息 及 び 配 当 金	△137
支 払 利 息	90,940,308
固 定 資 産 売 却 損 益	0
固 定 資 産 除 却 損	0
未 収 金 の 減 少 額	△2,574,971
未 払 金 の 増 加 額	△22,933,404
た な 卸 資 産 の 増 加 額	△4,179,100
前 払 金 等 の 増 加 額	△36,920,930
預 り 金 等 の 増 加 額	0
小 計	670,204,606
利 息 及 び 配 当 金 の 受 取 額	137
利 息 の 支 払 額	△90,940,308
業務活動によるキャッシュ・フロー	579,264,435

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△364,369,381
有形固定資産の売却による収入	0
国庫補助金等による収入	143,518,519
負担金による収入	2,771,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△218,079,862

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良企業債等による収入	0
建設改良企業債等の償還による支出	△347,710,959
財務活動によるキャッシュ・フロー	△347,710,959

4. 資金の増加(減少)額	13,474,614
5. 資金期首残高	930,082,248
6. 資金期末残高	943,556,862

7. 企 業 債 明 細 書

(単位：円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価格	利率 (%)	償還終期
			当年度償還高	償還高累計				
資 金 運 用 部 資 金	H 1. 3. 27	315,000,000	20,122,178	293,890,063	21,109,937	315,000,000	4.85	H31. 3. 25
〃	H 1. 3. 27	18,900,000	1,207,331	17,633,404	1,266,596	18,900,000	4.85	H31. 3. 25
〃	H 5. 3. 25	108,000,000	5,579,747	76,149,794	31,850,206	108,000,000	4.40	H35. 3. 25
公 営 公 庫 資 金	H 5. 3. 26	46,300,000	2,752,376	37,268,313	9,031,687	46,300,000	4.50	H33. 3. 20
資 金 運 用 部 資 金	H 6. 3. 23	122,500,000	5,885,391	82,345,351	40,154,649	122,500,000	3.65	H36. 3. 1
〃	H 6. 3. 23	31,200,000	1,498,973	20,972,858	10,227,142	31,200,000	3.65	H36. 3. 1
公 営 公 庫 資 金	H 6. 3. 23	52,500,000	2,872,562	39,880,504	12,619,496	52,500,000	3.75	H34. 3. 20
〃	H 6. 3. 23	13,400,000	733,187	10,179,024	3,220,976	13,400,000	3.75	H34. 3. 20
資 金 運 用 部 資 金	H 7. 3. 27	138,000,000	6,578,921	82,417,194	55,582,806	138,000,000	4.65	H37. 3. 1
〃	H 7. 3. 27	15,400,000	734,169	9,197,281	6,202,719	15,400,000	4.65	H37. 3. 1
公 営 公 庫 資 金	H 7. 3. 27	138,000,000	7,579,198	94,276,654	43,723,346	138,000,000	4.75	H35. 3. 20
〃	H 7. 3. 27	15,400,000	845,794	10,520,728	4,879,272	15,400,000	4.75	H35. 3. 20
資 金 運 用 部 資 金	H 8. 3. 14	117,000,000	5,170,898	69,263,510	47,736,490	117,000,000	3.15	H38. 3. 1
〃	H 8. 3. 14	9,900,000	437,537	5,860,758	4,039,242	9,900,000	3.15	H38. 3. 1
公 営 公 庫 資 金	H 8. 3. 22	78,100,000	3,899,812	51,866,462	26,233,538	78,100,000	3.25	H36. 3. 20
〃	H 8. 3. 22	6,700,000	334,555	4,449,492	2,250,508	6,700,000	3.25	H36. 3. 20
資 金 運 用 部 資 金	H 9. 3. 25	151,000,000	6,435,308	84,271,702	66,728,298	151,000,000	2.80	H39. 3. 1
〃	H 9. 3. 25	11,000,000	468,797	6,139,000	4,861,000	11,000,000	2.80	H39. 3. 1
公 営 公 庫 資 金	H 9. 3. 26	7,300,000	349,719	4,548,597	2,751,403	7,300,000	2.90	H37. 3. 20
〃	H 9. 3. 28	100,700,000	4,824,214	62,745,722	37,954,278	100,700,000	2.90	H37. 3. 20
資 金 運 用 部 資 金	H10. 3. 25	205,800,000	8,486,604	110,429,294	95,370,706	205,800,000	2.10	H40. 3. 1

(単位：円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価格	利率 (%)	償還終期
			当年度償還高	償還高累計				
資 金 運 用 部 資 金	H10. 3. 25	15,300,000	630,929	8,209,756	7,090,244	15,300,000	2.10	H40. 3. 1
公 営 公 庫 資 金	H10. 3. 25	137,200,000	6,303,312	81,485,935	55,714,065	137,200,000	2.20	H38. 3. 20
〃	H10. 3. 25	10,200,000	468,613	6,057,993	4,142,007	10,200,000	2.20	H38. 3. 20
〃	H11. 3. 24	346,700,000	15,567,167	190,943,260	155,756,740	346,700,000	2.10	H39. 3. 20
資 金 運 用 部 資 金	H11. 3. 25	88,100,000	3,557,885	43,640,189	44,459,811	88,100,000	2.10	H41. 3. 1
公 営 公 庫 資 金	H11. 3. 30	58,700,000	2,635,687	32,328,726	26,371,274	58,700,000	2.10	H39. 3. 20
資 金 運 用 部 資 金	H11.10.29	520,300,000	20,815,639	250,361,015	269,938,985	520,300,000	1.90	H41. 9. 25
公 営 公 庫 資 金	H12. 3. 22	320,800,000	14,104,962	163,178,190	157,621,810	320,800,000	2.00	H40. 3. 20
資 金 運 用 部 資 金	H12. 3. 24	481,200,000	19,051,225	220,400,752	260,799,248	481,200,000	2.00	H42. 3. 1
〃	H12. 3. 24	311,400,000	12,328,661	142,628,419	168,771,581	311,400,000	2.00	H42. 3. 1
公 営 公 庫 資 金	H12. 3. 30	207,600,000	9,127,775	105,597,856	102,002,144	207,600,000	2.00	H40. 3. 20
〃	H13. 3. 22	265,500,000	11,475,189	126,005,371	139,494,629	265,500,000	1.65	H41. 3. 20
資 金 運 用 部 資 金	H13. 3. 26	328,000,000	12,827,702	141,228,136	186,771,864	328,000,000	1.60	H43. 3. 1
公 営 公 庫 資 金	H14. 3. 22	182,700,000	7,690,313	76,008,856	106,691,144	182,700,000	2.20	H42. 3. 20
財 政 融 資 資 金	H14. 6. 28	224,800,000	8,526,963	84,678,105	140,121,895	224,800,000	2.10	H44. 3. 25
〃	H15. 3. 25	93,000,000	3,575,526	33,901,160	59,098,840	93,000,000	1.20	H45. 3. 1
〃	H16. 3. 25	299,500,000	10,950,227	91,131,352	208,368,648	299,500,000	2.00	H46. 3. 1
公 営 公 庫 資 金	H17. 3. 23	125,500,000	4,971,228	37,008,103	88,491,897	125,500,000	2.10	H45. 3. 20
財 政 融 資 資 金	H17. 3. 25	204,500,000	7,285,737	54,238,370	150,261,630	204,500,000	2.10	H47. 3. 1
〃	H18. 3. 27	250,000,000	8,722,631	57,399,306	192,600,694	250,000,000	2.10	H48. 3. 1
〃	H19. 3. 26	156,500,000	5,347,481	30,471,600	126,028,400	156,500,000	2.10	H49. 3. 1

(単位：円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価格	利率 (%)	償還終期
			当年度償還高	償還高累計				
財 政 融 資 資 金	H20. 3. 25	127,000,000	4,249,775	20,388,262	106,611,738	127,000,000	2.10	H50. 3. 1
公営公庫資金(借換)	H20. 9. 22	11,900,000	1,238,353	10,631,122	1,268,878	11,900,000	2.45	H31. 3. 20
沖縄県農業協同組合	H21. 3. 19	147,600,000	13,418,000	120,762,000	26,838,000	147,600,000	2.35	H32. 3. 30
〃	H21. 3. 19	86,100,000	7,175,000	64,575,000	21,525,000	86,100,000	2.40	H33. 3. 30
〃	H21. 3. 19	14,000,000	1,272,000	11,448,000	2,552,000	14,000,000	2.35	H32. 3. 30
財 政 融 資 資 金	H21. 3. 25	85,100,000	2,844,758	11,063,268	74,036,732	85,100,000	1.90	H51. 3. 1
沖縄県市町村振興資金	H23. 9. 16	14,200,000	1,676,711	10,836,007	3,363,993	14,200,000	0.21	H32. 2. 10
財 政 融 資 資 金	H24. 4. 24	120,500,000	3,855,132	3,855,132	116,644,868	120,500,000	1.80	H54. 3. 25
沖縄県市町村振興資金	H25. 3. 22	73,300,000	8,144,391	40,608,253	32,691,747	73,300,000	0.14	H34. 2. 10
〃	H25. 3. 22	111,900,000	22,411,332	111,900,000	0	111,900,000	0.07	H30. 2. 10
〃	H25. 3. 22	6,500,000	1,301,820	6,500,000	0	6,500,000	0.07	H30. 2. 10
財 政 融 資 資 金	H25. 3. 25	179,200,000	0	0	179,200,000	179,200,000	1.50	H55. 3. 1
〃	H27. 2. 24	63,000,000	0	0	63,000,000	63,000,000	1.10	H56. 9. 25
〃	H27. 3. 25	148,700,000	0	0	148,700,000	148,700,000	1.20	H57. 3. 1
〃	H28. 3. 25	114,000,000	0	0	114,000,000	114,000,000	0.50	H58. 3. 1
〃	H29. 3. 27	87,900,000	0	0	87,900,000	87,900,000	0.60	H59. 3. 1
合 計		7,720,500,000	340,349,395	3,563,775,199	4,156,724,801	7,720,500,000		

合併特例債明細書

(単位：円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価格	利率 (%)	償還終期
			当年度償還高	償還高累計				
宮 古 島 市 役 所	H21. 3. 25	8,940,000	1,180,238	7,733,059	1,206,941	8,940,000	2.25	H31. 3. 25
〃	H22. 5. 28	7,260,000	397,730	1,923,000	5,337,000	7,260,000	1.70	H42. 3. 20
〃	H23. 5. 26	16,320,000	888,500	3,475,704	12,844,296	16,320,000	1.50	H43. 3. 20
〃	H24. 5. 30	23,850,000	1,303,521	3,864,238	19,985,762	23,850,000	1.20	H44. 3. 20
〃	H25. 5. 30	18,960,000	1,038,834	2,067,354	16,892,646	18,960,000	1.00	H45. 3. 20
〃	H26. 5. 29	13,830,000	677,791	2,013,255	11,816,745	13,830,000	1.00	H46. 03. 20
〃	H27. 5. 26	38,010,000	1,874,950	3,734,989	34,275,011	38,010,000	0.80	H47. 03. 20
合 計		127,170,000	7,361,564	24,811,599	102,358,401	127,170,000		

8. 固定資産明細書

(1) 有形固定資産

(単位:円)

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末 償却未済額
					当年増加額	当年減少額	累計	
土地	646,138,339	2,828,143	0	648,966,482	0	0	0	648,966,482
建物	1,170,097,757	0	0	1,170,097,757	23,901,570	0	494,105,304	675,992,453
構築物	19,706,657,499	381,223,528	0	20,087,881,027	391,315,330	0	9,676,778,595	10,411,102,432
機械及び装置	5,437,126,396	1,077,130	0	5,438,203,526	108,950,815	0	4,676,195,846	762,007,680
車両運搬具	11,146,712	82,380	0	11,229,092	579,869	0	9,283,703	1,945,389
器具備品	56,706,996	3,213,000	0	59,919,996	1,949,271	0	48,378,154	11,541,842
リース資産	6,003,497	0	0	6,003,497	1,080,629	0	3,908,516	2,094,981
建設仮勘定	13,352,455	27,883,334	13,352,455	27,883,334	0	0	0	27,883,334
合計	27,047,229,651	416,307,515	13,352,455	27,450,184,711	527,777,484	0	14,908,650,118	12,541,534,593

(2) 無形固定資産

(単位:円)

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
電話加入権	174,930	0	0	0	174,930	0
合計	174,930	0	0	0	174,930	0

9. 平成30年度 宮古島市水道事業会計予算実施計画

(イ) 収益的収入及び支出

収 入

単位:千円

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業収益			2,054,369	
	1. 営 業 収 益		1,792,918	
		1. 給 水 収 益	1,779,054	水道料金
		2. そ の 他 営 業 収 益	13,864	給水工事申込加入金、工事検査料
	2. 営 業 外 収 益		261,446	
		1. 受 取 利 息	2	
		2. 他 会 計 補 助 金	1	
		3. 補 助 金	1	
		4. 他 会 計 負 担 金	18,242	児童手当、消火栓維持管理、交付金事業
		5. 長 期 前 受 金 戻 入	240,347	
		6. 資 本 費 繰 入 収 益	1	
		7. 雑 収 益	2,851	
		8. 消 費 税 還 付 金	1	
	3. 特 別 利 益		5	
		1. 固 定 資 産 売 却 益	1	
		2. 過 年 度 損 益 修 正 益	1	
		4. そ の 他 特 別 利 益	3	

(消費税込み)

支 出

単位:千円

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業費用			2,054,369	
	1. 営 業 費 用		1,884,001	
		1. 原 水 及 び 浄 水 費	602,858	揚、送水並びに浄水作業水源及び浄水施設の維持管理に要する経費
		2. 配 水 及 び 給 水 費	410,513	給、配水管の維持管理に要する経費
		3. 総 係 費	339,498	事業運営に伴う関連費及び料金調定業務に要する経費
		4. 減 価 償 却 費	531,128	
		5. 資 産 減 耗 費	2	
		6. そ の 他 営 業 費 用	2	
	2. 営 業 外 費 用		155,360	
		1. 調 査 費	37,500	
		2. 支 払 利 息	82,946	
		3. 雑 支 出	1	
		4. 消 費 税	34,912	
		5. そ の 他 営 業 外 費 用	1	
	3. 特 別 損 失		8	
		1. 固 定 資 産 売 却 損	1	
		2. 災 害 に よ る 損 失	1	
		3. 過 年 度 損 益 修 正 損	1	
		4. そ の 他 特 別 損 失	5	
	4. 予 備 費		15,000	
		1. 予 備 費	15,000	

(消費税込み)

(ロ) 資本的収入及び支出
収 入

単位:千円

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的収入			364,403	
	1. 企 業 債		180,001	
		1. 企 業 債	180,001	
	2. 補 助 金		180,000	
		1. 補 助 金	180,000	
	3. 負 担 金		4,401	
		1. 負 担 金	4,401	消火栓設置工事
	4 その他資本的収入		1	
		1. 固 定 資 産 売 却 代 金	1	

支 出

単位:千円

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的支出			807,523	
	1. 建 設 改 良 費		470,109	
		1. 施 設 費	463,618	
		2. 営 業 設 備 費	5,534	
		3. 土 地 購 入 費	1	
		4. リ ー ス 資 産 購 入 費	956	
	2. 企 業 債 償 還 金		337,413	
		1. 企 業 債 償 還 金	337,413	
	3. 予 備 費		1	
		1. 予 備 費	1	

(消費税込み)

10. 経 営 分 析

(イ)費用の比較構成表

年 度 科 目	20		21		22		23		24	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
人 件 費	421,662,140	26.92	416,604,569	26.67	368,410,988	23.56	367,739,835	24.36	364,450,468	24.72
動 力 費	101,970,493	6.51	94,220,848	6.03	90,599,017	5.79	97,455,659	6.46	99,677,322	6.76
薬 品 費	119,011,620	7.60	133,587,467	8.55	131,649,155	8.42	120,740,570	8.00	112,095,515	7.60
修 繕 費	99,415,011	6.35	45,154,916	2.89	80,118,424	5.12	113,158,351	7.50	105,320,723	7.14
そ の 他 諸 経 費	198,577,028	12.67	233,536,269	14.98	234,029,562	14.97	222,865,517	14.76	266,475,918	18.08
減 価 償 却 費	394,050,603	25.15	396,943,402	25.41	380,934,211	24.37	354,033,680	23.45	341,226,511	23.15
資 産 減 耗 費	12,476,844	0.80	48,946,712	3.13	96,010,080	6.14	53,401,718	3.54	0	0.00
そ の 他 営 業 費 用	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
支 払 利 息	205,195,444	13.10	179,183,253	11.47	167,265,821	10.70	155,035,153	10.27	142,972,425	9.70
調 査 費	1,390,000	0.09	0	0.00	0	0.00	12,500,000	0.83	23,711,429	1.61
そ の 他 営 業 外 費 用	510,650	0.03	1,608,699	0.10	807,587	0.05	980,103	0.06	2,618,547	0.18
特 別 損 失	12,282,080	0.78	12,070,320	0.77	13,615,987	0.87	11,649,700	0.77	15,555,040	1.06
合 計	1,566,541,913	100.00	1,561,856,455	100.00	1,563,440,832	100.00	1,509,560,286	100.00	1,474,103,898	100.00

年 度 科 目	25		26		27		28		29	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
人 件 費	344,870,921	22.54	334,929,967	19.65	319,241,708	19.73	288,337,573	17.95	277,425,108	19.69
動 力 費	101,564,246	6.64	105,258,828	6.18	88,944,450	5.50	79,121,598	4.93	89,571,704	6.36
薬 品 費	112,158,806	7.33	123,145,771	7.23	136,352,155	8.43	140,216,538	8.73	148,742,465	10.56
修 繕 費	80,769,755	5.28	55,767,441	3.27	59,271,765	3.66	93,735,085	5.84	46,760,179	3.32
そ の 他 諸 経 費	282,053,978	18.43	336,112,727	19.73	312,072,861	19.29	351,296,647	21.87	370,792,484	26.31
減 価 償 却 費	343,044,780	22.42	574,700,514	33.73	570,686,535	35.28	529,789,357	32.98	287,190,322	20.38
資 産 減 耗 費	5,526,352	0.36	267,836	0.02	0	0.00	0	0.00	0	0.00
そ の 他 営 業 費 用	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
支 払 利 息	119,547,210	7.81	112,330,008	6.59	106,071,768	6.56	98,531,792	6.13	90,940,308	6.45
調 査 費	28,180,000	1.84	9,650,000	0.57	13,880,000	0.86	24,700,000	1.54	91,100,000	6.46
そ の 他 営 業 外 費 用	101,094,127	6.61	15,503,250	0.91	326,177	0.02	0	0.00	0	0.00
雑 支 出	-	-	-	-	-	-	496,455	0.03	6,586,097	0.47
特 別 損 失	11,223,280	0.73	36,281,520	2.14	10,800,340	0.67	0	0.00	90,982	0.01
合 計	1,530,033,455	100.00	1,703,947,862	100.00	1,617,647,759	100.00	1,606,225,045	100.00	1,409,199,649	100.00

(ロ)財務分析表

項 目		算 出 方 法	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
自 己 資 本 構 成 比 率		$\frac{\text{資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益}}{\text{負 債 資 本 合 計}} \times 100$	62.71	64.29	66.39	67.82	69.04	70.13	60.04	62.04	63.66	65.95
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率		$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金+剰余金+評価差額等+固定負債+繰延収益}} \times 100$	98.18	97.92	98.11	97.36	96.90	96.87	98.57	97.35	95.91	95.46
流 動 比 率		$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	602.46	434.18	601.47	848.68	974.46	354.53	129.02	164.33	200.17	210.77
総 収 益 対 総 費 用 比 率		$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	103.40	106.44	103.60	107.09	109.83	110.02	108.83	117.04	118.52	122.12
営 業 収 益 対 営 業 費 用 比 率		$\frac{\text{営 業 収 益}-\text{受 託 工 事 収 益}}{\text{営 業 費 用}-\text{受 託 工 事 費 用}} \times 100$	119.96	121.14	116.35	120.87	122.75	124.32	102.51	109.55	111.08	115.15
企業債償還元金対 減価償却額比率		$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}-\text{長期前受金戻入}} \times 100$	207.14	104.56	107.90	126.64	217.53	119.21	70.37	123.01	127.64	118.51
給水収益に対する比率	企 業 債 償 還 元 金	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	51.09	25.54	25.82	28.09	47.35	26.17	26.05	24.15	22.44	20.44
	企業債利息	$\frac{\text{企 業 債 利 息}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	12.84	11.03	10.51	9.72	9.12	7.65	7.23	6.57	6.03	5.46
	職員給与費	$\frac{\text{職 員 給 与 費}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	26.39	24.43	23.14	23.04	23.25	22.07	21.57	19.76	17.66	16.66

(ハ)費用の比較構成表

項 目	算 出 方 法	単位	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
負 荷 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	%	87.22	88.20	80.80	64.00	79.89	76.36	76.16	79.93	83.01	76.21
施設利用率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	61.21	61.34	61.12	62.02	60.81	59.59	60.37	58.70	60.75	70.44
最大稼働率	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	70.18	69.54	75.65	96.91	76.12	78.04	79.26	73.44	73.18	92.42
配水管 使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導・送・配水管延長}}$	m³/m	17.02	16.95	16.81	16.95	16.32	15.90	16.12	15.68	16.13	16.81
固定資産 使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}} \times 1,000$	m³/万円	4.51	4.58	4.59	4.67	4.51	4.46	6.28	6.26	6.62	6.97
供給単価	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{年間総有収水量}}$	円/m³	219.31	219.84	218.85	219.30	218.41	218.52	219.00	222.35	223.00	224.10
給水原価	$\frac{\text{総費用－受託工事費－長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	円/m³	215.03	211.31	214.92	207.44	205.40	213.95	240.31	186.25	186.22	189.69
職員1人当たり 給水人口	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	人	1,119	1,138	1,242	1,250	1,329	1,357	1,424	1,494	1,629	1,682
職員1人当たり 給水量	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	m³/人	148,675	153,983	165,334	165,385	175,041	178,783	186,595	201,831	221,864	232,153
職員1人当たり 営業収益	$\frac{\text{営 業 収 益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	千円	32,981	34,549	36,539	36,519	38,598	39,472	41,281	45,237	49,902	52,574
給水量1万m³ 当たり職員数	$\frac{\text{損益勘定所属職員数}}{\text{有収水量} \div 365 \div 10,000}$	人	25	24	24	22	21	20	20	18	16	16
資 本 費	$\frac{\text{減価償却費+企業債利息－長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	円/m³	82.26	82.26	88.55	55.99	47.55	48.74	96.88	58.24	52.65	50.89
料金回収率	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	%	101.99	104.03	101.82	105.71	106.33	102.14	91.13	119.38	119.75	118.14

第 8 章 議会及び許認可事項

第8章 議会及び許認可事項

1. 議会議決・認定事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第95号	平成28年度宮古島市水道事業会計利益の処分について	平成29. 9. 7	平成29. 9. 27
議案第80号	平成29年度宮古島市水道事業会計補正予算（第1号）	平成29. 9. 7	平成29. 9. 27
議案第112号	平成29年度宮古島市水道事業会計補正予算（第2号）	平成29. 12. 6	平成29. 12. 20
議案第20号	平成29年度宮古島市水道事業会計補正予算（第3号）	平成30. 3. 2	平成30. 3. 6
議案第33号	平成30年度宮古島市水道事業会計予算	平成30. 3. 2	平成30. 3. 27

認定番号	件名	提出年月日	認定年月日
認定第11号	平成28年度宮古島市水道事業会計決算認定について	平成29. 9. 7	平成29. 9. 27

2. 行政官庁許認可事項

許認可年月日	許可番号	許可事項	行政官庁名

資

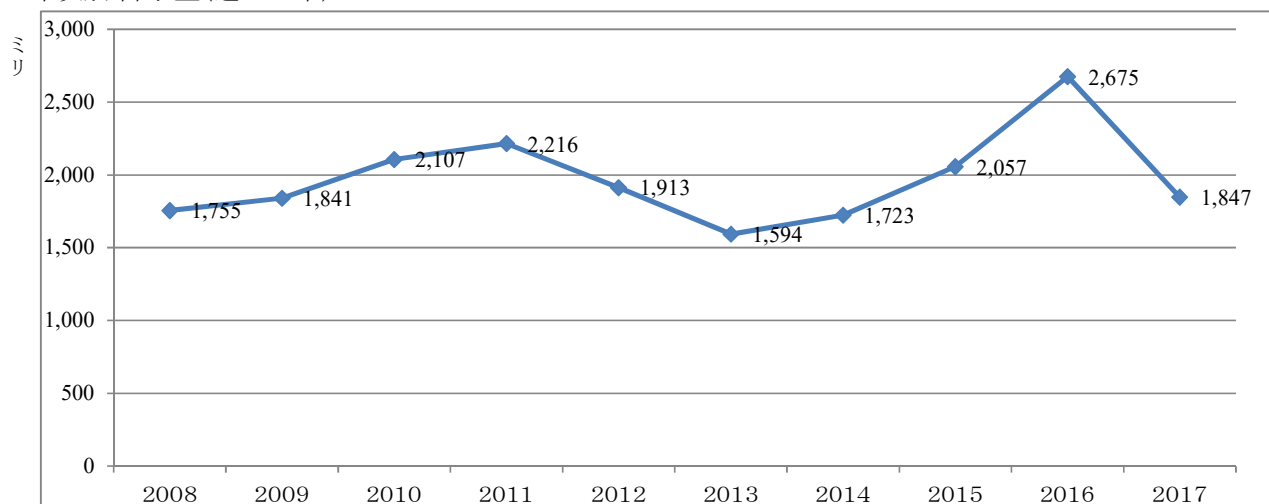
料

1. 宮古島における降水量調べ

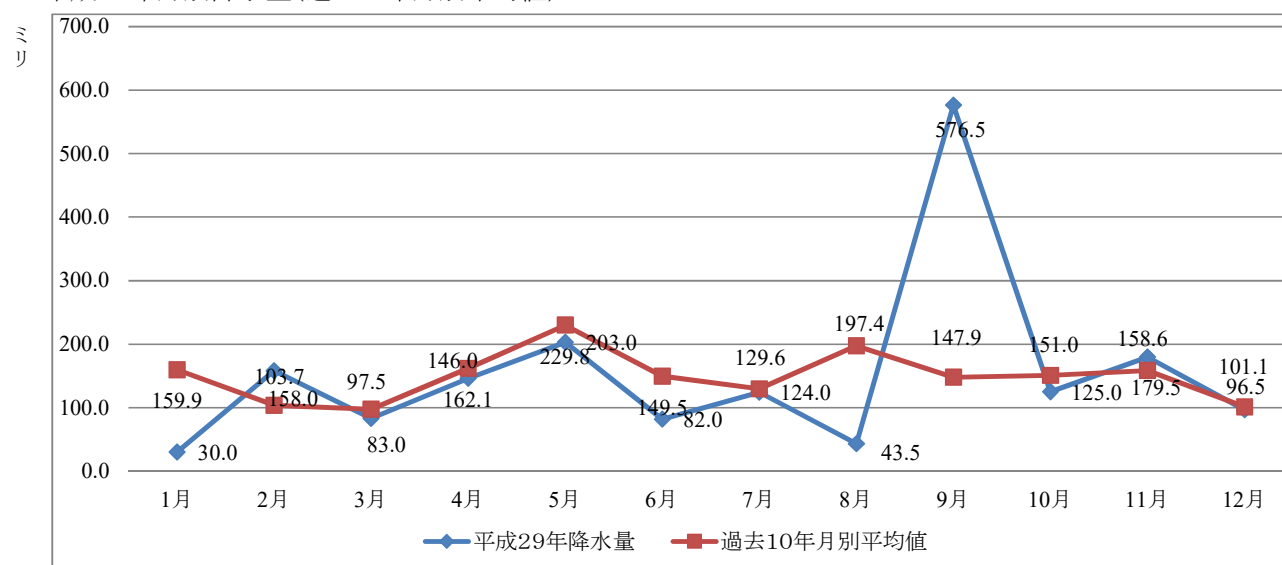
資料提供:宮古島地方気象台

月別年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
2008	117.0	161.0	177.5	170.5	69.5	280.5	130.0	142.0	174.5	143.0	149.0	40.0	1754.5
2009	107.5	78.5	131.0	206.0	52.5	225.0	197.5	197.5	47.5	377.0	152.0	68.5	1840.5
2010	129.5	92.0	51.0	191.5	134.5	127.5	284.0	319.0	156.5	289.0	230.0	102.0	2106.5
2011	216.0	105.0	39.0	150.0	529.5	188.0	38.0	173.5	86.5	336.0	215.0	139.0	2215.5
2012	152.5	138.0	59.5	100.0	267.0	247.5	79.0	234.0	356.0	20.0	104.5	155.0	1913.0
2013	119.5	59.0	90.5	213.0	155.0	117.5	40.0	163.5	178.5	135.0	187.5	134.5	1593.5
2014	53.0	128.0	153.0	88.0	411.0	135.0	105.0	193.0	89.0	34.0	195.0	139.0	1723.0
2015	224.5	73.5	89.5	158.0	377.5	37.5	248.5	323.5	56.0	87.0	186.0	195.5	2057.0
2016	479.5	202.0	184.0	343.5	301.5	136.0	173.5	228.0	334.0	88.5	167.0	37.5	2675.0
2017	30.0	158.0	83.0	146.0	203.0	82.0	124.0	43.5	576.5	125.0	179.5	96.5	1847.0
過去10年平均値	159.9	103.7	97.5	162.1	229.8	149.5	129.6	197.4	147.9	151.0	158.6	101.1	1787.9

2. 年次別 降水量(過去10年)



3. 平成29年月別降水量(過去10年月別平均値)



4. 降水量の少なかった時期の記録

資料提供:宮古島地方気象台

起 年	期 間	日 数	期 間 内 降 水 量
1969	4 月 1 日 ~ 5 月 6 日	36	11.0 mm
〃	10 月 8 日 ~ 11 月 11 日	34	5.0 〃
1971	3 月 15 日 ~ 9 月 16 日	185	162.0 〃
1972	8 月 18 日 ~ 11 月 7 日	82	80.5 〃
1974	7 月 6 日 ~ 9 月 24 日	81	100.0 〃
1976	8 月 10 日 ~ 9 月 15 日	37	15.5 〃
〃	11 月 22 日 ~ 12 月 29 日	38	24.0 〃
1977	2 月 22 日 ~ 5 月 29 日	98	61.5 〃
1979	6 月 17 日 ~ 7 月 22 日	36	8.5 〃
〃	8 月 30 日 ~ 10 月 14 日	46	32.0 〃
1980	6 月 3 日 ~ 8 月 26 日	85	205.0 〃
1981	8 月 1 日 ~ 8 月 29 日	29	13.0 〃
1982	8 月 12 日 ~ 9 月 20 日	40	17.5 〃
1983	6 月 20 日 ~ 8 月 4 日	46	23.5 〃
1984	6 月 6 日 ~ 7 月 17 日	42	32.5 〃
1985	3 月 1 日 ~ 3 月 31 日	31	45.5 〃
1986	4 月 1 日 ~ 5 月 12 日	42	35.5 〃
1987	4 月 1 日 ~ 5 月 2 日	32	32.0 〃
1988	6 月 4 日 ~ 7 月 28 日	54	30.0 〃
1989	2 月 1 日 ~ 3 月 31 日	59	74.0 〃
1990	10 月 7 日 ~ 11 月 24 日	47	85.0 〃
1991	11 月 29 日 ~ 12 月 31 日	33	31.0 〃
1992	6 月 29 日 ~ 8 月 24 日	57	49.0 〃
1993	6 月 12 日 ~ 8 月 31 日	81	141.0 〃
1994	10 月 12 日 ~ 11 月 26 日	46	45.0 〃
1995	11 月 1 日 ~ 1 月 17 日	78	151.5 〃
1996	6 月 3 日 ~ 7 月 29 日	56	37.5 〃
1998	6 月 12 日 ~ 8 月 18 日	67	31.5 〃
2001	10 月 17 日 ~ 11 月 30 日	44	40.5 〃
2003	7 月 1 日 ~ 7 月 30 日	30	8.0 〃
2006	10 月 1 日 ~ 10 月 23 日	23	8.5 〃
2007	7 月 1 日 ~ 8 月 6 日	37	28.0 〃
2008	5 月 11 日 ~ 5 月 20 日	20	28.0 〃
2009	9 月 5 日 ~ 9 月 30 日	26	19.5 〃
2010	2 月 23 日 ~ 3 月 31 日	37	51.0 〃
2011	6 月 23 日 ~ 7 月 23 日	31	38.0 〃
2012	10 月 1 日 ~ 10 月 31 日	31	20.0 〃
2013	7 月 1 日 ~ 7 月 31 日	31	40.0 〃
2014	8 月 21 日 ~ 11 月 20 日	92	197.0 〃
2017	7 月 30 日 ~ 8 月 31 日	33	43.5 〃

5. 白川田水源地湧水量調査表

(単位: m³)

白川田泉	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	¥
	20	498,668	505,888	527,639	511,759	461,588	400,371	374,220	347,760	343,614	306,338	247,573	263,527	4,788,945	399,079	13,120
	21	266,249	338,262	336,363	389,848	404,169	374,969	367,261	472,774	458,298	415,266	347,125	373,307	4,543,891	378,658	12,449
	22	346,509	402,999	410,295	400,721	517,626	548,549	556,916	545,961	531,762	511,981	475,004	493,654	5,741,977	478,498	15,731
	23	418,847	517,518	558,878	528,904	478,917	403,889	476,845	510,620	536,743	515,392	464,652	488,418	5,899,623	491,635	16,163
	24	422,484	403,121	520,040	510,952	486,484	434,394	530,905	458,173	464,208	454,080	384,606	376,879	5,446,326	453,861	14,921
	25	357,790	435,656	449,518	400,786	341,956	332,017	331,710	305,193	315,389	338,346	318,104	361,682	4,288,147	357,346	11,748
	26	357,091	485,889	514,350	470,090	413,598	362,177	320,789	265,446	281,568	274,127	273,002	316,779	4,334,906	361,242	11,876
	27	293,873	378,211	457,759	447,947	431,957	434,290	386,417	321,194	321,934	463,658	507,432	509,511	4,954,183	412,849	13,573
	28	500,918	509,648	481,375	452,619	436,032	437,305	448,240	386,903	364,442	315,244	234,101	246,017	4,812,844	401,070	13,150
	29	225,028	224,564	309,303	338,283	292,393	372,784	450,085	387,662	408,092	368,879	325,168	311,703	4,013,944	334,495	10,997
山川泉	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	日平均
	20	269,287	255,620	374,083	301,094	213,895	174,156	155,763	149,478	136,947	98,593	73,494	86,448	2,288,858	190,738	6,271
	21	98,373	142,802	136,109	178,853	173,116	147,510	144,800	251,224	205,864	168,627	131,025	136,163	1,914,466	159,539	5,245
	22	122,805	167,709	172,943	158,060	298,264	285,662	253,950	498,820	408,674	293,792	335,731	248,616	3,245,026	270,419	8,890
	23	173,376	107,641	185,862	410,602	232,906	163,295	271,313	288,436	341,751	332,541	197,834	243,726	2,949,283	245,774	8,080
	24	178,696	154,102	142,904	339,071	214,778	199,231	423,357	221,522	204,967	197,371	158,824	141,072	2,575,895	214,658	7,057
	25	144,460	127,254	219,559	162,589	124,153	132,543	128,214	109,263	109,356	119,044	116,385	136,870	1,629,690	135,808	4,465
	26	141,421	182,765	451,154	233,416	174,404	147,040	115,899	87,159	108,384	96,620	99,698	118,939	1,956,899	163,075	5,361
	27	111,211	179,267	298,119	228,905	210,934	235,017	173,955	125,316	124,479	292,766	410,106	408,014	2,798,089	233,174	7,666
	28	345,427	302,564	232,431	257,297	205,004	163,742	208,101	170,475	152,124	116,224	75,658	81,632	2,310,679	233,174	7,645
	29	73,371	100,998	149,039	158,219	132,623	287,608	372,442	196,876	201,143	171,494	147,929	139,514	2,131,256	177,605	5,839
合計	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	日平均
	20	767,955	761,508	901,722	812,853	675,483	574,527	529,983	497,238	480,561	404,931	321,067	349,975	7,077,803	589,817	19,391
	21	364,622	481,064	472,472	568,701	577,285	522,479	512,061	723,998	664,162	583,893	478,150	509,470	6,458,357	538,196	17,694
	22	469,314	570,708	583,238	558,781	815,890	834,211	810,866	1,044,781	940,436	805,773	810,735	742,270	8,987,003	748,917	24,622
	23	592,223	625,159	744,740	939,506	711,823	567,184	748,158	799,056	878,494	847,933	662,486	732,144	8,848,906	737,409	24,244
	24	601,180	557,223	662,944	850,023	701,262	633,625	954,262	679,695	669,175	651,451	543,430	517,951	8,022,221	668,518	21,979
	25	502,250	562,910	669,077	563,375	466,109	464,560	459,924	414,456	424,745	457,390	434,489	498,552	5,917,837	493,153	16,213
	26	498,512	668,654	965,504	703,506	588,002	509,217	436,688	352,605	389,952	370,747	372,700	435,718	6,291,805	524,317	17,238
	27	405,084	557,478	755,878	676,852	642,891	669,307	560,372	446,510	446,413	756,424	917,538	917,525	7,752,272	646,023	21,239
	28	846,345	812,212	713,806	709,916	641,036	601,047	656,341	557,378	516,566	431,468	309,759	327,649	7,123,523	593,627	19,463
	29	298,399	325,562	458,342	496,502	425,016	660,392	822,527	584,538	609,235	540,373	473,097	451,217	6,145,200	512,100	16,836
計		5,345,884	5,922,478	6,927,723	6,880,015	6,244,797	6,036,549	6,491,182	6,100,255	6,019,739	5,850,383	5,323,451	5,482,471	72,624,927		
10年月平均		534,588	592,248	692,772	688,002	624,480	603,655	649,118	610,026	601,974	585,038	532,345	548,247	7,262,493		
10年日平均		17,820	19,105	23,092	22,194	20,145	20,122	20,939	20,334	19,419	18,872	18,357	17,685			

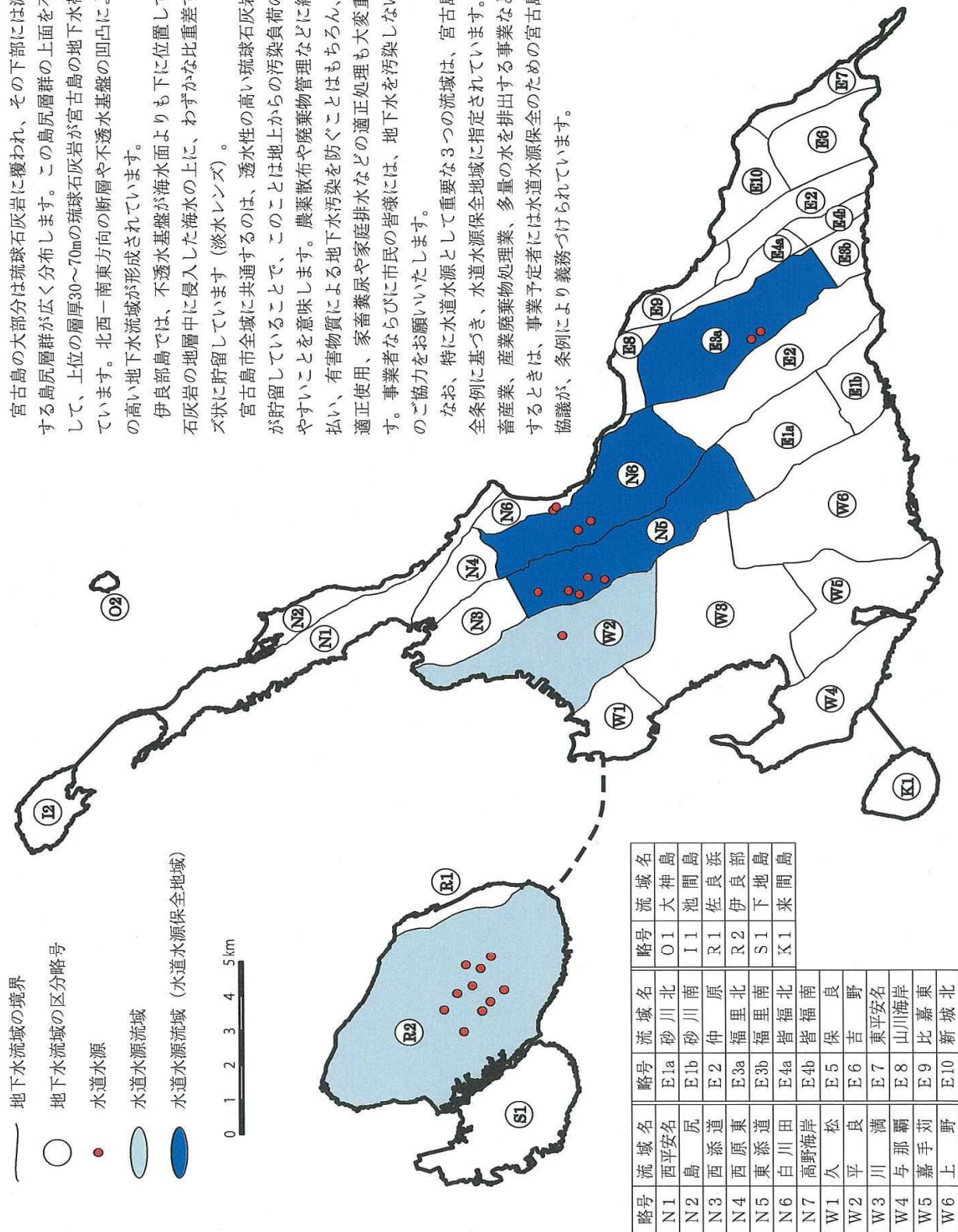
6. 宮古島市水道水源地下水流域図

宮古島の大部分は琉球石灰岩に覆われ、その下部には泥岩を主体とする島尻層群が広く分布します。この島尻層群の上面を不透水基盤として、上位の層厚30～70mの琉球石灰岩が宮古島の地下水帯水層となっています。北西－南東方向の断層や不透水基盤の凹凸により、独立性の高い地下水流域が形成されています。

伊良部島では、不透水基盤が海面よりも下に位置しているため、石灰岩の地層中に侵入した海水の上に、わずかな比重差で淡水がレンズ状に貯留しています（淡水レンズ）。

宮古島市全域に共通するのは、透水性の高い琉球石灰岩中に地下水が貯留していることで、このことは地上からの汚染負荷の影響を受けやすいことを意味します。農薬散布や廃棄物管理などに細心の注意を払い、有害物質による地下水汚染を防ぐことはもちろん、化学肥料の適正使用、家畜糞尿や家庭排水などの適正処理も大変重要なことです。事業者ならびに市民の皆様には、地下水を汚染しないよう、日々のご協力をお願いいたします。

なお、特に水道水源として重要な3つの流域は、宮古島市地下水保全条例に基づき、水道水源保全地域に指定されています。この地域で畜産業、産業廃棄物処理業、多量の水を排出する事業などを行うときは、事業予定者には水道水源保全のための宮古島市との事前協議が、条例により義務づけられています。



7. 宮古島水道年表

(イ) 創立

西 暦	昭和	月 日	記 事
平良市			
1939	14	初期	平良町、町長による水道構想なる。
		11.	町長の職を退いたため上水道構想空論に終わる。
1943	18	末期	日本軍吉丸部隊による軍水道布設される。
1946	21	7.	宮古民政府による簡易水道布設される。
1950	25	6.23	平良市三大事業の一環として上水道基本計画なる。
		12.5	上水道事業本格的測量開始。
1951	26	2.13	上水道事業に対する第1回補助を受ける。
		3.16	三大事業のうち電気・水道事業・マッカーサー司令部より認可される。
1952	27	3.27	第一次工事着手
1953	28	5. 4	第一次工事竣工、白川田の水が市内に流れ市民を欣喜雀躍せしめる。 当時の給水状況 夏期 4月～10月 午前6時から9時 午後4時から7時 冬期 11月＝3月 午前7時から10時 午後3時から6時 共同栓による桝売りである。
1955	30		給水条例改正により自家用栓と共同栓により給水する。
1956	31	6.	第二次工事(袖山浄水場緩速濾過池)完成
1957	32	11.	塩素滅菌機室及配水池工事完成 ※上水道施設一応整う
1961	36		共同栓による桝売り制廃止される。
城辺町			
1954	29		宮古島における初の民営水道として保良部落内に簡易水道設置される。
1955	30		昭和30年9月19日、友利、砂川部落に簡易水道施設完成
上野村			
1956	31	3.	宮国簡易水道組合設立
		6.	宮国簡易水道施設竣工
1958	33	8.30	宮国簡易水道村営移管
1959	34		野原部落村営簡易水道設置される。
1962	37		宮古製糖水源地より新里、宮国部落に配水される。
1963	38	7.	野原部落簡易水道村営移管される。
下地町			
1959	34		川満、入江部落に簡易水道設置される。
1963	38		※ 町全体に対する水道計画樹立(第一期工事着手)
1963	38	8.	前古、未曾有と言われた大旱魃到来 平良市より那覇市に愛情の水を送る。
		11.30	宮古島の水利用計画全面中止(高等弁務官～琉球政府)

西 暦	昭和	月 日	記 事
1963	38	12.16	上野村議会に於いてマスタープランに対し反対決議される。
		12.31	米国民政府により宮古島上水道マスタープラン発表。
		1. 28	代行官、宮古地方庁長(現支庁長)より上野村役場においてマスタープラン説明会あり。
(ロ) 宮古島用水管理局			
1964	39	5. 14	※ 米国民政府高等弁務官布令54号「宮古島用水管理局の設立」を公布、即日執行 宮古島用水管理局定款発表 管理局長直接任命される。
			※ 課設置条例施行に伴い課長、係長制実施
		5. 25	用水管理局第一回理事会開く。
		6. 4	平良市議会全員協議会に於いて、事務引継について検討する小委員会設置
		6.29	※ 平良市水道料金値下げ決議される。 1.10ドル→1ドル(7月1日実施)
		7. 14	平良市議会に於いて事務引継反対決議される。
		7. 16	平良市議会事務引継反対陳情団派遣
		8. 13	白川田水源地～袖山浄水場間導水施設工事完成。 平良市会議室に於いて事務引継について懇談会あり。
		8. 28	平良市議会に於いて昭和40年7月1日付で民立法による市町村水道組合設立を前提とした施設の無償貸与決議される。
		9.	福山配水施設工事完成
		9. 9	宮古島用水管理局設立のため平良市役所水道課の職員及び下地町役場、上野村役場水道係の職員依頼退職する。
		9. 10	平良市役所、下地町役場、上野村役場の依頼退職職員を宮古島用水管理局に職員採用される。
1965	40	1.	下地町、与那覇、川満、配水管改良工事完成
		2. 1	給水工事指定店規則施行される。
		2. 2	市町村組合設立準備委員会設置される。
		2. 27	平良市、下地町、上野村財政事業に於いて組合規約、布令54号廃止の決議される。
		2.	平良市、山北、細竹、七原、新豊配水施設工事完成
		3.30	城辺町、西城中前配水施設工事完成
		3. 15	城辺町議会に於いて組合規約、布令54号廃止決議される。 ※ 宮古島上水道組合設立許可申請書提出
		4. 7	※ 宮古島上水道組合設立許可される。
		4. 16	第一回給水工事主任技術者試験実施
		4. 25	下地町高千穂地内配水施設工事完成
		4. 30	平良市～下地町連結配水施設工事完成 平良市北部送水施設工事完成
		5. 1	※ 平良市北部地区通水される。
		5. 24	地下水管理県に対する疑義照会
		6. 8	内務局長より出来る旨の解答あり。
		6. 10	平良市、城辺町、下地町、上野村議会に於いて地下水保護管理を宮古島上水道組合(7月1日設立予定市町村組合)に委ねる決議される。

西 暦	昭和	月 日	記 事
1965	40	6. 10	同決議書行政主席へ送付 平良市西原、富名腰、腰原、狩俣配水施設工事完成 城辺町加治道～新城配水施設工事完成 上野村野原送水管、新里、野原配水施設工事完成 下地町棚根、皆愛配水施設工事完成
(ハ) 宮古島上水道組合			
1965	40	7. 1 7. 8 8. 10 8. 15 8. 9. 21 10. 20 11. 12. 29 12.30	※ 宮古島上水道組合設立、職務執行者発令される(設立と同時に給水開始)。 初代水道事業管理者に平良市長真栄城徳松氏選任される。 初代水道議会議長に下里芳蔵氏選任される。 宮古島用水管理局より宮古島上水道組合に事務引継がれる。 宮星浄水場工事完成 城辺町福東、福北、下南配水施設工事完成 2代水道議会議長に本村清吉氏選任される。 城辺町加治道浄水場工事完成(加治道水源開発) 城辺町友利、加治道地内、長中、長南、土底、西中、西々、吉田、西東地内配水施設工事完成 平良市袖山浄水場工事完成(濾過池1～4号) 城辺町加治道浄水場濾過池工事完成 水道料金徴収事務委託開始(平良市16人、下地町2人)
1966	41	7. 1 7. 25 9. 10. 1 10. 13 12.	袖山浄水場工務課浄水係から分離浄水場となる。 宮古島上水道組合マーク、審議決定される。 下地町へ袖山浄水場より給水される。(宮星浄水場停止される) 第二次宮古島台風(コラ)のため断水(9月5日～7日・3日間) 第二回給水工事主任技術者試験実施される。 第3代水道議会議長に川上政雄氏選任される。 平良～与那覇線配水施設改良工事完成 石原雅太郎氏顕彰碑建立、於白川田水源地内
1967	42	1. 1. 30 2. 3 2. 4. 4.	池間海底送水管工事予備調査実施 下地営業所事務所移転(宮星浄水場→下地町役場) 石原雅太郎氏顕彰碑除幕式挙行 友利、砂川簡易水道切替えられる。 池間海底送水施設工事調査結果まとまる。 下地町入江簡易水道引継がれる。
		7. 1 8. 10. 9 12. 21 12. 22	公営企業会計適用す。 宮古島水道誌発行 第2代水道事業管理者に平良市長真栄城徳松氏選任される。 上野村宮国地内第一期配水施設改良工事完成 平良市下里地内配水施設改良工事完成
1968	43	2. 21	白川田水源地取水施設改良工事(山川水源拡張) 完成

西 暦	昭和	月 日	記 事
1968	43	4. 11	上野村野原地内米軍へ給水
		5. 27	上水道事業竣工式典挙行、水道事業協力者表彰される。
		6. 25	第一次拡張事業(取水地点を山川水源に拡張)変更許可される(建第492号)。
		7. 13	事務所に於ける宿日直実施
		9. 3	量水器検針業務委託される。(城辺町を除く)
		9.	南西里、荷川取、富名腰配水施設改良工事完成
		9. 23	23、24日第3宮古島台風(デラ)発生
1969	44	5. 1	上野村新里、野原第一期配水施設改良工事完成
		5. 29	第3代水道事業管理者上野村長下地一弘氏選任される。
		10. 21	第6回沖縄水道協会総会開催(於平良市)
		11. 4	城辺町福里配水施設改良工事完成
		11. 26	第4代水道議会議長に饒平名恵真氏選任される。
1970	45	7. 20	第3回給水工事主任技術者試験実施される。
		11. 11	城辺町福東配水施設改良工事完成
		12. 25	第4代水道事業管理者上野村長下地一弘氏選任される。
1971	46	2. 23	池間海底送水管工事施行に対し日水協より技術指導の為田井技術課長招聘す。 大早魃到来(185日) 3月15日～9月16日
		8. 28	来間島海底水道について陳情
		8. 27	早魃のため城辺地区隔日給水(90日間南部、北部地区を交互に実施)
		5	平良市内全域制限給水
		11. 27	(11月10日～13日の4日間午前10時～5時、7時間)
		10. 1	斉藤厚生大臣白川田水源地視察
		11. 25	早魃のため白川田水源地の湧水量が減少したため、補助水源を開発するため 特別交付税の交付陳情す。
1972	47	1. 10	袖山水源開発工事実施
		3. 17	庁舎敷地買収
		5. 1	袖山浄水場～平良市街地間第一期工事完成
		5. 9	池間海底送水管工事起工式 袖山水源開発工事完成
(二) 宮古島上水道企業団			
1972	47	5. 15	本土復帰に伴い宮古島上水道組合から宮古島上水道企業団へ改称 組織名称変更に伴い第4代管理者(下地一弘上野村長)初代企業長となる。 部長制実施、助役、収入役制廃止される。(本土復帰に伴う) 初代理事長 平良市長 平良重信氏 城辺営業所、工務課、浄水場より分離す。 上野、下地営業所廃止される。
		6. 30	庁舎建設工事完成
		7. 12	庁舎移転(ボーリング場より新庁舎へ)
		7. 20	池間海底送水管工事完成

西 暦	昭和	月 日	記 事
1972	47	7. 28	庁舎落成、池間海底送水管竣工式典挙行
		9. 7	池間小中学校へ給水開始
		11. 30	企業団規約認可される。
1973	48	3. 25	白川田水源地ポンプ改良工事完成
		4. 11	第5代水道議会議長に饒平名恵真氏選任される。
		5. 2	事務所宿日直制廃止される。
		5. 18	第2代理事長、平良市長 平良重信氏
		5. 29	部長制廃止される。
		6. 1	第2代企業長赤嶺民夫氏就任
		6. 3	事務所当直委託実施
		7. 10	平良市街地南部地区配水施設改良工事完成
		7. 30	次長制実施、総務課に調査統計係設置される。
		8. 6	池間島陸上配水管工事完成
		9.	池間島給水工事実施
		9. 21	来間島海底送水管工事入札
		9. 27	来間島海底送水管工事着手
		11. 15	第6代水道議会議長に狩俣恵典氏選任される。
		11. 30	白川田水源地宿日直室兼事務所工事完成
		12. 23	赤嶺民夫氏企業長辞任
1974	49	2. 31	上野、下地出張所設置
		3. 25	来間海底送水管第二次工事完成
		4. 10	野原送水施設改良工事完成
		5. 1	第3代企業長伊志嶺恒雄氏就任
		8. 1	水道料金改訂実施される。
		8. 30	西原、山中、宮星配水施設改良工事完成
		9. 26	七原、細竹配水施設改良工事完成
		10. 7	昭和48年度水道統計年報発行(第一号)
		10. 30	第4回給水装置主任技術者試験実施される。
		11. 5	簡易無線電話設置される。
		11. 16	集金、検針奨励金制度実施される。
		12. 24	量水器修理業務を廃止し委託制に切替えられる。
1975	50	1. 27	来間島へ上水道給水開始(試験給水)
		1. 31	来間島海底送水管工事完成
		2. 7	砂川(国道部)配水施設工事完成
		3. 25	南西里(県営住宅)配水施設工事完成
		3. 31	袖山ポンプ(東北部)改良工事完成
			ニヤーツ配水施設工事完成(北部配水系から市内配水系へ切替えられる)
		4. 1	下地、上野出張所廃止される。 工務課に漏水防止係設置される。
		5. 19	下里地区(市営住宅一帯)下里配水池系から腰原配水池系へ切替えられる。

西 暦	昭和	月 日	記 事
1975	50	8. 1	連合専用栓制実施される。
		9. 6	保良、西中配水施設改良工事完成
		10. 2	第二次拡張事業(来間)変更許可される(厚生省環第641号、県整第162号) (実施年度、昭和51年～53年)
		10. 15	無線電話局免許交付される。
			昭和49年度水道事業統計年報発行(第二号)
		10. 21	水道議会議員研修(日南市、福岡市、埼玉県南)
1976	51	11. 30	庁舎環境整備工事完成
		2. 28	下地(川満・来間陸上を含む)上野配水施設工事完成
			城辺地区(友利・砂川)配水施設工事完成
			白川田水源地施設(山川止水壁)改良工事完成
		3. 20	白川田水源地環境整備工事完成
			加治道、宮星環境整備工事完成
1977	52	4. 7	川満部落簡易水道より上水道へ切り替えられる。
		4. 23	来間島各戸給水される。
		6. 1	宮古計算センターへ水道料金調定事務委託
		8.	昭和50年度水道事業統計年報発行(第三号)
		10. 3	水道議会議員研修(都城市、小牧市、桶川、北本)
		10. 12	大道線(歩道)配水管布設工事完成
		10. 14	大野越配水施設工事完成
		10. 15	大野越部落給水開始
		11. 10	加治道浄水場揚水、送水施設改良工事完成
		12. 28	下地町(嘉手苅・洲鎌)、城辺町(下南)配水施設改良工事完成
			平良、下地(入江・洲鎌)、上野(高田)配水施設改良工事完成
			城辺町(福東)配水施設改良工事完成
			平良市(北中前・栄・福山)配水施設改良工事完成
		1. 10	福山地区配水施設(ポンプ機関)工事完成
		1. 11	前福地区地下水調査工事(ボーリング)完成
		1. 31	袖山浄水場水質試験室改造工事完成
		3. 14	工業高校通り配水管布設工事完成
		3. 28	下地町ヒトジ地区配水施設改良工事完成
		3. 30	袖山浄水場濾過砂取替工事実施
		4. 12	水道議会議員研修(南部水道、県企業局、名護市)
		4. 15	給水契約に伴う加入金制度実施される。
		5. 18	第3代理事長 平良市長 平良重信氏
		9.	昭和51年度水道事業統計年報発行(第四号)
		9. 5	上野村豊原地区配水管移設(農地整備に伴う)工事完成
		10.	袖山浄水場水質試験実施
		11. 8	大神島海底送水管布設について沖縄開発庁、県、現地調査
		11. 16	第7代水道議会議長に仲宗根金吉氏選任される。
		11. 30	上野村豊原地区配水施設工事完成

西 暦	昭和	月 日	記 事
1977	52	12. 24	城辺町保良地区配水施設工事完成 下地町皆愛、上野村名嘉山、豊原地区配水施設工事完成
		12. 25	平良市荷川取配水施設工事完成
1978	53	1. 25	袖山浄水場(濾過池及び配水池) 工事完成
		1. 30	羽立、腰原、久松、添道地区配水施設改良工事完成
		1. 31	西原、成川配水管改良工事完成 前福水源開発及び導水管工事完成
		2. 10	長北、西東、下南、保良配水施設改良工事完成
		3. 15	城辺営業所予備発電機室工事完成 与那覇線配水管布設替工事完成
		3. 25	下崎、成川線配水施設改良工事完成
		3. 30	福南地区配水管改良工事完成
		4. 30	伊志嶺恒雄氏企業長任期満了退任
		5. 14	水道議会議員研修(吹田市、伊東市、坂戸・鶴ヶ島)
		7. 24	第4代理事長 平良市長 盛島明秀氏
		8. 19	池間配水管移設工事完成
		24	上地地区配水施設改良工事完成
		8. 25	昭和52年度水道事業統計年報発行(第五号)
		10. 4	全国労働衛生週間で労使協力して職場の衛生に努力し沖縄県労働基準協会より表彰される。
		10. 10	下里ポンプ改良工事完成
		10. 16	第4代企業長 下地一弘氏就任
		31	ガーラバリ、ヒトジ配水施設改良工事完成
		11. 2	上野村豊原、ンキャガリ地区配水管移設工事完成
		12. 8	袖山浄水場送水施設管理室築造工事完成
		12. 28	城辺町(西中)地区配水施設改良工事完成 平良市(腰原・久貝・大原)配水施設改良工事完成 城辺(保良・仲原)地区配水施設改良工事完成
1979	54	1. 10	袖山水源改良工事完成
		1. 16	安全運転管理及び無事故運転コンクールで優秀の成績のため沖縄県警察本部長より表彰を受ける。
		1. 31	平良～上野(袖山～山中)送水管工事完成
		2. 3	野原送水管(公園内)移設工事完成
		2. 22	与那覇配水管改良工事完成
		3. 10	袖山浄水場内送水施設(計装装置)改良工事完成
		3. 15	池間配水管(学校)移設工事完成 平良市(荷川取)地区配水施設改良工事完成 平良市(前比屋・東仲)配水施設改良工事完成 城辺町(吉田)地区配水施設改良工事完成
		3. 26	羽立地区配水施設改良工事完成
		3. 30	城辺町(福東)配水施設改良工事完成

西 暦	昭和	月 日	記 事
1979	54	3. 30	袖山浄水場計装装置切替え 第3次拡張事業変更認可される。(厚生省環第226号・県環境第307号) (実施年度 昭和54年～59年)
		4. 5	市町村道改良に伴う配水施設改良工事費を市町村負担とすることを理事会で決議す。
5. 13		水道議会議員研修(仙台市、会津若松市)	
7.		宮古計算センターを解散し、情報サービスグループが設立され水道料金調定事務委託を引継ぐ。	
11. 21		大神島海底送水管工事起工式	
11. 30		上野村、城辺南部(東洋畜産～高田)配水施設改良工事完成 下地町(嘉手苅～棚根)配水施設改良工事完成	
12. 7		城辺町(新城～吉野)配水施設改良工事完成	
12. 13		県立少年自然の家配水管布設工事完成	
12. 20		下地町(山根・上地)配水施設改良工事完成 平良市(腰原・ニャーツ)配水施設改良工事完成	
12. 25		上野村(大岳公園～東洋畜産)配水工事完成 袖山浄水場濾過池築造工事完成	
1980		55	1. 20
	1. 30		平良市二重越配水池築造工事完成 上野村、城辺南部(東洋畜産～下南)配水施設改良工事完成
	1. 31		平良市(スバル自動車～久松配水池)配水施設改良工事完成 平良市漲水(マクラム通り)配水施設改良工事完成 平良市二重越(テレビ局～大和電工)配水施設改良工事完成
	2. 8		庁舎増築工事完成
	2. 28		上野村(野原配水池～大岳公園)配水施設改良工事完成(防衛施設庁)
	2. 29		白川田水源地フェンス工事完成 上野村野原配水池築造工事完成 平良市山中、上野村(鏡原～野原配水池)送水施設改良工事完成
	3. 1		白川田水源地、加治道浄水場揚水機関自動化される。 会計課に業務係設置、袖山浄水場揚水係廃止される。 工務課漏水防止係、管理係へ改称される。
	3. 4		大神島海底送水管工事完成
	10		東部配水PC配水池へ切替られる。
	3. 18		大神島配水管工事完成 昭和53年度水道事業統計年報発行(第六号)
	3. 22		北部配水PC配水池系へ切替られる。 高野部落、袖山配水池系へ切替られる。
	3. 25		城辺町福嶺地区配水施設改良工事完成
	3. 29		上野村配水管移設工事完成
	7. 17		大神島水道工事竣工式典挙行、給水(試験)開始
	7. 30		大神島送配水管工事完成
	8. 25		水道議会議員研修(松本市、高山市)

西 暦	昭和	月 日	記 事
1980	55	10. 31	昭和54年度水道事業統計年報発行(第七号)
		11. 10	平良市第7工区(少年自然の家・西辺・パイナガマ)配水施設改良工事完成
1981	56	1. 10	平良市第3工区(ニャーツ、平一校西、南通り)配水施設改良工事完成
			〃 4工区(宮古球場～垣花内科、下里市場)配水施設改良工事完成
			〃 5工区(大見謝支店～パリ～南部線・水高前通り)配水施設改良工事完成
			〃 6工区(高阿良四辻～厚生園～荷川取)配水施設改良工事完成
		1. 31	〃 1工区(大和電工～富名腰～仏法寺)配水施設改良工事完成
			〃 2工区(仏法寺～町田機工～市営住宅)配水施設改良工事完成
			上野第1工区(砂川小学校～友利)配水施設改良工事完成
			〃 4工区(上野～測嶺部落)配水施設改良工事完成
			下地、城辺第1工区(新城部落内)配水施設改良工事完成
			〃 2工区(新城～七又部落内)配水施設改良工事完成
			〃 3工区(下地小学校～町公民館)配水施設改良工事完成
			〃 4工区(西東部落内)配水施設改良工事完成
			情報サービスグループを解散し、宮古広域電子計算センター協議会が設立され企業団も参入。
1981	56	2. 15	上野第2工区(高田～新里)配水施設改良工事完成
			〃 3工区(高田～名嘉山～宮国)配水施設改良工事完成
		2. 28	平良第8工区(二重越～ニャーツ裏)配水施設改良工事完成
			〃 9工区(宮積～増原)配水施設改良工事完成
			〃 10工区(荷川取・腰原・川満・長北)配水施設改良工事完成
			〃 11工区(西辺線)配水施設改良工事完成
		3. 10	白川田水源地ポンプ改良工事完成
		3. 15	平良第12工区(富名腰・七原・下地町役場東通り)配水施設改良工事完成
		4. 18	水道議会議員研修(松山市、高知市、武蔵野市)
		4. 22	収納金融機関指定される。
		5. 8	第18回日本水道協会沖縄県支部総会開催 於、平良市
		7. 1	共同住宅各戸検針及び料金徴収に関する取扱要綱適用
		8. 31	平良第1工区(野田地区)配水施設改良工事完成
		10. 1	週休2日(4周5休)制試行
		10. 14	上野1工区(ウナトウ地区)配水施設改良工事完成
		11. 6	第8代水道議会議長に比嘉米三氏選任される。
		11. 21	城辺1工区(吉野地内)配水施設改良工事完成
			城辺2工区(仲原地内)配水施設改良工事完成
		12. 25	平良9工区(南静園線)配水施設改良工事完成
		12. 27	平良5工区〔下崎線〕配水施設改良工事完成
		12. 28	平良10工区(下崎地内)配水施設改良工事完成
1982	57	1. 20	浄水施設(袖山浄水場濾過池)改良工事完成
			平良2工区(狩俣線)配水施設改良工事完成
			平良3工区(狩俣線)配水施設改良工事完成
			平良4工区(ニャーツ～漲水学園)配水施設改良工事完成
			平良6工区〔平一小学校～源河商店〕配水施設改良工事完成

西 暦	昭和	月 日	記 事
1982	57	1. 20	平良7工区(添道～福山)配水施設改良工事完成 平良8工区(西里、腰原地内)配水施設改良工事完成 下地1工区(棚根、吉田地内)配水施設改良工事完成 城辺4工区(加治道～新城)配水施設改良工事完成 城辺6工区(")配水施設改良工事完成
		1. 25	西底原水源地開発工事完成 送水施設(袖山浄水場～二重越配水池間)工事完成
		1. 31	城辺9工区(城辺地内)配水施設改良工事完成 城辺3工区(加治道～新城)配水施設改良工事完成 城辺5工区(")配水施設改良工事完成 城辺7工区(")配水施設改良工事完成 城辺8工区(友利地内)配水施設改良工事完成
		2. 28	平良11工区(池間地内)配水施設改良工事完成 与並武岳配水池(PC)築造工事完成
		4. 1	水道料金改定実施される。
		5. 21	上水道整備事業委託業務(平良地区)完成
		6. 26	" " (城辺他2地区)完成 上水道整備事業委託設計業務(総括)完成
		7. 23	第5代理事長 平良市長 伊波幸夫氏
		8. 15	上水道整備事業平良3工区(天理教本部～老人福祉センター)配水施設改良工事完成
		9. 10	" 平良1工区(郡農協～宮自練)配水施設改良工事完成
		10. 15	下地一弘氏企業長任期満了退任(第4代)
		25	上水道整備事業委託設計業務完成
		11. 30	" 上野2工区(高 田 地 内)配水施設改良工事完成
		12. 4	" 平良8工区(七原地内～電々公社裏通り) " " 城辺1工区(長 中 地 内) "
		12. 7	" 城辺4工区(下北地内～東与那原地内) "
		12. 13	" 城辺2工区(長 中 地 内) "
		12. 16	" 城辺3工区(下 南 地 内) "
		12. 20	" 平良7工区(島 尻 地 内) " " 上野1工区(宮 国 地 内) " " 下地1工区(高千穂～カズラ嶺) "
		12. 24	" 平良4工区(新生通り～パイナガマ通り) " " 平良5工区(山中タンク～野原越) "
		12. 25	" 平良6工区(野 原 越 地 内) "
		12. 27	" 平良2工区(下里公設市場通り) "
		1. 20	" 下地2工区(上地地内～与那覇地内入口) "
		1. 31	ポンプ並びに塩素減菌機据付工事完成
		3.	第4次拡張工事完成
1983	58	5. 20	庁舎増築工事委託設計監理業務完成 上水道整備事業委託設計業務完成 (平良地区、城辺地区、下地地区)

西 暦	昭和	月 日	記 事
1983	58	6. 10	上水道整備事業委託設計業務完成(総括)
		8. 5	72日間の早魃の末(5月24日より)降雨あり (平良47.5ミリ、城辺28ミリ、伊良部29ミリ、多良間7ミリ) ※ 宮古島農家では長期早魃による被害額は総額約10億と報じられる。
		8. 8	調圧空気弁据付工事
		9	新水源確保の為にボーリング調査行われる(15日間)
		8. 20	袖山導水管布設工事
		10. 8	制水弁室築造並びに改良工事
		10. 11	上水道施設整備工事平良1工区(日刊宮古社前)完成
		10. 22	〃 城辺5工区(福東、福西、福北地区)完成
		11. 8	庁舎増築工事完成
		11. 10	下地町消火栓設置工事
		11. 27	環境整備工事
		12. 7	上水道施設整備工事城辺2工区(長 南 地 区)完成
		12. 8	〃 城辺3工区(福 嶺～保良地区)完成
		12. 20	〃 城辺4工区(福 嶺～保良地区)完成
1984	59	1. 18	〃 城辺1工区(吉 田 地 区)完成
		1. 20	〃 平良2工区(東 川 根 線)完成
			〃 平良3工区(東 川 根 線)完成
		1. 31	来間島高架タンク築造工事 制水弁設置工事 平良市消火栓設置工事
		2. 4	袖山浄水場環境整備工事
		2. 15	上水道施設整備工事城辺6工区(宮 古 の 里)完成
		2. 28	〃 平良4工区(南西地区〔南部線〕)完成
			〃 下地1工区(与 那 覇 地 区)完成
		3. 10	ポンプ据付工事
		3. 23	配水管布設工事
		3. 26	制水弁及び定水位弁等設置工事
		5. 19	沖縄県信用農業協同組合連合会より感謝状を受ける。
		6. 29	高野水源開発工事完成
		8. 10	第5代目企業長 宮国泰光氏就任
		8. 15	第4次拡張事業認可変更される。(厚生省環第45号、県環衛第391号) (実施年度 昭和60年～平成4年)
		9. 21	創立20周年記念式典
		10. 9	上水道施設整備工事平良1工区(荷川取)完成
		10. 11	〃 導水管布設工事(高野水源～袖山浄水場)完成
		10. 20	〃 城辺2工区(西々地区)完成
		10. 27	〃 平良2工区(狩俣線)完成
		10. 31	〃 平良11工区(福嶺医院～日進電気前)完成
		11. 10	〃 平良3工区(狩俣線)完成
		11. 15	〃 平良8工区(東仲〔ニャーツ〕県職員住宅南)完成

西 暦	昭和	月 日	記 事
1984	59	11. 24	上水道施設整備工事 平良5工区(添道〔中添道〕)完成
			〃 平良6工区(添道〔旧公民館前〕)完成
			〃 平良7工区(腰原〔南小学校〕・棚原)完成
			〃 城辺3工区(狩俣線)完成
			〃 上野1工区(千代田・豊原〔県営住宅〕・新里)完成
		11. 30	〃 下地1工区(与那覇・カズラ嶺)完成
		12. 15	〃 城辺4工区(下北)完成
		12. 20	高野水源地運転開始
		12. 25	上水道施設整備工事 平良7工区(鏡原〔七原～西地盛〕・鏡原小学校南)完成
		12. 26	〃 城辺1工区(比嘉地区)完成
1985	60	1. 31	〃 平良10工区(漲水〔とみや商会～棧橋入口〕)完成
			〃 平良12工区(下地線〔松川建設～古波蔵組〕)完成 (城辺線〔川田電気～吉浜解体所〕)
			庁舎及び浄水場事務所増築工事
			上水道施設整備工事 上野2工区(上野村役場・上野村体育館前)完成
		2. 20	〃 平良4工区(添道〔西添道〕)完成
		2. 28	〃 袖山浄水場次亜生成施設完成
			※1938年(昭和13年)気象台が観測を始めて以来2月中の降雨量は1959年(昭和34年) 320.2mmを上回り、昭和60年2月では400mmを越える雨量となり、26年ぶりにして 記録更新され、2月18日の1日間で113.5mmの降雨量。
		4. 1	等級別給料表の適用
		10. 15	配水管移設工事(宮国・大嶺)
		11. 26	第9代上水道議会議長に宮国哲二氏選任される。
1986	61	12. 11	上水道施設整備工事上野2工区(新里・ナベヤマ)完成
		12. 25	流量発信器移設及び流量計設置工事(平良市)
		1. 31	消火栓設置工事(平良・城辺・下地・上野)
			上水道施設整備工事平良1工区 (八千代バス北十字路より西十字路、八千代バス車庫 より西通り、北小学校裏通り)完成
			〃 平良2工区(丸勝マンション西通り、ヤマガー部落、市役所裏通り、 福嶺医院四辻より東へ、八番街裏通り)
			〃 平良3工区(工業高校通り、宮古病院東通り、宮古高校東、腰原、 福山)完成
			〃 平良5工区(南静園入口、北増原、南小学校西通り)完成
			〃 城辺3工区(下北)完成
			〃 上野1工区(野原)完成
		2. 28	上水道施設整備工事平良4工区(盛加、細竹、地盛、野原越、宮原)完成
			〃 城辺1工区(新城、皆福)完成
			〃 城辺2工区(比嘉、保良)完成
			〃 城辺4工区(福東、長中、吉田、砂川、友利)完成
			〃 下地1工区(川満、洲鎌、上地、与那覇)完成
		3. 25	上水道施設整備工事平良6工区(西原、南静園)完成
			〃 下地2工区(上地より前浜)完成

西 暦	昭和	月 日	記 事
1986	61	3. 25	送水管連結及び配水管布設工事(高千穂) 制水弁設置工事(平良市、下地町) 〃 (城辺町、上野村) 逆止弁設置工事(平良市) 環境整備並びに施設改修工事(平良市、城辺町)
		5. 27 7. 23 10. 20 11. 11. 13 11. 29 12. 20	宮古警察署、宮古地区交通安全協会より表彰状を受ける。 第6代理事長 平良市長 下地米一氏 加治道浄水場ポンプ改良工事完成 白川田貯水池用地取得 11月 1日 (6,391㎡)、11月8日 (8,061㎡) 11月14日 (781㎡)、3月17日 (59,190㎡) 第10代水道議会議長に新里新登氏選任される。 加治道浄水場濾過池及びポンプ井開閉台改良工事完成 上水道施設整備事業 平良1工区(狩俣地区みのる食堂より島尻キヨ宅前) 完成 〃 平良2工区(みのる食堂～狩俣昌信宅前) 完成 〃 平良3工区(大浦地区) 完成 〃 平良10工区(地盛、山中地区) 完成
1987	62	1. 30 2. 10 2. 20 〃 〃 2. 25 2. 28 3. 10 〃 3. 20 3. 25	〃 平良5工区(下崎地区) 完成 〃 平良11工区(宮原地区) 完成 〃 平良7工区(東仲郵便局～瑞慶覧朝二宅前) 完成 〃 平良8工区(市内地区) 完成 〃 平良4工区(西辺地区) 完成 消火栓設置工事(平良・城辺) 上水道施設整備事業 平良12工区(大原地区) 完成 城辺1工区(長北、下北、福南地区) 完成 下地、上野1工区(側嶺地区、入江地区、前浜～ポンプ小屋) 完成 平良6工区(上地モータース～古謝薬局、玉元スーパー北～アバビル) 完成 平良9工区(久松地区) 完成 城辺2工区(加治道地区) 完成 袖山浄水場配水処理施設工事完成 上水道施設整備事業 城辺3工区(長北地区) 完成 消火栓設置工事(平良、城辺) 完成 庁舎内環境整備工事完成 袖山浄水場配水池築造工事完成
		4. 1	水道料金改定実施される。 宮古広域電子計算センター協議会解散のため企業団コンピューター導入(水道料金調定事務、給与事務(給与袋)をコンピューター実施される) 会計業務係、調定係へ改称される。浄水場に水質係が設置される。
		5. 22	宮古島地下水保護管理条例を廃止する(宮古地区広域行政組合に引き継がれる)
		6. 20	上水道施設整備事業(貯水施設築造工事) 白川田水源池
		6. 25	九州地区水道企業団協議会総会開催 於・平良市中央公民館

西 暦	昭和	月 日	記 事
1987	62	7. 22	環境整備工事(浄水場内)完成
		8. 18	白川田貯水池工事起工式
			制水弁設置工事(平良市)完成
		10. 1	委託業務(修理)指定店協会へ委託開始
		12. 10	環境整備工事(与並岳配水池フェンス及び袖山浄水場内側壁工事)完成
		12. 15	消火栓設置工事(平良市、城辺町、下地町、上野村)完成
1988	63	2. 17	上水道施設整備事業 (配水管)平良市、上野村 完成
		2. 20	〃 (〃)平良市 完成
		2. 23	〃 (貯水池工事)白川田 完成
		3. 14	〃 (配水管)高野部落 完成
		3. 17	〃 (導水管工事)平良市 完成
		3. 19	〃 (〃) 〃 完成
		3. 20	配水管移設工事(東川根)完成
		3. 24	水道管移設工事(福山)完成
		3. 25	上水道施設整備事業 (取水管工事)平良市 完成
			〃 (配水管工事)東川根、大原 完成
			〃 (〃)砂川、大嶺、野原越 完成
			〃 (貯水池工事)平良市 完成
		4. 1	委託業務(量水器取替、給水停止開始)指定店協会へ委託 城辺地区の検針事務一部委託開始
		4. 15	上水道施設整備事業設計調査業務(配水施設)完成 〃 (浄水施設)完成
		4. 20	〃 (申請書作成)完成
		6. 24	宮古島地下水水質保全対策協議会設立
		7. 25	水道管移設工事(パイナガマ)土木事務所 完成
		7. 30	車庫築造工事(袖山浄水場)完成
		8. 9	宮国泰光氏企業長任期満了退任(第5代)
		8. 31	配水管布設工事(皆愛地区) 東急 完成
			貯水施設築造工事(土砂除去作業)完成
			貯水施設築造工事(1号貯水池4万トン)完成
		9. 20	ポンプ据付工事(加治道浄水場)完成
		10. 29	消火栓改修工事(平良市、下地町、城辺町)完成
		10. 31	消火栓設置工事(平良市、下地町)完成
			減圧弁設置工事(上野村、城辺町)完成
		11. 30	上水道配水管工事6工区(宮原)完成
1989	64	1. 7	天皇崩御
		1. 8	元号が平成に改まる。
	平成	1. 24	上水道配水管工事5工区(長中、皆愛、嘉手苅)完成
	元年	1. 28	配水管布設工事(宮原、高田)完成
		1. 30	上水道施設整備事業配水管工事 1工区(市場通り)完成
			〃 2工区(西里、添道)完成
			〃 3工区(上野、宮原)完成

西 暦	平成	月 日	記 事
1990	2	5. 19	上水道施設整備事業設計調査業務(配水施設) 完成
		6. 1	公衆衛生の向上に寄与したことにより県知事表彰される。
		6. 5	上水道施設整備事業設計調査業務(申請書作成)完成
		7. 23	第7代理事長 平良市長 下地米一
		9. 7	第1回日本水協沖縄県支部統一配管工資格試験実施
		10. 1	第41回全国労働衛生週間において沖縄労働基準局長賞を受ける。
		11. 14	第1回日本水協沖縄県支部統一責任技術者資格試験実施
		12. 19	上水道施設整備事業(配水管布設工事その8、新城地区)完成
1991	3	1. 31	〃 〃 (〃 〃 その1、宮古高校前)完成 与那覇、上地線配水管移設工事 完成 配水管及び弁室移設工事(城辺町、下地町)完成
		2. 5	配水管改良工事(嘉手苅、屋原線)完成
		2. 25	上水道施設整備事業(配水管布設工事その2、宮古郡農協平良市所前)完成 〃 〃 (〃 〃 その3、上野村ウナトウ部落)完成 〃 〃 (〃 〃 その4、城辺町福中部落)完成 〃 〃 (〃 〃 その5、城辺町福東部落)完成 〃 〃 (〃 〃 その7、大三俵3区、パイナガマ線)完成 〃 〃 (〃 〃 その9、大和自練前、下地町上地部落)完成 給水管切替工事その1、宮古高校前 完成 〃 〃 その2、宮古郡農協平良市所前 完成
		2. 28	上水道施設整備事業(配水管布設工事その6、上野村新里部落)完成
		3. 9	給水管切替工事その7、大三俵3区、パイナガマ線 完成
		3. 20	配水管布設工事(宮古田線)完成 上水道施設整備事業(白川田貯水池配水施設工事)完成
		3. 25	ポンプ小屋築造工事(袖山浄水場)完成
		3. 29	宮古島上水道企業団給水工事指定店規則改正(平成3年4月1日)され、責任技術者及び配管工は日水協沖縄県支部統一資格者となる。 庁舎内駐車場用地取得(726.08㎡)
		4. 1	水道料金に消費税転嫁
		5. 22	硬度低減化実験開始
		5. 25	上水道施設整備事業調査設計業務 (配水タンク) 完成 〃 〃 (配 水 管) 完成
		6. 10	〃 〃 (申請書作成) 完成
		7. 24	袖山浄水場環境整備工事完成
		7. 30	長期少雨期続く(平成2年10月1日より3年7月31まで平均115ミリ)
		9. 20	消火栓室蓋設置改修工事完成
		10. 4	環境整備工事(庁舎内駐車場)完成
		10. 24	制水弁設置工事その1(平良市、城辺町)完成
		10. 25	〃 〃 その2(城辺町)完成
		10. 28	城辺町営業所環境整備工事完成(フェンス工事)完成
		11. 7	制水弁設置工事その3(平良市、城辺町)完成
		12. 1	土曜日閉庁、(四週六休)実施

西 暦	平成	月 日	記 事
1992	4	1. 14	上水道施設整備事業平良市その8 (国道バイパス、国家公務員住宅～松川建設裏)完成
		1. 17	上水道施設整備事業城辺町その7(砂川部落、国道)完成
		1. 20	給水管切替工事(福山公民館通り)完成
		1. 27	上水道施設整備事業平良市その6 (山中タンク～伊良皆哲夫宅前)完成
		1. 29	上水道施設整備事業平良市その3 (仲松スーパー～ターミナル裏通り)完成 (アツママ神社～平良中正門前)完成 (アツママ神社～平良商店)完成 (おしゃれサロン～アツママ神社、大道線)完成
		1. 31	上水道施設整備事業平良市その4 (松原歯科～馬場団地)完成 (まるひろ洋酒店裏通り)完成 配水管移設工事(下地嘉手苅)完成
		2. 14	給水管切替工事3工区(平良市) (仲松スーパー～ターミナル裏通り)完成 (アツママ神社～平良中正門前)完成 (アツママ神社～平良商店)完成 (おしゃれサロン～アツママ神社、大道線)完成 給水管移設工事 4校(平良市)完成 (松原歯科～馬場団地)完成 (まるひろ洋酒店裏通り)完成
		2. 17	上水道施設整備事業平良市その5 (大米建設～みなとタクシー)完成 (下地黒糖～広域消防～大成コンサルタント)完成
		2. 20	上水道施設整備事業平良市、下地町その9 (国道バイパス、アパート蔵～海上保安庁宿舎入口)完成 (下地町ツンフグ、積間)完成
		2. 26	下北加圧ポンプ場遠隔操作装置設置工事完成
		2. 28	上水道施設整備事業平良市その1 (狩俣西の浜～池間大橋取り付け道路)完成 (島尻部落)完成 上水道施設整備事業平良市その2 (西原県道バイパス)完成 上水道施設整備事業城辺町その10 (城辺町長南)完成
		2. 29	給水管切替工事5工区(平良市)
		3. 10	宮星高架タンク工事、完成
		3. 16	環境整備工事(配水池フェンス工事)完成
		3. 30	資料室内装工事(袖山浄水場)完成

西 暦	平成	月 日	記 事
1992	4	4. 1	委託業務(休日と時間外の修理当番の常駐)、管工事組合へ委託
		5. 7	第29回日本水道協会沖縄県支部総会開催(於・平良市中央公民館)
		10. 11	配水管600m/m布設工事のため(袖山浄水場より佐和田アパートまで) 市内全区域断水(午前9時～午後5時まで)
1993	5	1. 7	上水道施設整備事業 (配水管移設工事1～3工区)
		1. 8	〃 (袖山浄水場～佐和田アパート前) 3工区 完成
		1. 8	〃 〃 1工区 完成
		1. 9	〃 〃 2工区 完成
		1. 19	上水道施設整備事業 (配水管移設工事4. 5. 7工区) (平良市大原区画整理地区) 4工区完成 (平良市富名腰山ちゃん食堂～下地黒糖) 5工区完成 (城辺町・福東地区) 7工区完成
		1. 20	上水道施設整備事業 (配水管移設工事6工区) (平良市、カザンミ、地盛、新里地区) 完成
		2. 8	上水道施設整備事業 (送水施設) 完成 北部送水ポンプ完成 (浄水場内) 完成
		3. 25	上水道施設整備事業 (配水管布設工事8. 9. 10. 11工区) 平良～城辺線、鏡原地区 安全学校～七原タンク 8工区 完成 〃 〃 郡農協給油所～安全学校三叉路 9工区 完成 上野村宮国地内 砂川商店～ドイツ村入口 10工区 完成 上野村宮国地内 〃 11工区 完成
		4. 1	管理課新設に伴い城辺営業所廃止 城辺地区の検針業務全面委託される。 週休二日制実施 給水装置修理企業団負担とする。 検針業務の改善(ハンディターミナル導入)
		5. 7	第5次拡張事業変更認可される (県環第228号計画年度平成5年～14年)
		7. 21	第1回渇水対策委員会設置
		9. 10	硬度低減化促進委員会発足
		11. 2	第12代水道議会議長に池間青昌氏選任される
		11. 5	池間昌六 企業長任期満了退任(第六代)
		11. 30	上水道施設整備事業 (配水管布設工事 1工区) 完成 (宮農体育館前～みつば幼稚園裏通り)
		12. 27	送水管布設工事(加治道浄水場～与並武岳配水池) 完成
1994	6	1. 14	給水制限についての記者会見(長期渇水による水源地の取水可能量が配水量に 対応しきれなくなった為)
		1. 17	第7代企業長 上地慶彦就任
		1. 19	渇水対策本部設置
		1. 20	上水道施設整備事業 (配水管布設工事2工区) 完成 (富名腰健康広場前～山城アルミ工業前通り)

西 暦	平成	月 日	記 事
1994	6	1. 21	上水道施設整備事業（配水管布設工事3工区）完成 （教員住宅～宮古モートル・嶺間光成宅前～県営西里団地前三叉路） 制限給水実施 平良市・下地町・上野村・城辺町砂川学区 午後10:00 ～ 午前6:00（8時間） 全面制限給水実施 2月15日 午後9:00 ～ 午前7:00（10時間） 3月15日 午後10:00 ～ 午前6:00（8時間） 3月17日 午後12:00 ～ 午前6:00（6時間） 制限給水解除 4月 1日 午前6時以降
		2. 1	第5次拡張事業第1次変更認可（県環第95）
		2. 28	上水道設備整備事業（配水管布設工事4工区）完成 （県営東団地前・しまとうふ加工所前・仲間鉄工所前） （前原新吉宅～下地和弘宅）腰原
		3. 15	浄水施設工事（加治道濾過池築造工事）完成 大野水源開発工事完成
		8. 22	理事会において第8代理事長に平良市長 伊志嶺 亮氏選出される。
		9. 6	配水管布設工事（久貝団地）完成
		12. 27	空気弁設置工事完成 ブロックメーター設置工事（新城・吉野・保良・友利）完成
		1. 1	水道料金改定実施される。
		1. 30	阪神大震災緊急支援のため職員を芦屋市に派遣 1月30日～2月16日（2名） 2月13日～3月 1日（2名）
		2. 13	上水道施設整備事業（配水管 第2工区）完成 給水管切替工事（第2工区）完成
1995	7	2. 21	上水道施設整備事業（導水管第1・2工区）完成
		3. 3	〃（導水管第4・5工区）完成
			〃（着水井築造工事）袖山浄水場完成
		3. 8	〃（配水管第1・3工区）完成 ブロックメーター設置工事（西東・新里） 給水管切替工事（第1工区）完成
		3. 17	底原水源開発工事完成 ニヤーツ水源開発工事完成
		3. 21	上水道施設整備事業（導水管 第3工区）完成
		3. 27	〃（配水管 第4工区）完成 給水管切替工事（第4工区）完成
		4. 1	袖山浄水場に水源保全係を新設
		7. 1	創立30周年記念式典挙行（於：平良市中央公民館）
		8. 24	創立30周年記念講演会開催 於：アバビル 講師：真柄泰基氏 演題：「水道の水質監理と水源保全」
		8. 31	配水管布設工事（パイナガマ通り）完成
		10. 27	ブロックメーター設置工事（皆福、比嘉、長南、加治道、下北）完成

西 暦	平成	月 日	記 事
1995	7	10. 27	仕切弁設置工事(七原、新里、地盛、宮国)完成
		11. 27	上水道施設整備事業 地下水開発工事(加治道西)完成
		12. 12	阪神・淡路大震災1周年に当たり水道施設復旧支援に対し厚生省生活衛生局長より感謝状を受ける。
1996	8	1. 10	バタフライフロート弁設置工事(狩俣)完成
		2. 9	ブロックメーター設置工事(長中、福南、福西、福中、下南、砂川、下北西、西中)完成
		2. 15	消火栓設置工事(大三俵、栄、西東、西中)完成
		2. 20	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区城辺町長北)完成
			〃 配水管布設工事(2工区城辺町長北)完成
			消火栓移設工事(長北)完成
			給水管切替工事(1工区城辺町長北)完成
			給水管切替工事(2工区城辺町長北)完成
		2. 28	袖山浄水場浄化槽設置工事完成
		2. 29	上水道施設整備事業 導水管布設工事(加治道西)完成
		3. 11	〃 水源設置工事(加治道西)完成
			〃 水源設置工事(大野)完成
			〃 送水設置工事(加治道浄水場)完成
			減圧弁設置工事(沖糖東)完成
		3. 15	上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区平良市大原)完成
			〃 配水管布設工事(4工区平良市久貝)完成
			加治道浄水場ポンプ室改良工事完成
			給水管切替工事(3工区平良市大原)完成
			〃 (4工区平良市久貝)完成
		3. 21	与並武岳配水池電磁流量計設置工事完成
			配水管改良工事(方齒科前)完成
		3. 25	仕切弁移設工事(上地)完成
		3. 26	給水管切替工事(カママ嶺公園付近)完成
		3. 31	「宮古島水道誌(Ⅱ)」発行
		7. 19	平成8年第2回議会(定例会)
		10. 14	地区別ブロックメーター設置工事(上野村9ヶ所)完成
		11. 8	濾過池更生工事完成(1～4号濾過池)
		11. 26	白川田貯水池法面環境整備工事完成
		12. 24	平成8年第3回議会(定例会)
1997	9	1. 20	企業団庁舎美装工事完成
		2. 5	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1～3工区 平良市山中～七原)完成
		3. 10	環境整備事業(来間・保良・新城配水池)完成
			地区別ブロックメーター設置工事(平良市6ヶ所)完成
			減圧弁設置工事(下地町川満)完成
		3. 14	白川田貯水池東側周辺環境整備及び殖栽工事完成
			上水道施設整備事業 配水管布設工事(4～5工区 宮古空港ターミナル線)完成
			上水道施設整備事業 配水管布設工事(7工区 平良市地盛、城辺町加治道)完成
		3. 17	消火栓設置工事(平良市3ヶ所、城辺町1ヶ所、上野村2ヶ所)完成

西 暦	平成	月 日	記 事
1997	9	3. 19	平良市北部・高台電磁流量計設置工事完成
		3. 21	上水道施設整備事業 配水池築造工事(山中)完成 上水道施設整備事業 配水池築造工事(久松)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(8～9工区 平良市中央縦線及びふじ胃腸科前、上野村宮国)完成
		3. 28	配水管改良工事(平良市1ヶ所、城辺町2ヶ所、上野村6ヶ所)完成 平成9年第1回議会(定例会)
		3. 31	第5次拡張事業第2次変更認可(県指令環第 498号)
		4. 1	水道料金に消費税5%転嫁
		4. 24	第12回九州地区水道企業団協議会総会開催 (於・ホテルアトールエメラルド宮古島)
		7. 25	浄水方法の変更(前塩素廃止) 薬学博士:村瀬 誠
		7. 28	平成9年第2回議会(定例会)
		10. 20	地区別ブロックメーター設置工事 (城辺町1ヶ所、下地町8ヶ所、上野村1ヶ所)完成
		11. 12	消火栓設置工事(平良市6ヶ所)完成
		11. 14	第13代水道議会議長に松原信勝氏選任される。
		11. 28	環境整備工事(大神配水池)完成
		12. 22	平成9年第3回議会(定例会)
1998	10	1. 16	上地慶彦氏 企業長任期満了退任(第7代)
		1. 17	池間 功氏 企業長就任(第8代)
		1. 30	ポンプ室築造工事(貯水池、下北ポンプ)完成
		2. 10	電磁流量計設置工事(市内系統)完成
		2. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (1工区ひばり保育園、やすい食品付近)完成
		3. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (2工区ブックボックス～近代PR)完成
		3. 16	加治道浄水場合併浄化槽設置工事完成
		3. 20	上水道施設整備事業 硬度低減化施設築造工事 (土木、建築、機械設備、ペレットリアクター、着水井、分水井)完成
		3. 25	配水管改良工事(城辺町5ヶ所、上野村2ヶ所)完成
		3. 27	平成10年第1回議会(定例会)
		7. 30	平成10年第2回議会(定例会)
		8. 1	「宮古島水道水源保護条例」公布
		8. 17	宮古島水道水源保護審議会委員の委嘱状交付及び第1回審議会
		9. 25	平成10年第3回議会(臨時会)
		10. 21	白川田・東添道流域内水源調査業務完了(平成6年度～平成10年度)
		11. 5	宮古島水道水源保護地域の指定について審議会より答申を受け指名する。 (白川田、東添道、福里)
		11. 5	狩俣ポンプ場改良工事完成
		12. 15	配水管布設替え工事(厚生園前)完成
		12. 22	平成10年第4回議会(定例会)

西 暦	平成	月 日	記 事
1999	11	2. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (2工区 ばっしらいいん～宮古焼き、宮古イエスキリスト教会～のひなアパート)完成
		2. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (3工区 下地町上地、宮古旅館～市上原団地)完成
		2. 26	北部送水ポンプ改良工事完成
		3. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (1工区 旧JA給油所～大和電工)完成
		3. 15	上水道施設整備事業 硬度低減化施設築造工事 (場内および法面整備、機械・電気設備、場内配管、非常用発電機)完成
		3. 21	硬度低減化施設試運転(全量処理24時間自動運転)
		3. 29	平成11年第1回議会(定例会) ～30日まで 水道料金改定可決される(平成11年7月検針分より実施)
		3. 30	配水管改良工事(平良市6ヶ所、城辺町3ヶ所)完成
		4. 1	袖山浄水場硬度低減化施設共用開始
		7. 1	水道料金改定実施される
		7. 8	第68回日本水道協会九州地方支部総会開催 (於・平良市)
		7. 21	平成11年第2回議会(定例会)
		9. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (4工区 下地町川満地内)完成
		10. 29	上水道施設整備事業 白川田水源地改良工事 (土木・建築、機械・電気、機械・電気その2)完成
		11. 30	配水管改良工事(下地町2ヶ所、上野村1ヶ所)完成
		12. 2	平成11年第3回議会(定例会)
2000	12	2. 10	白川田水源地環境整備工事完成
		3. 1	平成12年第1回議会(定例会) ～2日まで
		3. 6	上水道施設整備事業 袖山浄水場滅菌設備改良工事 (次亜注入)完成
		3. 6	上水道施設整備事業 前浜送水施設改良工事完成
		3. 8	上水道施設整備事業 袖山浄水場中央管理棟築造工事 (土木、建築)完成
		3. 15	加治道浄水場硬度低減化施設築造工事 (建築、機械・電気)完成
		3. 17	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (1工区 宮古第3給油所～旧JA給油所)完成
		3. 17	県道4号線化に伴う配水管布設工事 (宮古第3給油所～旧JA給油所)完成
		3. 21	上水道施設整備事業 袖山浄水場計装設備改良工事 (集中監視、集中監視その2)完成
		4. 1	加治道浄水場硬度低減化施設共用開始
		7. 4	平成12年第2回議会(定例会)
		11. 13	宮古島上水道企業団車庫築造工事完成
		12. 1	平成12年第3回議会(定例会)
2001	13	1. 10	与那覇～来間島海底送水管補修工事完成
		2. 28	ブロックメーター設置工事(1工区)(平良市北部地区、下地町洲鎌地区)完成
		2. 28	ブロックメーター設置工事(2工区)(平良市鏡原地区)完成
		2. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区 平良市久貝地区、菊の露通り)完成

西 暦	平成	月 日	記 事
2001	13	2. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区 下地町川満、皆愛、嘉手苅地区)完成
		3. 1	平成13年第1回議会(定例会)
		3. 6	消火栓設置工事(平良市、上野村)完成
		3. 15	上水道施設整備事業 加治道浄水場浄水池築造工事完成
		3. 19	配水管改良工事(下地町与那覇地区)完成
		3. 21	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (4工区 平良市ぐしけん印刷前、佐久川金物店前、城辺町長北地区)完成
		3. 23	上水道施設整備事業 配水管布設工事 (1工区 平良市山中、二重越地区、石水亭前)完成
			上水道施設整備事業 二重越第2配水池築造工事完成
			上水道施設整備事業 袖山浄水場9号濾過池築造工事完成
			上水道施設整備事業 二重越第2配水池築造工事(電気)完成
			上水道施設整備事業 袖山浄水場9号濾過池築造工事(法面)完成
			袖山浄水場濾過池改良工事(1号～4号濾過池)完成
			上水道施設整備事業 袖山浄水場9号濾過池築造工事(法面)完成
			袖山浄水場濾過池改良工事(1号～4号濾過池)完成
		7. 3	平成13年第2回議会(定例会)
		7. 26	第5次拡張事業 第3次変更(取水地点の変更)
		10. 2	配水管改良工事(1工区 城辺町山川地区)完成
			配水管改良工事(2工区 平良市野原越、上野村ガーラ原地区)完成
		10. 15	仕切弁設置工事(1工区 平良市池間地区)完成
			仕切弁設置工事(2工区 平良市、上野村)完成
		10. 22	ブロックメーター設置工事(平良市、下地町)完成
		12. 4	平成13年第3回議会(定例会)
		12. 25	上水道施設整備事業 添道水源地開発工事(さく井)完成
2002	14	1. 16	池間 功氏 企業長任期満了退任(第8代)
		2. 12	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区 平良市久松小学校前)完成
		2. 15	上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区 平良市国営間通り、あばら樹通り 次郎工業裏通り、共和マンション裏通り、仏法寺裏通り)完成
			上水道施設整備事業 配水管移設工事(3工区 平良市産業道路、喜寿田マンション前 荷川取公民館前)完成
			量水器官民境界移設工事(1工区 城辺町吉野、保良、新城、皆福、七又)完成
			量水器官民境界移設工事(2工区 城辺町福東、福中、福西、福南 加治道、比嘉、福北)完成
			量水器官民境界移設工事(3工区 城辺町仲原、西東、西中、下北)完成
			量水器官民境界移設工事(4工区 城辺町西々、吉田、長南、長中、長北)完成
			量水器官民境界移設工事(5工区 城辺町下南、砂川、友利)完成
		2. 28	消火栓設置工事(平良市宮原、久貝、荷川取地区)完成
		3. 5	平成14年第1回議会(定例会)
		3. 8	高野水源地1号ポンプ改修工事完成
		3. 15	上水道施設整備事業 導水管布設工事(1工区 添道水源地～市民球場前)完成
			上水道施設整備事業 導水管布設工事(2工区 市民球場前～砂川金物店)完成

西 暦	平成	月 日	記 事
2002	14	3. 20	加治道浄水場減菌設備改良工事完成 上水道施設整備事業添道水源地開発工事(建築)完成 袖山浄水場環境整備工事完成 加治道浄水場環境整備工事完成 袖山浄水場8号濾過池電動弁取替工事完成
		3. 25	上水道施設整備事業新城配水池築造工事完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区) 平良市池間大橋前、タンク前、池間小学校前)完成 袖山浄水場環境整備工事(張芝)完成 上水道施設整備事業添道水源地開発工事(電気)完成 上水道施設整備事業添道水源地開発工事(電気その2)完成 配水管改良工事(3工区)城辺町山川地区完成 配水管改良工事(4工区)上野村側嶺地区完成 海底送水管防食工事(来間、池間)完成
		3. 26	配水管布設工事(平良市民球場前)完成
		3. 27	公共下水道使用料徴収取り扱い協定
		4. 1	渡真利 光俊氏 企業長就任(第9代)
		4. 1	添道水源地取水開始
		5. 30	上水道施設整備事業池間配水池築造工事完成
		6. 12	添道水源地環境整備工事完成
		6. 14	池間配水池環境整備工事完成
		6. 14	新城配水池環境整備工事完成
		7. 19	平成14年第2回議会(定例会)
		8. 9	白川田導水管排水弁設置工事完成
		8. 26	城辺線4車線に伴う配水管布設工事完成
		8. 28	水資源功績受賞(国道交通大臣賞)
		9. 27	下地、上野、城南ライン流量計設置工事完成
		12. 4	平成14年第3回議会(定例会)
2003	15	1. 31	上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区) 沖縄製糖工場東～下地町老人福祉センター前)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区) 城辺町福里給油所西～町営福里第2団地(向かい)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区) 平良市腰原地区完成
		2. 17	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区) 平良市元佐和田アパート前～ アイワ家具前)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区) 平良市アイワ家具前～日進電気 西交差点)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区) 上野村高田公民館～千代田ハイツ～野原板金前)完成 企業団庁舎屋上断熱防止工事完成
		3. 3	平成15年第1回議会(定例会)
		3. 10	消火栓設置工事(平良市西里、上野村宮国)完成

西 暦	平成	月 日	記 事
2003	15	3. 14	老朽管改良工事(1工区 平良市下崎建設裏と豊見山車輛前、上野村宮国地区)完成 老朽管改良工事(2工区 城辺町西中公民館前と新城、下地町郵便局前と上地及び入江地区)完成
		3. 26	仕切弁設置工事(平良市山中配水池東、沖電工東、塩川商店前)完成 仕切弁・空気弁設置工事(仕切弁は恩川理容館前と袖山浄水場前(空気弁は袖山浄水場西と東)完成
2004	16	8. 8	袖山水源地揚水井洗滌工事完成
		9. 9	白川田導水管改修工事(1工区)完成 白川田導水管改修工事(2工区)完成
		12. 2	平成15年第3回議会(定例会)
		1. 9	台風14号に関わる災害復旧工事(袖山・加治道浄水場)完成
		1. 16	台風14号に関わる災害復旧工事(野原・宮星・来間・新城配水池)完成
		1. 30	給水管切替工事(3工区 平良市鏡原元そろばん塾前道路地内)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区)完成
		2. 20	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成
		2. 27	袖山浄水場5・6号濾過池改良工事(濾過材)完成 袖山浄水場5・6号濾過池改良工事(建築・電気)完成 袖山浄水場5・6号濾過池改良工事(配管)完成
		3. 2	平成16年第1回議会(定例会)
		3. 10	上水道施設整備事業袖山水源改良工事(機械・電気)完成
		3. 15	上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(7工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(8工区)完成
			給水管切替工事(7工区 平良市添道公民館、西添道地区)完成 給水管切替工事(8工区 平良市腰原、荷川取地区)完成 給水管切替工事(4工区 城辺町地区)完成 給水管切替工事(6工区 平良市 下地町地内)完成
			高野水源地ポンプ室、防水、塗装工事完成 加治道浄水場ポンプ室、防水、塗装工事完成 消火栓設置工事(新設)平良市、城辺町、上野地区完成 消火栓設置工事(移設)平良市地内完成
		3. 17	第5次拡張事業変更(給水区域の拡張)認可
		3. 20	災害復旧に伴う硬度低減化施設屋根瓦補修工事完成
		3. 25	上水道施設整備事業 配水管布設工事(9工区)完成 給水管切替工事(9工区 平良市 下地町地内)完成 水源涵養林整地工事完成 危機管理対策遠隔監視システム設置工事
		3. 26	袖山水源地環境整備工事(屋上断熱防水塗装)完成
		3. 29	竹林公園内東屋築造工事完成

西 暦	平成	月 日	記 事
2004	16	3. 29	漏水調査委託業務(市街地、高台、久松地区)有収率契約完成 管路情報管理システム導入(東部地区、上野村)完成
		4. 21 4. 27 6. 19 7. 30 11. 10 12. 7 12. 10	平成16年第2回議会(臨時議会) 第41回日本水道協会県支部総会(平良市)ホテルアトールエメラルド宮古島 自治体環境グランプリ2004表彰 狩俣～池間島海底送水管狩俣側立上がり部補修工事完成 宮星配水池昇降背もたれ梯子取替工事完成 県道幅に伴う排水管切替工事 白川田貯水池太陽光発電システム設置工事完成
2005	17	1. 28 1. 31	アスファルト路面復旧工事 上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(7工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(9工区)完成 給水管切替工事(4工区)完成 給水管切替工事(7工区)完成 給水管切替工事(9工区)完成
		2. 4	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区)完成 給水管切替工事(6工区)完成
		2. 10	上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区)完成 給水管切替工事 (1工区)完成 給水管切替工事 (2工区)完成
		2. 18	上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(8工区)完成 給水管切替工事 (3工区)完成 危機管理対策遠隔監視システム設置工事(その2) 消火栓設置工事(移設)
		2. 25	上水道整備事業袖山浄水場東、北部送水施設改良工事(高圧受変電設備) 上水道整備事業袖山浄水場東、北部送水施設改良工事(土木、建築)
		2. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事(10工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(11工区)完成 上水道施設整備事業 配水管布設工事(12工区)完成 給水管切替工事 (5工区)完成 給水管切替工事 (8工区)完成 給水管切替工事 (10工区)完成 給水管切替工事 (11工区)完成
		3. 30	漏水調査委託業務(有収率契約) 加治道西水源1号、2号取水井戸洗浄工事 加治道西水源2号取水ポンプ及び揚水管取替工事 太陽光発電システム遠隔監視用データロガー装置設置工事

西 暦	平成	月 日	記 事
2005	17	7. 29	狩俣配水池階段設置工事 袖山浄水場東、北部送水施設周辺環境整備工事
		8. 12	危機管理対策遠隔監視システム設置工事(その3)
		8. 25	消火栓設置工事(移設)
		9. 22	更竹周辺地下水水質監視孔設置及び調査業務
		9. 30	渡真利光俊氏 企業長退任(第9代)
		10. 1	5市町村合併に伴い宮古島市水道局に改称する。
		10. 1	合併創設認可される。(県指令福2426号)
		10. 31	袖山浄水場1～4号ろ過池補砂工事
		11. 15	袖山浄水場東、北部送水施設改良工事(高圧受電設備その2)
		11. 28	給水管切替工事(2工区)完成 ・宮原(砂川昇清宅前～平良勝則宅)
		12. 15	管路情報管理システム導入
		12. 16	配水管布設工事(2工区)完成 ・宮原(砂川昇清宅前～平良勝則宅) 配水管布設工事(1工区)完成 ・市街地(喫茶G-1～郵便局前ホットスパ)・松原(ホットスパ松原南店前～福里鉄也宅)
		12. 19	給水管切替工事(1工区)完成 ・市街地(喫茶G-1～郵便局前ホットスパ)・松原(ホットスパ松原南店前～福里鉄也宅)
2006	18	1. 16	給水管切替工事(3工区)完成 ・下崎(食事処すなやま前～与那覇長一宅) ・下崎(狩俣栄次宅前～下崎食堂) 給水管切替工事(4工区)完成 ・西上原(清掃センター前～コーポ平良) ・西上原(山里建設～羽地宅) 給水管切替工事(5工区)完成 ・東上原(砂川清治宅前～ヘアーサロンアトリエ) ・添道(東亜技研前～植物園西駐車場前) 配水管布設工事(3工区)完成 ・下崎(食事処すなやま前～与那覇長一宅) ・下崎(狩俣栄次宅前～下崎食堂) 配水管移設工事(4工区)完成 ・西上原(清掃センター前～コーポ平良) ・西上原(山里建設～羽地宅) 〃 (5工区)完成 ・東上原(砂川清治宅前～ヘアーサロンアトリエ) ・添道(東亜技研前～植物園西駐車場前)
		1. 20	〃 (6工区)完成 ・大原(三和自練前～東里ガングリ四又) ・大原(元教育事務所前～丸国タイヤ前) 〃 (7工区)完成 ・入江(入江ブロックメーター前～入江団地前) 〃 (9工区)完成 ・名加山1号・大嶺1,2号(宮国善好宅前～下地栄勇前道路、平良幸弘宅前～上地昇宅)・名加山2号(名加山団地前～海宝前) 配水管移設工事 (10工区)完成 ・下南1号(楚南鮮魚店前～砂川清厚宅)・ 下南2号(川満キク宅前～佐和田恵吉宅)・下南3号(与座鉄筋工業付近) 給水管切替工事(6工区)完成 ・大原(三和自練前～東里ガングリ四又) ・大原(元教育事務所前～丸国タイヤ前)
		1. 30	〃 (11工区)完成 ・松原(福里哲也宅前～池間正幸宅前道路) ・川満(コーラルベジタブル前道路) 配水管移設工事(11工区)完成 ・松原(福里哲也宅前～池間正幸宅前道路) ・川満(コーラルベジタブル前道路)

西 暦	平成	月 日	記 事
2006	18	1. 30	配水管移設工事(12工区)完成 ・宮国(博愛ゲート入口～博愛漁港入口)
		1. 31	配水管移設工事(8工区)完成 ・入江(入江団地前～ヒトジ部落) ・入江(ヒトジ部落～下里光之助宅前) ・入江(湧鎌三郎宅前)
		2. 10	給水管切替工事(8工区)完成 ・入江(入江団地前～ヒトジ部落) ・入江(ヒトジ部落～下里光之助宅前) ・入江(湧鎌三郎宅前)
		1. 20	〃 (10工区)完成 ・下南1号(楚南鮮魚店前～砂川清厚宅) ・下南2号(川満キ宅前～佐和田恵吉宅) ・下南3号(与座鉄筋工業付近)
		3. 28	アスファルト路面復旧工事 (その2) 完成 ブロックメーター設置工事 完成 伊良部浄水場緩速ろ過水送水管布設工事 完成
		3. 30	伊良部浄水場緩速ろ過池周辺フェンス設置工事 完成
2007	19	11. 30	アスファルト路面復旧工事 完成
		12. 25	伊良部、加治道及び袖山浄水ろ過砂(7池)入替工事 完成
		2. 5	上水道施設整備事業配水管布設工事(1工区)完成 池間(一周道路) 配水管布設工事(2工区)完成 池間(学校前) 〃 (4工区)完成 久松 〃 (6工区)完成 下地皆愛
		2. 13	給水管布設工事(2工区)完成 池間(学校前)
		2. 15	給水管布設工事(6工区)完成 下地皆愛
		2. 20	配水管布設工事(3工区)完成 根間地・加治道・下南 配水管布設工事(5工区)完成 上野名嘉山 給水管布設工事(1工区)完成 池間(一周道路) 〃 (3工区)完成 根間地・加治道・下南 〃 (4工区)完成 久松 〃 (5工区)完成 上野名嘉山
		2. 28	伊良部浄水場逆浸透膜交換 配水管布設工事(7工区)完成 下地高千穂 〃 (12工区)完成 池間添 給水管布設工事(7工区)完成 下地高千穂
		3. 19	配水管布設工事(8工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (9工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (10工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (11工区)完成 池間添(佐良浜)
		3. 28	給水管布設工事(8工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (9工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (10工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (11工区)完成 池間添(佐良浜) 〃 (12工区)完成 池間添(佐良浜)
		3. 30	県指令福第611号 宮古島市水道事業認可(第一回変更)
		9. 03	議案第70号 宮古島水道事業給水条例の一部を改正する条例 (合併協定項目に基づく水道使用料の統一、条例を改正する)

西 暦	平成	月 日	記 事
2007	19	11. 12	上水道施設設備事業配水管布設工事(1工区)完成・添道 (市民球場前北道路)(市民球場前東道路) 給水管切替工事(1工区)・添道(市民球場前北道路)(市民球場前東道路)
		11. 19	上水道施設整備事業配水管布設工事(2工区)完成・西里警察署前～狩俣採石
		11. 30	上水道施設設備事業配水管布設工事(3工区)完成・ 野原越(北野原越バス停前～新里工業前道路付近) 給水管切替工事(3工区)・野原越(北野原越バス停前～新里工業前道路付近)
			上水道施設設備事業配水管布設工事(4工区)完成 下里(ミナミ金物店前～大政マンション前交差点) 給水管切替工事(4工区)・下里(ミナミ金物店前～大政マンション前交差点)
			上水道施設設備事業配水管布設工事(5工区)完成 ・パイナガマビーチ前国道 給水管切替工事(5工区)・パイナガマビーチ前国道
		12. 07	上水道施設整備事業配水管布設工事(7工区)完成 佐良浜(佐良浜診療所付近～浜電サービス付近) 給水管切替工事(7工区)・佐良浜(佐良浜診療所付近～浜電サービス付近)
			大主神社付近給水管切替工事 給水管切替14件 上水道施設設備事業 ・白川田貯水池改良工事完成
			上水道施設整備事業配水管布設工事(6工区)完成・ 高千穂(ガーラバル団地前道路付近～ヒトジ部落前)
		1. 02	〃 (8 工区)完成・第2高千穂団地前～宮星配水池へ
		2. 08	〃 (9 工区)完成・8工区連結～宮星配水池へ 〃 (10工区)完成・9工区連結～宮星配水池へ
2008	20	1. 25	伊良部地区舗装復旧工事完成 (伊良部国仲地区)
		2. 01	宮古地区水道事業広域化検討委員会、委嘱状辞令交付式
		2. 21	老朽管廃止に伴う給水管切替工事完成
		2. 25	(久貝地区、カママ嶺公園前、吉田マンション前、新興開発)
		3. 05	アスファルト路面復旧工事完成(その2)
		3. 10	上水道施設整備事業配水管布設工事(11工区)・高千穂(10工区連結～宮星配水池)完成
		3. 24	給水管切替工事(11工区)完成・(タカラガイペンション前～沖縄総合開発前) ブロックメーター設置工事完成(伊良部国仲地区) 農漁業集落排水使用料徴収取り扱い協定
		6. 17	上水道施設設備事業配水管布設工事完成(1工区)・平良(下里)地内
		7. 31	共同溝設置に伴う弁室形状変更工事完成・宮古島市平良字西里地内
		8. 29	共同溝設置に伴う配水管上越し工事完成・宮古島市平良字西里地内
		9. 30	袖山浄水場ろ過池(5号～8号)補砂工事完成・袖山浄水場地内
		10. 10	アスファルト路面復旧工事(その1)完成・宮古一円
		10. 20	久松配水地周辺老朽管改修工事完成・平良(久松)地内 渡口の浜周辺配水管布設工事完成・伊良部(伊良部)地内
		12. 04	上水道施設設備事業配水管布設工事 (1工区)完成・平良下里(川田荘前～総合実業高校)DCIP φ 350 L=136.0m(新設) (2工区)完成・平良下里(下里大通り～川田荘前)DCIP φ 350 L=341.88m(新設) (3工区)完成・平良下里 総合実業高校前 DCIP φ 350 L=287.72m(新設) (4工区)完成・城辺 砂川 加治道系統と野原系統との連結 DCIP φ 200 L=604.42m(新設) (5工区)完成・城辺 砂川・4工区連結～野原系統へ DCIP φ 200 L=606.84m(新設) (6工区)完成・上野 大嶺・国道大嶺交差点北付近～シギラベイ付近 DCIP φ 200 L=600.00m(新設) 減圧弁1基 (7工区)完成・上野 大嶺・6工区連結～シギラベイ付近 DCIP φ 200 L=650.00m(新設)

西 暦	平成	月 日	記 事
2009	21	12. 04	上水道施設設備事業配水管布設工事 (8工区)完成・上野 大嶺・7工区連結～シギラベイ付近 DCIP φ 200 L=637.73m(新設) (9工区)完成・平良 下地・与那覇(前浜ビーチ前～東急リゾートホテル前) DCIP φ 100 L=509.58m(新設)
		12. 25	上水道施設設備事業給水管切替工事 (9工区)完成・平良 鏡原(嘉数マンション～鏡原小学校前) DCIP φ 100 L=286.00m(新設)
		1. 16	汚砂置き場土間設置工事・白川田水源地地内
		1. 30	道路拡張に伴う配水管移設工事・伊良部(国仲・佐良浜)地内
		2. 12	上水道施設設備事業配水管布設工事 (10工区)完成平良下里 総合実業高校前3工区連結～ DCIP φ 350 L=67.00m(新設) 上水道施設設備事業配水管布設工事 (11工区)完成・城辺・下地 与那覇(前浜ビーチ前～東急リゾートホテル前) 9工区連結～DCIP φ 100 L=156.00m(新設)・砂川(砂川最寄)
		3. 03	南区配水管改良工事完成・伊良部(佐和田・仲地)地内
		3. 25	伊良部大橋海中道路側橋添(沖合側)添架物架台設置工事完成・宮古島市地内
		10. 30	上水道施設設備事業配水管布設工事 (4工区)完成・腰原(共和マンション前～寿産業前)DCIP φ 200 L=266.43m(復帰前施設の更新)
		11. 27	上水道施設設備事業給水管切替工事(4工区)完成・腰原
		12. 10	上水道施設設備事業配水管布設工事 (1工区)完成・下里(みやこ学園分場アタナス前～国道390バイパス交差点)DCIP φ 350 L=164.3m(新設) (5工区)完成・砂川(砂川和男宅前～川満恵俊宅前、池原孝記宅前～狩俣茂夫宅前) HIVP φ 50L=314.78m ・長南(長南公民館西～古謝盛夫宅前)HIVP φ 50L=281.52m (6工区)完成・鏡原(鏡原中学校東～漢那弘之宅前)DCIP φ 100 L=359.35m ・地盛(地盛公民館前～下地嘉津男宅前)DCIP φ 100L=299.98m(新設) (7工区)完成・洲鎌(棚根部落内消火栓付近～県道235号線取付道路付近)DCIP φ 100L=180.27m ・洲鎌(嘉手苅成幸宅前～(有)自然力研究所前)DCIP φ 100L=202.48m ・洲鎌(下地陸上競技場東～仲里祐昭宅前)HIVP φ 50L=164.11m
		12. 18	宮古島市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例議決(上下水道部設置)
		12. 18	上水道施設設備事業給水管切替工事(6工区)完成・鏡原
		12. 21	市場通り線街路改良工事に伴う水道管切回し工事完成・(旧)北市場前
		12. 25	老朽管廃止に伴う給水管切替工事完成・伊良部(仲地)・佐良浜
2010	22	2. 10	上水道施設設備事業配水管布設工事 (2工区)完成・久貝(国道390バイパス交差点～久松小学校付近) DCIP φ 350L=417.49m(新設) (3工区)完成・久貝(久松小学校付近～伊良部大橋現場事務所付近) DCIP φ 300L=499.61m(新設)

西 暦	平成	月 日	記 事
2010	22	3. 05	伊良部大橋海中道路側橋添(沖側)取付部送水管設置工事完成 伊良部大橋SUS304 φ 300L=14.00m (新設)・久貝(伊良部大橋現場事務所付近)DCIP φ 300L=15.74(新設)
		3. 15	下地島空港佐良浜線道路改良工事に伴う水道管移設工事完成・伊良部高校(西側)
		3. 25	ブロックメーター設置工事完成・伊良部、池間添、前里添
		3. 26	伊良部浄水場環境整備(フェンス設置)工事完成・伊良部浄水場
		4. 1	機構改革により上下水道部へ改称
		5. 14	電線共同溝に伴う配水管布設工事(1工区)完成・高野西里線(宮古第一給油所～北小学校前)
		5. 14	電線共同溝に伴う配水管布設工事(2工区)完成・高野西里線(旧郵便局～モンテドール前)
		8. 31	袖山浄水場ろ過池(1号から4号)補砂工事完成・袖山浄水場内
		11. 22	上水道施設整備事業配水管布設工事 (6工区)完成・大原(創価学会前～松ヶ原ゴルフ場)DCIP φ 150 L=405.78m(新設)
		12. 10	上水道施設整備事業配水管布設工事 (1工区)完成・伊良部(吉信産業前～牧山配水池(予定地))DCIP φ 300 L=501.28m(新設) (2工区)完成・伊良部(1工区連結～牧山地区(予定地))DCIP φ 300 L=528.72m(新設) (3工区)完成・伊良部(2工区連結～牧山地区(予定地))DCIP φ 300 L=513.52m(新設)
		12. 15	(7工区)完成・腰原(三和自練前十字路～フラワーショップいずみ)DCIP φ 100 L=243.57m(新設) ・細竹(宮古亜熱帯植物園前DCIP φ 100 L=426. 03m(新設)
2011	23	1. 07	上水道施設整備事業配水管布設工事 (5工区)完成・新豊(宮古空港前～多良間屋付近) DCIP φ 150 L=761.64m DCIP φ 100 L=139.90m(新設)
		1. 11	上水道施設整備事業伊良部大橋橋梁添架工事 (一般部)完成・伊良部大橋地内 複合外装ポリエチレン管 φ 300 L=610.00m(新設)
		2. 18	(一般部その2)完成・伊良部大橋地内 複合外装ポリエチレン管 φ 300 L=140.00m(新設)
		2. 18	上水道施設整備事業配水管布設工事 (4工区)完成・久貝(伊良部大橋建設事務所前～伊良部大橋)DCIP φ 300 L=160.00m(新設)
		2. 25	(8工区)完成・上野(高田ブロックメーター前十字路 DCIP φ 250 L=426.03m(新設)
		3. 25	城辺線電線共同溝工事に伴う配水管及び給水管切替工事完成・宮古病院裏通り
		8. 19	伊良部大橋橋梁整備6期工事に伴う配水管移設工事完成・久貝地内
		8. 25	久松地区配水管布設工事完成・久松地内 道路改良工事に伴う配水管切下げ工事完成・伊良部字伊良部地内
		12. 09	上水道施設設備事業配水管布設工事 (4工区)完成・城辺(比嘉) HVIP φ 50 L=229. 83m ・城辺(仲原)DCIP φ 100 L=445.93m
2012	24	1. 06	(3工区)完成・城辺(砂川) DCIP φ 100 L=784.92m HIVP φ 50 L=247.31m
		1. 12	(1工区)完成・平良(久松) DCIP φ 300 L=518.03m
		1. 25	アスファルト路面復旧工事(その1)完成・宮古一円

西 暦	平成	月 日	記 事
2012	24	1. 27	上水道施設設備事業配水管布設工事 (5工区)完成・平良(大原) DCIP φ 250 L=119.02m・下地(上地) DCIP φ 100 L=466.00m
		1. 31	国仲地区給水管切替及び仕切弁設置工事完成・伊良部(国仲)地内
		2. 01	上水道施設設備事業伊良部大橋主航路部水道管添架工事 (2工区)完成・千葉県市原地内 PP φ 300 L=139.20m
		2. 17	上水道施設設備事業配水管布設工事(2工区)完成・伊良部(牧山) DCIP φ 300 L=361.65m
		2. 20	伊良部大橋橋梁整備7期工事に伴う配水管移設工事完成・久貝地内
		2. 24	上水道施設設備事業伊良部大橋主航路部水道管添架工事 (3工区)完成・三重県津地内 PP φ 300 L=136.50mm
		3. 15	(1工区)完成・香川県多度津地内 PP φ 300 L=133.50m
		3. 16	上水道施設設備事業久松ポンプ場築造工事(場内整備)完成・平良(久松) A=945m ²
		3. 23	下地島空港佐良浜線道路改良工事に伴う導水管移設工事完成・伊良部国仲
		3. 27	危機管理対策遠隔監視システム更新・宮古島市地内
		5. 31	上水道施設設備事業伊良部大橋橋梁添架工事 (一般部)完成・伊良部大橋地内 PP φ 300 L=1426.2m
		11. 27	伊良部大橋水道管添架工事(海中道路埋設部)完成・伊良部大橋地内 PP φ 300 L=504.00m
		11. 30	上水道施設設備事業送水管布設工事(4工区)完成・平良(久貝)地内 DCIP φ 300 L=554.62m
		12. 07	上水道施設設備事業配水管布設工事 (2工区)完成・上野(宮国)地内 DCIP φ 250 L=470.66m
		12. 07	(3工区)完成・上野(名嘉山)地内 DCIP φ 100 L=324.98m 名嘉山団地北～県道202号線
		12. 14	(7工区)完成・下地(皆愛)地内 DCIP φ 200 L=653.33m 下地小学校～国道390号線～東風平宅前 (8工区)完成・下地(皆愛)地内 DCIP φ 200 L=650.48m 東風平宅前～ツヌジ御嶽南 (9工区)完成・下地(皆愛)地内 DCIP φ 200 L=692.98m ツヌジ御嶽南～長間宅前
		12. 21	(6工区)完成・平良(袖山・竹原)地内 DCIP φ 100 L=560.61m 宮古焼き～キャッスル松原 DCIP φ 100 L=119.85m サンエーショッピングタウン宮古北側
		12. 27	(4工区)完成・伊良部(長浜)地内 DCIP φ 100 L=705.87m ペンション富谷～浜川宅前
		12. 27	(5工区)完成・伊良部(長浜)地内 DCIP φ 100 L=724.56m 浜川宅前～平成の森公園北側
2013	25	1. 21	上水道施設設備事業送・配水管布設工事 (1工区)完成・伊良部(牧山)地内 DCIP φ 300 L=364.91m 牧山展望台南道路～(2工区)連結 DCIP φ 200 L=216.08m DCIP φ 100 L=150.39m 上水道施設設備事業送水管布設工事 (3工区)完成・伊良部(牧山)地内 DCIP φ 300 L=200.00m 伊良部大橋～県道202号線

西 暦	平成	月 日	記 事
2013	25	2. 04	上水道施設設備事業配水管布設工事 (1工区)完成・平良(大原)地内 DCIP φ 200 L=455.52m JAセルフ前交差点～宮里動物病院～聖仙書道塾～ホワイト急便
		2. 15	上水道施設設備事業送・配水管布設工事 (2工区)完成・伊良部(牧山)地内 DCIP φ 300 L=362.12m (1工区)完成 ・連結～牧山配水予定地 DCIP φ 200 L=367.42m
		2. 25	(10工区)完成・伊良部(牧山)地内 DCIP φ 300 L=459.92m (2工区)完成 ・連結～牧山配水予定地 上水道施設設備事業久松ポンプ場築造工事完成 (建築)・平良(久貝)地内 RC造り A=133㎡ 久松ポンプ場
2014	26	10. 31	上水道施設整備事業配水管布設工事(11工区)前年度分繰越 完成
		2. 03	上水道施設整備事業伊良部大橋水道管添架工事(取付橋梁部)完成・PP φ 300 L=226.07m(新設)
		2. 04	上水道施設整備事業配水管布設工事(1工区)完成・平良(竹原)地区 DCIP φ 100 L=451.22m (新設)
		3. 05	上水道施設整備事業伊良部大橋橋梁添架工事(一般部)その1完成・PP φ 300 L=245.40m(新設)
		3. 07	上水道施設整備事業送・配水管布設工事 (1工区)完成・久貝(伊良部大橋建設事務所前～伊良部大橋)DCIP φ 300 L=234.32m(新設) 上水道施設整備事業伊良部大橋橋梁添架工事 (一般部)その2(翌年度分繰越)完成・PP φ 300 L=678.80m(新設)
		4. 1	水道料金改定(消費税 8%転嫁)
		9. 30	上水道施設整備事業(前年度繰越)配水管布設工事(2工区)完成 DCIP φ 150 L=230.81
		10. 24	上水道施設整備事業(前年度繰越)伊良部大橋水道管添架工事 (一般部)その2完成 PP φ 300 L=678.80m(新設)
		10. 10	給水切替工事(2工区)完成 平良字(富名腰)地内
		10. 31	上水道施設整備事業(前年度繰越)久松ポンプ場築造工事完成(電気設備) 電気設備一式
		12. 15	ロードサーベイシステム導入 宮古島市地内
		12. 15	アスファルト路面復旧工事(その3)完成 平良地区一円
		12. 20	上水道施設整備事業送・配水管布設工事(2工区)完成 伊良部(牧山)地内 送水管 PP φ 300 L=48.95m DCIP φ 300 L=344.13m 配水管 DCIP φ 100 L=399.9m
2015	27	1. 16	上下水道部駐車場ブロック等撤去工事
		2. 20	(1工区)完成 送水管 PP φ 300 L=96.50mDCIP φ 300 L=196.95m 配水管DCIP φ 100 L=136.66m
		2. 27	上水道施設整備事業配水管布設工事(1工区)完成 城辺長中 長中公民館～ 他 PEP φ 50 L=407.98m 給水切替工事(2工区)完成 城辺(長中)地内
		3. 13	上水道施設整備事業 牧山配水池築造工事完成 PC造 V=1,300㎡ 伊良部(牧山)地内 上水道施設整備事業 久松ポンプ場築造工事(機械・電気)完成・送水ポンプ(Q=2.54m ³ /min H=73m φ 150×55Kw)×2台 流量計測装置(電磁式 φ 150) 電動仕切弁(φ 150)×2基
		3. 20	水道水源保全地域表示看板設置工事完成 宮古島市地内
		3. 25	老朽管に伴う配水管布設工事完成 伊良部(前里添)地内
		4. 20	牧山配水池環境整備工事(翌年度繰越分)完成 伊良部(牧山)地内
		5. 9	宮古本島より伊良部(北区)へ給水を開始する。
		5. 15	給水管改良工事完成 城辺仲原地区

西 暦	平成	月 日	記 事
2015	27	7. 31	給水管改良工事完成 とみや商会裏通り
		8. 4	給水管改良工事完成 牧山地区
		8. 19	水位伝送工事完成 前浜ポンプ場・来間配水池
		9. 30	配水池等改良工事及び劣化補修工事(繰越) 完成 配水池等改良工事及び劣化補修工事(その2) 完成
		10. 1	宮古島本島より伊良部全域へ給水を開始する。
		10. 21	平成27年度水道イノベーション賞特別賞受賞 日本水道協会全国会議(於:さいたま市) 「市町村合併に伴う不安定給水区域の解消(長スパン橋梁添架による送水管の布設)」
		11. 4	配水管調査設計委託業務 (城辺 長間地区)
		11. 27	上水道施設整備事業 配水管布設工事(8工区)完成 平良(竹原)地内 DCIP φ 100 L=481.35m
		12. 4	上水道施設整備事業配水管布設工事(7工区)完成 平良(東仲宗根)地内 DCIP φ 150 L=368.44m DCIP φ 100 L=232.40m
		12. 14	ろ過池(1.2.3.4.5.6.8.9)補砂工事完成 袖山浄水場地内
		12. 15	上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区)完成 上野(名嘉山)地内 DCIP φ 100 L=433.76m
			給水管切替工事 (5工区)完成 上野(名嘉山)地内
		12. 18	新水源候補地調査業務 (白川田・東添道水源流域内)
		12. 19	上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区)完成 城辺(友利・長南)地内 DCIP φ 100 L=477.01m PEP φ 50 L=972.03m
			給水管切替工事 (6工区)完成 城辺(友利・長南)地内
		12. 28	上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区)完成 上野(高田)地内 DCIP φ 100 L=198.33m PEP φ 50 L=581.23m
			給水管切替工事 (4工区)完成 上野(高田)地内
2016	28	1. 29	上水道施設整備事業配水管布設工事(3工区)完成 平良(腰原・大原)地内 DCIP φ 150 L=368.44m DCIP φ 100 L=232.40m
			給水管切替工事 (3工区)完成 平良(腰原・大原)地内
		2. 1	消火栓設置工事 (新設1工区)完成 給水管切替工事 (1工区)完成 平良(下里)地内
		2. 5	消火栓設置工事 (新設2工区)完成 上水道施設整備事業配水管布設工事(2工区)完成 平良(腰原)地内 DCIP φ 150 L=262.30m DCIP φ 100 L=16.65m
			給水管切替工事 (2工区)完成 平良(腰原)地内 上水道施設整備事業調査設計業務(配水管) 設計業務一式・測量業務一式
		2. 12	漏水に伴う配水管布設工事完成 伊良部サシバ公園前 HIVP φ 50 L=105.80m
		2. 15	上水道施設整備事業配水管布設工事(1工区)完成 平良(下里)地内 DCIP φ 250 L=457.40m
		3. 17	コンビニエンスストア収納対応プログラム作成業務
		3. 18	城辺配水管布設工事(1工区)(2工区)(3工区)完成 PEP φ 50 L=2113.09m 伊良部浄水地改良工事完成 伊良部浄水地内 二重越配水池螺旋階段改修工事完成 二重越配水池地内

西 暦	平成	月 日	記 事
2016	28	9. 30	水道施設耐震調査業務(ろ過池2箇所(7・8号ろ過池)・水源地(西底原ポンプ室))
		10. 13	袖山浄水場中央監視装置他実施設計業務 宮古島市地内
		10. 14	上水道施設整備事業 東添道水源開発工事(さく井)完成 井戸1・井戸2 φ 508 L=460m
		12. 9	城辺地区配水管改良工事(その1)完成 城辺長間地内
		12. 22	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成 平良(下里・腰原)地内 DCIP φ 250 L=174.52m DCIP φ 100 L=208.43m
		12. 22	上水道施設整備事業 配水管布設工事(3工区)完成 下地(上地)地内 PEP φ 50 L=1099.99m
		12. 22	袖山浄水場8号ろ過池再生工事完成 平良地内
2017	29	1. 13	上水道施設整備事業 配水管布設工事(2工区)完成 下地(川満)地内 DCIP φ 100 L=910.74m PEP φ 50 L=723.73m
		1. 16	アスファルト路面復旧工事(その3) 上野・下地地区
		1. 16	上水道施設整備事業 調査設計業務(配水管)設計・測量業務一式 平良地区 φ 100 L=460m φ 50 L=120m、城辺地区 φ 100 L=890m、下地地区 φ 100 L=1770m、上野地区 φ 150 L=510m φ 100 L=780m φ 50 L=370m
		2. 24	城辺地区配水管改良工事(その2)完成 城辺長間地内
		3. 15	伊良部大橋水道管メンテナンス 伊良部大橋内
		3. 15	上下水道部駐車場整備工事完成
		3. 15	配水管布設工事(スポーツ観光交流拠点交流施設)完成 平良(下里)地内
		3. 24	来間配水池給水量見直しに伴う施設改良調査設計業務 下地地内
		3. 24	第5配水池機能移設工事完成 伊良部(池間添)地内
		3. 24	変更認可申請及び事業評価策定業務 宮古島市地内
		8. 20	配水管調査設計業務委託 宮古島市平良狩俣・城辺西中・仲原地区
		8. 31	調査設計業務(送水管) 平良(池間)地内
		9. 13	台風18号上陸 最大72時間降水量 宮古島市城辺567mm、鏡原420mm(気象庁データ)
		10. 6	上水道施設整備事業 配水管布設工事(4工区)完成 下地(高千穂)地内 DCIP φ 100 L=627.26m
2018	30	10. 29	アスファルト路面復旧工事 宮古島市一円
		11. 16	消火栓設置工事完成 伊良部(池間添・前里添)地内
		11. 22	調査設計業務(配水管)
		11. 30	上水道施設整備事業 配水管布設工事(5工区)完成 城辺(砂川)地内 DCIP φ 100 L=476.08m
		12. 5	大野水源井戸改修工事(二重ケーシング)完成
		1. 9	上水道施設整備事業 配水管布設工事(1工区)完成 平良(富名腰)地内 DCIP φ 100 L=468.15m PEP φ 50 L=117.09m
		1. 26	第5配水池改修工事完成 伊良部(池間添)地内
		1. 31	上水道施設整備事業 袖山浄水場中央監視設備改良工事完成 平良地内
		2. 2	上水道施設整備事業 配水管布設工事(6工区)完成 上野(大嶺・宮国)地内 DCIP φ 150 L=249.13m PEP φ 50 L=379.83m
		2. 9	来間配水池送水管布設工事完成 下地(来間)地内 DCIP φ 150 L=919.66m
		2. 28	東添道水源地・下北増圧ポンプ場実施設計業務委託 宮古島市地内
		3. 9	配水管布設工事(腰原)完成 平良(腰原)地内 DCIP φ 100 L=205.78m

西 暦	平成	月 日	記 事
2018	30	3. 15	アスファルト路面復旧工事(その2) 宮古島市(市街地)
		3. 16	配給水管改良工事(その1)完成 城辺(西中)地内 PEPφ50 L=773.63m
		3. 16	配給水管改良工事(その1)完成 城辺(東底原)地内 PEPφ50 L=552.14m
		3. 16	平成29年度地下水保全調査業務 白川田、東添道及び平良水道水源流域
		3. 23	送水管布設切替工事(池間地区)完成 平良(池間)地内 DCIPφ150 L=60.37m
		3. 30	二重越・野原・与並武岳配水池内部調査業務委託 宮古島市地内



(宮古島市イメージキャラクター：みーや)

水道事業統計年報

(平成29年度版)

平成31年1月発行

発行 宮古島市上下水道部

編集 水道総務課

〒906-0012

宮古島市平良字西里794番地3

TEL (0980) 72-2653

FAX (0980) 72-2647